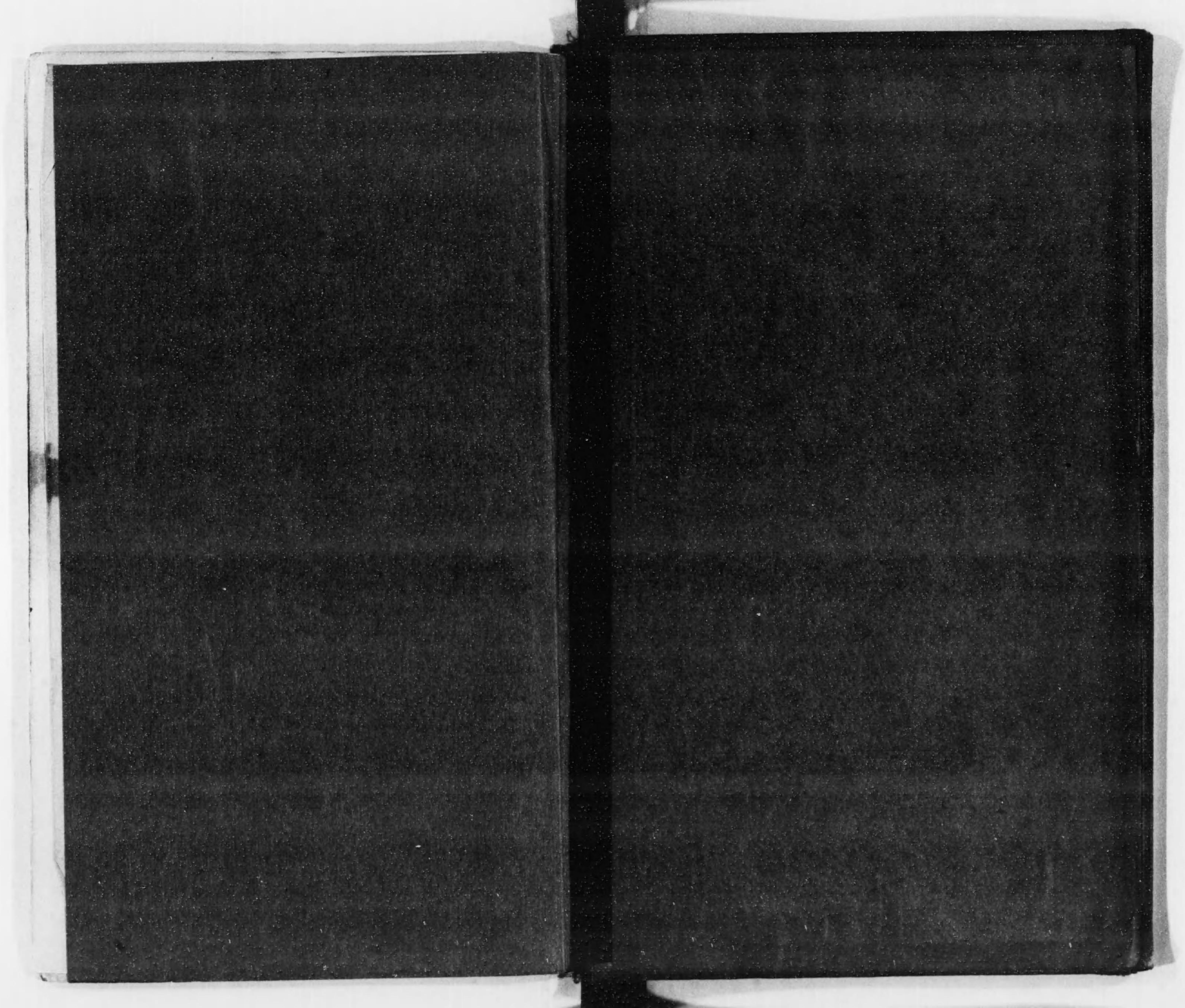


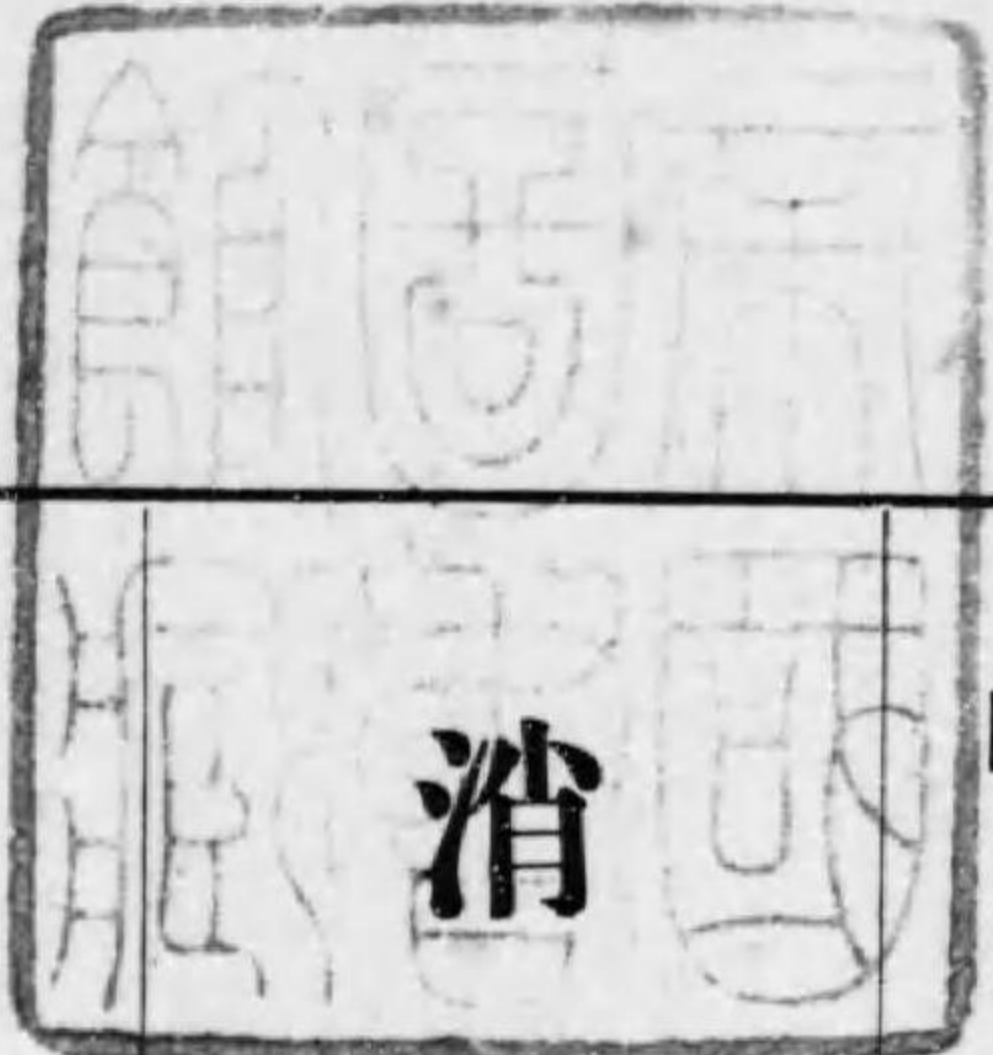
505
59



始







シドニ並びにピアトリス・ウエップ著
山村 喬 譯

消費組合運動

No. 9

大原社會問題研究所

大正
14. 6. 4
内交

36

12

265

505-59

譯者序

本書は、ウェブ氏夫妻の著『消費組合運動』 Sidney and Beatrice Webb: 'The Consumers' Co-operative Movement, 1921 の全譯である。

消費組合運動は、他の凡ゆる近代的社會運動と同じく、資本主義發達の過程中に發生する無産者の運動である。故に資本主義の勃興せる諸國に於ては、何れもこの運動の發達せるを見るのであるが、就中その最も顯著なるものは英國である。

二十八人のフランネル織工が一八四四年に設立したロッヂデール開拓者組合に端を發する英國の消費組合運動は、その採用し來つた購買高を標準とする配當と云ふ方法のために、八十年の間に著しく發達し、殊に歐洲大戰の結果急劇な膨張を遂げた、そして今や英國全戸數の七分の三を包容し、一億萬ポンド以上の持分資本を擁して、年額二億五千萬ポンドの賣上を示しつゝある千四百の消費組合が、價格上の利潤廢止を根本基調として築き上げてゐる組織は、利潤を目的とする資本主義經濟組織の中にあつて、宛然一の『國家内の國家』の觀を呈してゐる。

この巨大な勞働者階級運動の組織と事業との現状を、科學者的態度を以て、最も詳細に最も嚴密に分析敘述すると共に、更にこれらの事實を基礎として、その將來に於ける發達の可能性を論じたもの

が本書である。

著者は既に『産業民主論』Industrial Democracy, 1897 に於て労働組合運動の理論を研究し、更に『大英社會主義國の構成』A Constitution for the Socialist Commonwealth of Great Britain, 1920 に於て主として來るべき國家の構成を論じてゐるが、消費組合運動を説いた本書は、この兩書と共に社會組織に關する著者の三部作の一をなすものと云つてよいであらう。

著者は、消費組合の社會改造運動上の地位を極めて重要視する。即ちその見解に従へば、消費組合は、労働者階級のための單なる濼情設備若くは貯蓄機關ではない。それは實に、資本主義を殲滅して一の新らしき社會秩序を實現するための極めて重要な手段をなすものである。労働組合や自由職業組合の如き生産者組合が、最低生活限度の向上維持のために、資本主義制度の牙城に肉薄する一方に於て、任意的な消費組合は、その加入が強制的ではあるが本質上また一種の消費者組合に外ならない地方自治體及び國家と共に、私利を目的として營まれつゝある資本家の諸事業を漸次自己の掌中に收め、以て資本主義制度に代るべき協同組合國の實現を期し得べしとなすのである。

翻つて我が國に於ける消費組合の現状を見るに、それは極めて幼稚な状態にある。消費組合が、私利を目的とする生産の便宜のために設けらるゝ、従つて全くその本質を異にする販賣、信用、利用の諸組合と共に、法律上産業組合として統一されつゝあるの極めて不合理なる點は暫らく措く。大原社會

問題研究所の調査によれば、大正十一年十二月末現在の我が國に於ける消費組合数は僅かに二八二であつて、全國到る處がなほ所謂『協同組合の砂漠』として残されてゐる。更に調査組合四六に就いて見るに、一組合平均員數七九四人、賣上高一人平均一七四圓に過ぎない。掛賣をなすもの殆んど全部で、配達の費用も亦多額に上るやうである。又市價主義を採る組合は極めて少ない。ロッチデールの三原則、即ち現金主義、市價主義、購買高を標準とする配當——これこそ英國の消費組合運動をして今日の大あらしめた原動力である——を併せ行ふ組合に至つては、殆んど皆無と云つてよい。而してこれら組合の大部分は、都會に於ける中産階級の組合か、然らずんば雇主の温情主義的組合であつて、眞の自治的労働者消費組合は極めて少ないやうに思はれる。労働者消費組合聯盟共働社に加盟してゐる九組合全部を以てするも、大正十三年十月初旬の組合員數一、四六〇人に過ぎない状態である。

資本主義が未だその初期を脱すること餘り遠くない我が國に於て、今遽かに消費組合の大發達を求むることは難いけれども、しかもなほそこには教育と宣傳とによる發達の餘地があるやうに考へられる。私は、消費者なるが故に如何なる人も組合に包容し、以て漸次新社會の實現を期し得べしとなす著者の見解に直ちに同ずるものではない。然し消費組合の極めて幼稚なそしてその眞の性質目標の殆んど理解されてゐない我が國に於て、英國に於ける消費組合運動の偉大な業績と將來の發達とを論じた本書は、組合員に組合の理事者に又一般の人々に、大なる光りを投げるであらうと思ふ。

なほ本書は、私が未だ大原社會問題研究所に在つた大正十一年三月下旬、他の仕事の傍らその翻譯をなすことに決まつたもので、大正十二年二月同所を去つて後もなほその仕事を續け、同年十一月に至つて完成したものであるが、種々の事情により今漸く、同研究所叢書第九冊として出版さるゝことゝなつたものである。

最後に、本書翻譯の許諾を與へられたウエップ氏夫妻に深き感謝の意を表すると共に、翻譯に際して屢々示教を賜つた高野岩三郎先生に厚き感謝の辭を捧げ度いと思ふ。

大阪市外千里山にて

大正十四年四月

譯者

著者序

本書は、英國に於ける協同組合運動の歴史を書いたものではなくて、その現状を叙述分析すると共に、民主制の他の諸表現に對するその關係と將來に於けるその發展の可能性とを論じたものである。

我々が民主的諸制度に就き研究し叙述し來れるもの今や茲に三十年、然も中央政府又は國家を論ずる何等かの書を公にしたのは二十九年目のことに過ぎない。我々は反對の端から研究に着手した。それは、國家以外の民主制の諸表現、即ち労働組合運動と消費組合と各種の地方自治體とが政治學の著者達により比較的等閑に附せられてゐたがためのみではなくて、又我々社會主義者にとつては、これらの國家以外の諸表現が國家その者よりも實際一層重要だと思はれたがためである。將來いよく多く資本主義制度に取つて代るべき制度は、大部分、更に勢力を加へて來る國家ではなくて、社會組織のこれらの自然的下生えであらうとは、我々の常に主張して來てゐるところなのである。それ故に、我々は先づ最初の六年間を労働組合運動の分析に捧げ、次いでその後の十餘年間を現時の英國地方自治體の起源とその現時に於ける活動との研究——我々の研究はその間實際行政に掌ることにより啓發された——に費した。⁽²⁾ 我々は今や、我々の一人が既に初めの頃取扱つたもので、爾來非常な發達を遂げ、今日ではその大きさと重要さとに於て労働組合運動と地方自治體との何れにも比肩し得べきも

の、即ち消費者の任意的組合に就き再び論じ度いと思ふのである。『大英社會主義國の構成』と題して昨年公にした著書中には、これらの消費者民主制と生産者民主制との調整及びこれらの凡ゆる民主制と國家との調整に關する我々の試験的諸提案が見出されるであらう。

- (1) 『労働組合運動史』History of Trade Unionism 一八九四年、最新版一九二〇年。『産業民主制論』一八九七年、最新版一九二〇年。『近代産業の諸問題』Problems of Modern Industry 一八九八年、最新版一九二〇年。『現今の工場支配人』The Works Manager To-day 一九一七年。『タラム坑夫の話』The Story of the Durham Miners 一九二一年。
- (2) 『教區及び州』The Parish and the County 一九〇七年。『莊園と市邑』The Manor and the Borough 一九〇八年。『酒類販賣免許の歴史』The History of Liquor Licensing 一九〇三年。『ロンドン教育』London Education 一九〇四年。『公道の話』The Story of the King's Highway. 一九一三年。『救貧法の崩壊』The Break-Up of the Poor Law 一九〇三年。『労働市場の公組織』Public Organisation of the Labour Market 一九〇九年。『英國救貧政策』English Poor Law Policy 一九一〇年。『國家と醫師』The State and the Doctor 一九一〇年。『防貧策』The Prevention of Destitution 一九一二年、最新版一九一九年。『救助手當』Grants in Aid 一九一一年、第二版一九二〇年。
- (3) ピアトリス・ポッター(シドニー・ウェップ夫人)著『英國協同組合運動』Beatrice Potter (Mrs. Sidney Webb): The Co-operative Movement in Great Britain 一八九一年、最新版一八九三年。この論文の如何なる部分も本書には再録してない。

労働組合運動を論じた我々の著書『産業民主制論』に比すべき本書に於ては、我々は専ら英國協同組合運動の極めて著しい業績を論究した。後に至つて解るが如く、我々は、協同組合を以て貧乏人が貯蓄をなし社會に於けるその地位を高むるための方法なりと考へるものでもなければ、又賃銀の不足

を補ひ満足を得るための慈善的仕組なりと信ずるものでもない。我々が協同組合運動の社會的並びに政治的意義の重大なるを認むるは、それが、資本主義制度に代つて、營利心又は金錢的利得の刺戟なくして民主的に産業を經營し得べき(又現に經營されつゝあるもの益々多きを加へてゐる)一の手段を供するが故である。資本主義的營利に代るべき實際的制度の存在の可能性を否認し若くは疑ふ人々は、民主的な消費者組合が、如何なる範圍まで、如何なる手段によつて、又如何なる成績を以て、その成功を收めて來てゐるかを考察せば、教えられるところ多きものがあるであらう。⁽¹⁾

- (1) 産業上に於ては、『生産』と『分配』との間に何等明確な區別のあり得ないことを、此處に指示するのは必ずしも無用でないと思ふ。物にせよ力にせよ眞の『生産』なるものは、如何なる場合にもあり得ないこと勿論である。實際行はれることは、鑛業や工業の場合でも、又運輸業や小賣業の場合でも、單に位置と配合との變更に過ぎない。『生産される』ものは、常に専ら效用の増加である。故に我々は、協同組合は『生産』よりも『分配』に一層成功を收めてゐるとか、或は又協同組合のこの形式は『分配』に於て好成绩を擧げ得べく、他の形式は『生産』に於て然りとか考へる普通の人のよく陥る誤に、陥らないやう注意しなければならぬ。

消費組合運動は、ステートオブ・トウモロ明日の國家の重要々素の一をなすものとして、我々は極めてこれを重要視する。これ實に我々が、我々の見て以てその短所となしその著しい缺點となすものを忌憚なく摘發すると共に、その幾つかの困難を除き且つその不完全を匡すの方法を敢えて提言せし所以である。この忌憚なき論議——時には事情に迂なる場合あるべきは勿論である——が協同組合主義者中に論争を惹き起

し、又反對論者に攻撃の種を與ふるが如きは策の得たるものに非ずとなす少數者の憤懣を買ふことあるべきは、我々もこれを知つてゐる。然し消費組合運動は、地方自治體及び勞働組合運動と同様に、常に何等か攻撃の材料や口實を發見する意地悪き非難により害はれ得る程度以上に發達して了つてゐるのである。又協同組合主義者は、資本主義制度の失敗からと同じく、自己の失敗——或は局外者には彼等の失敗と見ゆるもの——から教訓を得るだけの勇氣を十分持つてゐる。これらの失敗と目ざるゝものを分析することは、それが如何に不完全な分析であるとしても、如何にせばそれらの失敗を明かな成功と化し得べきかを見る上に役立ち得ると思ふ。

本書は明かに消費組合運動を論じたものであるから、讀者は本書に於て、協同組合なる語に屢々包含さるゝ他の結合諸形式に就いての叙述を求めらるべきではない。我々は、工業生産者組合或は『自治工場』self-governing workshop、利潤分配協定、『損益分擔組合』industrial copartnership 等に於けるその實驗に就いては論述を試みなかつた。我々は又、各國に於て非常に廣く且つ重要な發達を遂げてゐるところの、バタ製造所の經營や必要品の購入や生産物の販賣等のための農業生産者間の組合に就いても説明しなかつた。主として生産者間に廣く設けられて居り、或る國々に於ては大きな組織となつてゐる協同信用組合に就いても、同様にその叙述を省略した。茲に明かに云つて置かなければならないのは、斯くの如くその叙述を省略したけれども、我々は、上述の何れかの形式の生産者組合が、

殊にデンマーク、ドイツ、アイルランド、印度等に於て成し遂げた眞に偉大な業績の價値を、輕視する譯ではないと云ふことである。然し我々の見るところでは、これらの生産者組合は、英國協同組合運動の九十九パーセントを構成するに至つてゐる消費者組合とは、根本的にその性質を異にする。而して兩種の結合形式、即ち個人的營利業者の手から生産と分配とを奪ひ、利潤を全く殲滅することを目的とするものと、現に個々の生産者の財政的地位を鞏固にし、その金銭的利潤を増加することを目的とする——そして恐らくその正當な活動範圍に於ては前者と同じく有效な——ものを示すに協同組合なる同一の語を用ふるは、徒らに思想の混亂を増すに過ぎないと思はれる。消費者組合と生産者組合との兩者は、これを別々に研究し別々に叙述することにより、更に正確に了解され得るであらうと思ふ。故に我々が協同組合運動と云ふ場合には、それは産業や役務の經營上、資本主義的營利業者にとつて代ることを目的とする消費者組合のみを意味するものである。⁽¹⁾

(1) 協同組合運動研究の資料は、主として、敘述的な著書や經濟學上の論文に求むべきではなくて——これらのものは運動の發達や問題を適當に論じてゐなければ、又我々の意見では正確に論じてさへゐない——寧ろ公共圖書館が未だ殆んど蒐集保存に努めてゐない浩瀚な組合内の文献に求むべきである。協同組合の報告、議事録、帳簿、その五十年史、大會や會議の記事、夥しいパンフレット等を最も多く集めてゐるのは、恐らくマンチェスターのホーリオーク館にある協同組合同盟の本部であらう。一八五〇年以前の文献は、サウス・ケンシントン・ロンドン大學内にあるゴールドスミス圖書館に多い。多くの然し主として近頃の文献——多くの協同組合報告やゴールドスミス圖書館にも大英博物館にもないその他の多くのものを含む——は、ロンドン經濟學並び

に政治學々校にある。

非常に精密な『國際協同組合關係書目』 International Co-operative Bibliography が一九〇六年に國際協同組合同盟から發行された。協同組合運動に就いての入門的智識を得るためには次の諸書が最も良い。サー・アーサー・アクランド、ンジヤミン・ジョーンズ共著『労働者協同組合主義者』 Sir Arthur Acland and Benjamin Jones: Working Men Co-operators. シェー・ロー・マダムス著『繰返さるゝ話』 J. P. Madams: The Story Retold 一九二〇年、ジュームズ・ルーカス著『スコットランドの協同組合』 James Innes: Co-operation in Scotland. 一九二〇年、ライアム・ル・スミス・ゴードン著『アイルランドの協同組合』 Lionel Smith Gordon: Co-operation in Ireland. 一九二〇年、レナード・エス・ウルフ著『協同組合と産業の將來』 Leonard S. Wolf: Co-operation and the Future of Industry 一九一八年、同氏著『社會主義と協同組合』 Socialism and Co-operation 一九二一年、ピントリス・ボッタ(シドニー・ウヰェップ夫人)著『英國協同組合運動』 一八九三年、シー・アール・フレイ著『國內及び國外に於ける協同組合』 C. R. Fay: Co-operation at Home and Abroad. カザリン・ウヰェップ著『産業的協同組合』 Catherine Webb: Industrial Co-operation. 一九〇四年、最新版一九一七年。イー・エイ・イズメ著『協同的産業』 E. Aves: Co-operative Industry 一九〇七年、ジー・シホー・ホーリョーク著『現今の協同組合運動』 G. J. Holyoke: The Co-operative Movement To-day. 一九〇六年、ジュー・クレートントン著『協同組合』 J. Clayton: Co-operation. 一九一二年、ロー・ランド・フリン著『萬人のための協同組合』 R. Redfern: Co-operation for All. 一九一四年、同氏著『社會に於ける消費者の地位』 The Consumers' Place in Society. 一九二〇年及びアルスト・ソニクセン著『消費組合』 Albert Sonnichsen: Consumers' Co-operation ニュウ・ヨーク、一九一九年。尙ほ次の諸書を見よ、サエー・トトミアンツ著『消費組合の理論・歴史並びに實際』 V. Totomiantz: Theorie, Geschichte und Praxis der Konsumenten Organisation 一九一四年、シャルル・ジード著『消費組合』 Charles Gido: Les Sociétés Co-operatives de Consommation 一九一〇年、英譯 Consumers' Co-operative Societies 及びエルネスト・ボマンン著『協同組合共和國』 Ernest Pajsson: La République Co-operative. 一九二〇年。

英國に於ける協同組合の初期の歴史に就いては、ジョージ・シエーコン・ホーリョーク George Jacob Holyoke の各種著書及びロバート・オーエン Robert Owen、フン・クイー・キリス卿 Rev. F. D. Maurice、トマス・ユース Thomas Hughes、マート・ド・ラドロー J. M. Ludlow、シー・キングスリー Rev. O. Kingsley 等の傳記や書いた物(シー・イー・マーサン著『キリスト教的社會主義』 O. E. Raven: Christian Socialism 一九二〇年参照)・ベンジヤミン・シエーンズ著『協同的生産』 Co-operative Production 二卷、一八九四年等を、又殆んど忘れられて了つてゐる協同組合の豫言者ジョージ・キング博士 Dr. George King に就いては一九一〇年度の國際協同組合同盟『年鑑』を見らるゝがよい。『内部から』書かれた詳細な歴史は次の諸書に見出される、パーシ・ランド・フリン著『卸賣組合』の語』 Percy Redfern: The Story of the C.W.S. 一九一四年、ウキリアム・マクスウェル著『スコットランドに於ける協同組合の歴史』 William Maxwell: History of Co-operation in Scotland. 一九一〇年及びジュームズ・エイ・フラナガン著『スコットランドの卸賣組合』 James A. Flanagan: Wholesale Co-operation in Scotland. 一九一九年。

我々が本書に於て試みた分析と叙述とは、協同組合員自身の懇篤な援助なくしてはなし得なかつたところであつて、我々はそれらの人々に心からなる感謝を捧げる。我々は殊に、本書が完成する迄の凡ゆる時期に於て、たゞ物を買ふだけの組合員からと同じく、理事や經營委員や役員——英國到る處の協同組合に於けるそれらの人々のみでなく、又運動の大聯合機關、即ち協同組合同盟やイングラント並びにスコットランド卸賣組合に於ける人々——から助力を受けた。それらの人々のお蔭によつて、我々は幾多の貴重な提示を得、數多の誤謬を訂すことが出来たのである。我々は、多數の自ら進んで種々のことを知らせられた人々から學び得たことを本書に蒐録せんと試みた。然し本書に對する(及び本書が尙ほ包含せざるを得ない誤謬に對する)全責任は我々にある。我々は、何處までも自ら

観察を加へ自ら判断を下すことを努めて來たのであつて、我々の所論に對しては、協同組合運動内の何人にも如何なる責任も存しない。尙ほ我々の秘書アイヰイ・シユミット嬢に對しては、研究上又本書の構成上倦むことなき理解ある助力を與へられたこと及び索引全部作成の勞を採られたことに就き、感謝の意を表しなければならぬ。

本書が正に印刷に附せられんとする際、協同組合同盟の好意により、我々は一九二〇年度の幾つかの統計を本書に挿入するを得るに至つたが、それらの統計は運動の驚くべき發展を更に強く示すものである。獨立せる小賣組合の數は一九一九年の一、三五七から一九二〇年の一、三七九に増加した。組合員總數は四、二三一、四七七人から四、五〇四、八五二人に、即ち九パーセント以上、總賣上高は一九八、九三〇、四三七ポンドから二五四、一五八、一四四ポンドに、即ち二十七パーセント以上、持分並びに借入資本は七四、四一一、三〇六ポンドから八六、五五三、一六八ポンドに、即ち十六パーセント以上、組合員一人當り平均賣上高は約四八ポンドから約五六ポンドに増加した。又イングランド卸賣組合の純賣上高は八九、三四九、三一八ポンドから一〇五、四三九、六二八ポンドに、即ち十八パーセント、その持分並びに借入資本及び預金は二〇、七〇六、五一三ポンドから二四、八五六、三七一ポンドに、即ち二十パーセント増加し、スコットランド卸賣組合の純賣上高は二四、七八九、〇四〇ポンドから二九、五五九、三一四ポンドに、即ち十九パーセント増加した。組合員數の増加が如何なる程度まで一家族内

で一人以上が加入する習慣の普及によつて割引さるべきか、又總賣上高と組合員一人當り賣上高との増加が如何なる範圍まで單なる物價騰貴に起因するかは、正確にこれを計量し得ない。英國に於ける全家族若くは全世帯の約七分の三に近きものが、今や協同組合員となつてゐる。概略のところ、協同組合運動は全人口のこの七分の三に對し、その食料の半ばとその他の家庭購入品の十分の一とを供給しつゝあるのである。

一九二一年十月

ウエストミンスター、グローヴナ街 四一

シドニ並びにピアトリス・ウエツプ

凡 例

- 一、The Co-operative Movement (協同組合運動)——略して The Movement (運動)——とは、協同組合の組織全體を指し、我が國に於ける所謂運動とはその意味を異にする。本書に於て協同組合運動又は單に運動とは、協同組合の組織全體を指すものである。労働組合運動に就いても亦同様である。
- 一、The Co-operative Wholesale Society (略して The C. W. S.) の如く定冠詞を附した場合には、常にイングランド卸賣組合を意味する。然し邦語には定冠詞を示す適當の語なく、且つ一々イングランドを繰返すのは煩に耐へないので、「」を以てこれを表すことゝした。故に本書に於て「卸賣組合」とはイングランド卸賣組合を意味する。
- 一、Service の語には適譯なきに苦んだが、場合により役務、事業、奉仕等の語を以てこれに充てた。然し役務と譯した場合が最も多い。
- 一、各章の各項目の上に附した番號は、第五章に於けるそれを除いて、便宜上譯者の附したものである。
- 一、註は總てこれを各バラグラフの終りに挿入することゝしたゝめに、その番號は必ずしも原著のそれと一致しない。

一、地名人名等の發音は、大體に於てジョウンス氏の英語發音辭典 Daniel Jones: An English Pronouncing Dictionary に依つた。

一、卷末に著者の小傳を載せ、又著者の意嚮によつてその著書全部を掲げることにした。

目次

譯者序

著者序

第一章 協同組合……………

協同組合の經濟的基礎——利潤なしの取引——協同組合の數及び大きさ——協同的民主制の發達——經營委員會——專任有給役員——教育委員會——組合内の使用人の地位——協同組合選舉區の改造——代表者會の創設——敵對組合間の競争——協同組合事業範圍の擴大——發達の中絶

第二章 聯合機關…………… 一〇九

卸賣組合——銀行——保險——卸賣組合の不斷の發展——『智力』の供給——卸賣組合の構成——スコットランド卸賣組合——協同組合同盟——同盟の構成——同盟の事業——一般協同組合調査——協同組合同盟の地位——協同組合の出版物並びに雜誌——協同組合ギルド——女子協同組合ギルド——スコットランド並びにアイルランド女子ギルド——全國協同組合男子ギルド

第三章

協同組合使用人

二一三

ロッヂデール組合とその使用人との内部關係——「卸賣組合」の「生産部」に就いての論争——労働組合會議との協調——全國分配並びに盟友労働者組合の擡頭——協同組合使用人を代表する労働組合の全國的聯合——智力で働く使用人間の組合——協同組合運動内の團體取引に對する現在の仕組——労働組合會議に認められた團體取引の仕組——使用人組合との團體取引の仕組——協同組合同盟の労働部——卸賣組合の地位——法定賃銀協定委員會——目下の形勢

第四章

歐洲大戰の協同組合運動に及ぼせる影響

二七一

統計上の膨張——組合員の増加——賣上高の相對的減少——卸賣組合の相對的發展——政治的變遷——政府の敵對——徵兵署——食料の統制と人口割當——課税——協同組合黨の誕生——資本家の合同並びに獨占に對する反抗の増大——労働組合運動との提携——國際貿易の發達——國際協同組合同盟——卸賣組合——輸出の試み——國際的協同の將來

第五章

英國消費組合運動に於ける除き得べき缺點短所

三三五

掛賣の今尚ほ行はるゝこと——「配當獵り」——發達の中絶——協同的民主制の冷淡——全國的組合による救済策の誤り——「協同組合の砂漠」の今尚ほ存すること——

第六章

消費組合の將來

四三五

『重複の弊』——移轉及び旅行による組合員と顧客との減少——腐敗と情實——『能率審査』の存しないこと——官僚主義の危險——『上からの統治』——資本主義制度にとつて代らんとするための生産者消費者の協調の必要——運動の政治的無力——聯合機關の弱點——刻下の必要——協同組合進歩の中央部——協同組合運動の短所は想像力の缺乏に起因するか

消費組合の財政的成功——消費組合の經濟理論——消費組合に於ける智力労働者の地位——任意的消費者組合と強制的消費者組合との活動範圍關係——任意的消費者組合の活動範圍——國際貿易——その他の消費者組合——別荘の將來——成年教育——新聞の將來——農業の問題——土地——強制的消費者民主制の活動範圍——自治體事業の起源——自治體事業の現地位——自治體事業の將來——協同組合の自治體に對する關係——國有化さるべき諸産業——政治的國家機構の陳腐なる構造——協同組合の國家に對する關係——消費者民主制と生産者民主制との關係——自治工場——サンディカリズム——ギルド社會主義——生産者民主制は何故に生産を組織するに失敗するか——民主制とは何か——實驗の餘地——協同組合國

ウエップ氏夫妻小傳

目次

三

目次
ウエップ氏夫妻の著書
索引

消費組合運動

第一章 協同組合

一八四四年、ロッチデールのフランネル織工二十八人が、零細の金を持ち寄つて共同で必要な品物を購入し、これを彼等の間に分配した話は周く世の知るところである。この話に就いて特に我々が興味を覚えるのは、彼等の行爲が無意識の裡になされたことである。かの自^{セルフ・ガヴァニンゲ・ワァーシヨツ}治^{工場}なるものは、屢々指摘せられし如く理論から生れたものであり、又總ての生産者組合運動は、數代の智識階級の博愛家や社會改良家が順次各國に嘯み育てたものであつた。然るに『協同組合』*Socio* 及び『卸賣組合』*Wholesale* なる名の下に現はれた英國の協同組合運動は、恐らくそが純然たる労働者階級に源を發したからであらうが、無意識の裡に發達し、これが基礎たるべき理論が明確に形成せらるゝ以前に於て實に成熟の域に達したのである。ロッチデールのフランネル織工二十八人が目指す直接の目的は、小商人のごまかしと掛賣制度及び雇主の『物品給與店』*truck shop* の弊から免るゝにあつたけれども、その究極の目的は、自ら職に就き得るやう産業組織を改造すること、彼等自身の語を藉るならば『生産、分配、教育及び政治の力を整へて』以て『自立的内國殖民地を建設する』ことにより賃銀奴隷の生涯から解放されんとするにあつた。然し彼等はフランネル織工であり而してその必要

とするものは食料であつた。即ち彼等は、自分達やその家族が必要とする品物は彼等自身の生産するものではないと云ふ事實、廣く分業が行はれ來たるや否や如何なる品物の消費者も必然的にその生産者とは異つた一團の人々たらざるを得ないと云ふ事實に面接した。茲に於てか彼等は、消費の目的で産業を組織し、始めからこれを交易のための生産でなく使用のための生産の基礎の上に、且つこれを生産者としてではなく消費者としての彼等自身の統制指揮の下に置かねばならないことを知つたのであるが、これ實にロッヂデル開拓者 Rochdale Pioneers の著しい發見であり又その實際的業績であつたのである。最初彼等は唯だ共同で雜貨や反物や家庭用品を卸分量で購入し、各自にこれを小賣するに過ぎなかつたけれども、過去七十五年の間に一歩一歩、消費者の組合は産業の統制を更に根本へと遡らせた。彼等は先づ小賣商人の利潤と經營とを不要にした。次いでこれらの組合は聯合して、凡ゆる品物を供給する自己の卸店を建設し、以て卸賣商人を驅逐した。彼等は又自ら代理人を海外へ派遣し、今や或る種の品物に就いては輸入商、仲買商及び船舶業者を不要に歸せしめてゐる。更に彼等は自己の茶畑やバター製造所を、又ジャム製造所のためには自己の果樹園を手に入れてゐる。家婦が自らパンを焼く必要のなくなるやう協同組合はパン製造所を設立し、今や一團の組合は協力して自ら製粉所を立て、ゐる。靴や木靴の修繕から始めて、今ではこれを巨大な工場で製造するやうになつてゐる。或る都市では込合つた物賣場から發達した「大反物賣場」フラインドレイバリンエンボリアも、愈々大きくなつて來る裁縫部

や婦人服仕立部と共に、その供給の大部分を、自ら經營する綿布、フランネル並びに木綿工場から受けてゐる。協同組合は同様に又靴下、コルセット、人造バター、石鹼、蠟燭、家具、馬具、鐵器、刷子等に對しても、或は葉卷、煙草、コ、ア、糖菓等に對しても自己の工場を所有する。極めて異つた種類の産業を抱擁し、全英國に散在せる工場のみでなく實に十箇の異つた國々に倉庫と代理人とを有する廣大なこの組織もすべて、目的を變更することなく又理論が深く考へられると云ふことさへもなく、唯だ始めロッヂデル組合から發達擴大したものに過ぎない。⁽¹⁾かくて英國に於ける千三百の協同組合の組合員を組成する三百萬乃至四百萬の労働者階級の家族等（それは恐らく全英國人口の三分の一に當るであらう）は、交易のための生産でなく使用のための生産でふ基礎に立ち、彼等自身及びその家族のために、一年二億ポンドに上る品物の供給を、その最も完全なる意味に於て組織立て、且つ今や何等の制限なしにこれを民主的に統制しつゝあるのである。而して彼等の事業は年一年、人口の増加率に數倍する勢で發展を遂げてゐる。この組織こそは明かに、私利を目的とする全く反對な生産分配觀念の基礎に立つ組織——即ち我々が資本主義制度と稱するもの——の真正にして且つ成功することの明かな代用物だと云はねばならない。

(1) 協同組合主義者が、自己の運動が一の『労働者の』統制の運動ではなくて『消費者の民主制』たることに氣付いたのは約半世紀以來のことである。ジー・ジェー・ホーリオークの何れの著書を見ても、生産品の分配だけはこれを消費者の代表者に委ねてよ

いが、生産は總て労働者の自治的組合の仕事でなければならぬ、と書いてある。一八八三年始めて出版されこの運動の教科書として廣く行はれた『労働者協同組合主義者』と題するエイ・エイチ・デイ（今はサー・テイ・デイ）ア克蘭ランドとベンジャミン・ジョーンズとの共著にも、尙ほ組合員をして『小資本家となる』を得しむる『職人の協同組合』が説明してある。二十五年間「卸賣組合」の理事長だつたロッチデールのジェー・ダブリュ・ミツチェル J. W. Mitchell は常に、結局は全國民とその範圍を同じうすべき消費者の自治的民主制とは反對な考へを述べることに努めてゐた。消費組合運動は一定の欲望充足の基礎の上に生産分配兩者を組織しなければならぬ、そしてそれは最低生活費維持のため労働者が全く協同組合と同範圍の労働組合、自由職業組合を組織することにより相補はるゝものであり、この兩者は更に、本來市民的な職分を行ふための市民の國家並びに自治體組織によつて始めて完きものとなるであらうとの理論的主張が最初に明確に述べられたのはピアトリス・ホッタ（シドニ・ウエップ夫人）著『英國協同組合運動』及び一八九二年八月十五日、タイムズ Times 上に於ける労働組合役員と協同組合主義者との大會で讀まれた同夫人の論文『協同組合と労働組合との關係』——これは同年協同組合同盟から出版され且つ一八九八年のエス並びにビー・ウエップ著『近代産業の諸問題』中に再録された——の中に於て、あつたと思ふ。尙ほシドニ・ウエップ著『社會的民主制の方へ?』Towards Social Democracy? 一九一六年及びエス並びにビー・ウエップ著『大英社會主義國の構成』參照。

一 協同組合の經濟的基礎

この偉大なる事業を經營し統制する組織は、労働者階級の組合員を除いては尙ほ餘り一般に知られてゐないから、此處に稍詳しくこれを述べ、これを諒せられたい。組織の單位は『協同組合』又は『普通の店』を開くために創設される協同組合である。協同組合とは、普通先づ新たに開く協同組

合で買物すること及び各一ポンド——これは少く數回に拂込んでよい——の株を一株又はそれ以上持つことを約束する百人程の仲間を募る一つの組合を云ふ。この方法により集まつた僅かの資本で一つの店が借りられて支配人が雇はれる。仕入れは最初最も需要の廣い雜貨類に限られて、これを或は營利的卸賣商から或は今日のこと委員が上手にやるならば全部を卸賣組合から購入する。小賣値は普通その近邊の小賣値と同じくし、仕入値との差額は諸経費の支拂ひや設備費の銷却や積立金への繰入れ等に用ひられ、最後に『配當』Dividend——經驗によるとこれが組合員に對する非常に強い引力である——の方へ廻される。何か買物をした時には、どんなに額は少くとも、顧客は購買高を記した紙製か金屬製の證券を渡される。そして毎半年の終りには、得られた餘剰が、支配人と店員との給料、資本に對する一定の利子及びその他總ての経費を支拂つた後、その購買高に正確に比例して組合員に戻されるのである。

生産費と小賣値として支拂はれる代價との開きを購買者に戻すこと、これ實に協同組合が資本主義的株式商業と異なる點である。英國の協同組合運動に於て最も特徴的な又今日まで最も廣く行はるゝこの餘剰——『利潤』Profit と誤り呼ばれてゐる——分配の方法は、各組合員に會計期中の購買高を標準として配當を行ふ方法である。株式資本を標準とする配當と著しく異なつたところの、二十八人のロッチデール・フランネル織工の採用したこの『購買高を標準とする配當』Dividend on purchases の

方法こそ圖らずも、彼等が無意識裡に建設しつゝあつた巨大な組織の構成と經濟的並びに社會的效果とに同様に影響した異常な力を有する方法であつたのである。

(1) ロッチデール開拓者組合は勿論、最初の協同組合でもなければ又その餘剰を『購買高を標準とする配當』の方法で分配した最初の消費者組合でもない。然しこの方法は明かに、ロッチデールの地それ自身で幾つかの協同組合が失敗に終つた後に於けるロッチデール織工の獨立の又云はゞ自發の發見であつた。そしてジー・ジェー・ホーリオークその他の人々の不斷の宣傳により、彼等の事業——それは彼等自身の努力の結果南ランカシア South Lancashire の地全般に擴がつた——は、嘗に英國に對してのみならず又爾餘の文明諸國に對しても、成功せる協同組合の典型となるに至つたのである。十八世紀及び十九世紀初頭に於ける廣い然し短命な協同組合經驗の歴史に就いては次の諸書参照。ジー・ジェー・ホーリオーク著『協同組合史』History of Co-operation, London, ベンジャミン・ジョーンズ著『協同的生産』、ウキリアム・マクスウェル著『スコットランドに於ける協同組合の歴史』、ジェームズ・ニー・フラナガン著『一世紀の追想録』(レンノックスタウン共濟食料供給組合史)』Memoirs of a Century (Record of the Lennoxtown Friendly Victualling Society) 同氏著『スコットランド卸賣組合史』、パーシ・レッドフアーン著『卸賣組合』の話』、『國際協同組合彙報』International Co-operative Bulletin 一九一三年七月號。現存の協同組合ではインケランドに於けるシアネス Sharncliffe (一八一六)及びリッポン・ヴァリ Ripponden Valley (一八三七)の組合、スコットランドに於けるブリジトン 蓍食料供給組合 Bridgton Old Victualling Society (一八二〇)、レンノックスタウン 食料供給組合 (一八一二)、ライクホール 食料供給組合 Larkhall Victualling Society (一八二二)その他幾つかの組合はロッチデール開拓者組合より舊い。『購買高を標準とする配當』はスコットランドに於けるオーエンの高弟アリクザンダ・キャンブル Alexander Campbell により既に早く一八三〇年に主張され、その頃の短命なスコットランドの組合の幾つかで行はれたと云はれてゐる(『協同組合教育者』誌 Co-operative Educator 一九二〇年十月號に印刷された一八六五年のキャンブルの書簡参照)。而して一八二七年には、ハッダズフィールド Huddersfield 近くのメルトン・ミルズ Melton Mills にある一の小組合——この組合は今尚ほ存続し、一九一九年に

は二六三人の組合員と一、一四七ポンドの賣上高とを有した——ではこの方法が實際に行はれた。恐らくロッチデール・フランネル織工のチャールズ・ハウアス Charles Howarth が獨立にこの方法を發見したものであらう。そして彼のためにしたホーリオークの不斷の宣傳が『最初の創案者』たる名聲を彼に與へることとなつたのである。大陸に於ける初期の協同組合も亦獨立にこの方法を發見したと云はれてゐる(一八四五年ケムニッツ Chemnitz に於けるこの方法による獎勵)。ハウル・ゴエリ著『ドイツの労働者消費組合』Paul Gohre : Die Deutschen Arbeiter Konsumvereine 一九一〇年参照。然しながら漸次擴がつて今や世界的となつてゐる協同組合運動が起つたのは、ロッチデール開拓者以來のことである。

二 利潤無しの取引

購買高を標準とする配當の經濟的並びに社會的效果に就いては既に屢々これを述べた人がある。然しそれが協同組合の構成に及ぼす影響に至つては餘り一般に理解されてゐない。この一見重要でない構成上の仕組は、實際に於ては(イ)所有と統制との最も完全な民主制の機構を供し、(ロ)この民主制が新加入者に同じ條件で永久に開放さるゝを保證し、(ハ)組合の間斷なき發展を冀ふ同じ程度の心を各人に抱かしめ、(ニ)協同組合運動の發展する限りに於て資本家のトラスト乃至その他の獨占の支配に對し永久的障壁を築き上げて來てゐるのである。『購買高を標準とする配當』の仕組なくしては、これらの結果は恐らくこれを得ることが出来なかつたであらう。而してこの仕組を採用せざりし組合の經驗から推すならば、これなくしてはこの労働者階級の産業組織も成功を收め得なかつたらうと思はれる。故にこの

『購買高を標準とする配當』の制度が如何に觀面に作用するかを考察するは敢えて無益の業ではない。

この制度は、斯く少くとも一般の統制の機會を與へることにより、組合の構成を自ら民主的ならしめる。組合員が財政的に利害關係を有するのは、株式資本所有者たる資格に於てはなくては購買者たる資格に於てはあるから、従つて自ら株式會社に於けると趣きを異にし、組合員がその據出せし資本額に比例して投票したり勢力を振つたりすることはない。組合員各自の購買高の合計は絶えず變つて行き、如何なる時でもその幾何なるやを便利よく確めることが出來ないから、實際採用し得る唯一の投票基礎は、組合員各自が常に一票を有して變らないと云ふことである、そしてこれは限なく採用されてゐる。又協同組合の投票資格には男女、財産、住居、人種により何等の差別も存しない。嘗て組合員たりし期間さへもこれを問はない。昨日初めて買物をした最も貧しい最も若い最も卑しい男女でも、既にその最少限度の拂込さへ済ましてゐるならば、創立以來の組合員で實に定款の認める最大限度の持分資本と借入資本とを有する人と同等に、この巨大な事業全體の統治者乃至統制者となり、最も重大な事項の決定にも同等の投票權發言權を持つのである。株式資本を持つことが事業管理上の投票權や勢力に何等加ふるところがないなどは、資本主義的な頭の人には到底信ぜられないことであらう。然し事實は正にさうなのである。そのみでなく、普通の株式會社その他の資本主義的企業では、財政的成功が大きければ大きい程株主その他の資本家に支拂はれる利子若くは配當の率も高くな

る。然るに協同組合では事情は正に反對である。最も大なる財政的繁榮も持分主の受くるところを多からしめることはない。否成功せる協同組合では、却つて傾向は全くこれと異なつてゐる。即ち借入資本の利子は下り、持分に對する利子の率も——とにかく購買高が一定額以下の持分主にとつては——稍もすれば減少する。そして永い間何にも買はない人々に對してはその利子が全く無くなるのを見ることさへあるのである。要するに協同組合に於ける資本は、その一定の報酬⁽²⁾即ち借入の際決まつた年五分乃至四分或は更に低き率の利子しか受け得ない(例へば約百五十萬ポンドの持分資本を有するあの大きなリーズ産業的組合 Leeds Industrial Society の如き)、その非常な繁榮にも係らず、一九二一年にはその持分資本に對して三分五厘の利子しか拂つて居ない)こと、正に組合の使用人がその勞働に對して約束の賃銀や俸給しか貰へないのと同様である。『利潤』はどちらへも行くことがない。利潤は存在しなくなるのである。實に協同組合運動は『價格上の利潤』^{プロフィット・オン・プライス}廢止を根本基調とするものであつて、所謂『購買高を標準とする配當』は單に、生産費以上に課せられたものを減額や割引と同じ具合に消費者へ返戻するための一仕組に過ぎないのである。

(1) 普通に新加入者は自分の持分に對して唯だ一シリングの拂込をなすだけである、残りは購買高を標準とする配當により自然に拂込まれるから。多くの組合は入會費として一シリング——稀には二シリング半——を徴し、その代りに規約書を交付する。現在では斯くの如き入會金を廢し、規約書代として六ペンスを徴する傾向になつてゐる。時には一ポンドの持分を二株持たせる組合もあり、一二の組合では五株又は(ウェールズでは)十株も持たせる。最初の拂込として一シリングを受取つて残りは一週三

ヘンス宛拂込ませることになつてゐるのは何處でも殆んど同じであるが、實際に於ては残りは組合員の購買高を標準として溜まつて来る配當により拂込まれてゐる。

(2) 唯一の例外は、總清算をして組合を解散すると云ふやうな危急の際、殘餘財産あらば持分主がその持分に從つてこれを自分達の間に分配する権利を有する場合である。尙ほ嚴密に云ふならば、この消費者の民主制は單に投資だけして購買しない持分主——餘り澤山はないと思ふが——の存在により、又屢々集會にて勢力を振はんとすため一株を持つ組合員の存在により、制限されてゐることを附言しなければならない。産業及び共済組合法 Industrial and Provident Societies Act は一人の組合員が持ち得る持分額を二百ポンドに制限してゐる。然し組合員の大多数は組合員たるに必要な持分以上には殆んど持たず、十ポンド以上を持つものは全體の約十五パーセント以上には出てゐない。リヴァプール協同組合 Liverpool Co-operative Society に於て一九二〇年十月六〇、二二一人の組合員の平均持分資本額は丁度十ポンド足らずであつたが、その持分の内譯は左の如くである。

持分資本額	組合員數	持分資本額	組合員數
ポンド			
二——以下	四〇、七五六	三〇——四〇	九七七
二——三	三、三六三	四〇——五〇	六六二
三——五	三、一六三	五〇——一〇〇	一、七四六
五——一〇	三、三八六	一〇〇——一五〇	八一—
一〇——二〇	二、九五九	一五〇——二〇〇	八五九
二〇——三〇	一、五三九		
		計	六〇、二二一

一般協同組合調査委員會 General Co-operative Survey Committee は一九一六年『更に調査された數字によると、少くとも資本の一半は組合員の十分の一が、これを有することが解る』と報告して居る（一九一六年度『協同組合同盟年報』Co-operative Union Annual Report for 1916 一八三頁）。尙ほ比較のために附言すれば、英國の總ての富の十分の九は全人口の十分の一がこれを有する。

次にこの制度は、組合が永久に創設者と同じ條件で新加入者にも開放されることを保證する。協同組合は生産者組合と異つて、組合員が増加してより多くの持分を發行するに至らんことを常に切望してゐるのである。協同組合事業成功の要諦は、一人でも多く新たな買手を引きつけること——從つてこれらの買手には『購買高を標準とする配當』或は團體保險や社會的愉樂の如き心を引く共同施設等の實のある利益を永久に提供しなければならぬ——であり、又偶然の買手を組合員たらしめることによりこれを忠實な永續的顧客たらしめることである。持分の數には制限がなく又新しい持分が何時でも額面價格で得られるから、持分が投機的に流通したりこれにプレミアムがつくなど、云ふことはない。新組合員が加入して新たな持分を持つことは、以前からの加入者の金銭上の利益を減らすどころではなく、却つて積極的にこれらの利益を増すのである。かくて加入者制限や門戸閉鎖の考へを誘發する何物も存しないこととなる。

又この制度は、各組合員に組合の繁榮と發展とを希求する心を起させるばかりでなく、事實上同程度の希求の心を起させる。純『利潤』は持分資本の所有者に歸せずして購買する總ての人にその購買高に比例して分けられるから、事業に事實上何等の資本を投じてゐない者も、多くの資本を投じてゐる者と同じ程度に、利潤を増さんとの金銭的希求心を持つこととなる。大家族を擁する貧乏人は實に、富んだ獨身者より一層多くの『配當』を受けることが出来るのである。

更にこの制度は、トラスト並びに獨占の支配に對して永久的障壁を建設する。協同組合運動が擴大するに従つて、資本家のトラストから『仲間になつて』消費者に對する價格の維持に加はらないかと申込んで来たこと一再にして止まらない。製粉業者は共に價格を協定せんことを協同製粉組合に慫慂し、パン製造業者はパンの價格を共同に維持せんための交渉を開始し來たる。又製靴業者は常に協同組合の製靴工場と標準價格表を協定したがつてゐる。尙ほバター・リング、ベーコン・リング、石鹼製造業者間の未熟な協定、『セント・アメン、オヴ・ザ・ハロウ・エア・トリード』の間に於ける『紳士協定』などがあつたけれども、協同組合運動（即ち消費者の組合）は常にこれらのものには何等の用事もないのである。(1)この種の誘惑は少しも協同組合や卸賣組合の心を引くことがない。何となれば、價格の引上げは需要を制限するし、又價格の高くなつた部分は結局購買高に比例して再び購買者に戻されるに過ぎないから。協同組合運動にとつては常に、他の總ての商人に於けると異なり、より安く賣ることにより價格協定を破ることが利益なのであつて、決してこの協定に加はることが利益なのではないのである。(2)戦時中、卸賣組合は常にその在庫品が無くなる迄は價格を上げない方針を採り、次いで價格の引上げもこれを最少限度に止まらしめ、又小賣組合は絶えず近隣の價格よりも著しく安くパンや人造バターやその他の物を賣つたのであるが、かくて協同組合運動が戦時中の日用品價格騰貴を防止するに與りし力は極めて大なるものがある。

- (1) 相互の便宜のためにする雇主の團體との協定に對しては協同組合員は屢々憤慨の意を表はしてゐる。一八九四年頃のケンブリッヂ協同組合 Cambridge に就き我々は次の如き記事を読む、『パン製造業方面の一般狀勢に遅るゝなからため、委員會はパン屋組合 Master Bakers' Association に加盟した。』然るに四季集會で組合員は『委員會の一般經營振りは大いに替するところであるが、ケンブリッヂのパン屋組合に加盟せし一事に至つては甚だこれを遺憾とし、直ちに該加盟を取消し、將來決して事業經營のため商人の團體に加はるなからんことを要求する』旨決議した（ダブリウ・ヘンリー・ブラウン著『ケンブリッヂの協同組合』 W. Henry Brown: Co-operation in Cambridge 一九二〇年三九頁）。
- (2) 配當は勿論事業の各部門により又取扱ふ品物により同じでない。普通は總ての買物に對して同じ配當をするけれども、パン、肉、石炭、洗濯等の賣上に對する配當率は普通のよりは低い。又非組合員non-membersの購買に對する配當率も低いのが普通である（然し非組合員が多数に上るとは減多にない、組合員には極めて容易になれるから）。多数の消費組合の報告に基いた最近に於ける公の推算によると、非組合員への賣上高の平均は全體の〇・二一パーセントである。

『購買高を標準とする配當』が協同組合の構成と實際政策とに及ぼす効果は特に重大なものではあるが、然し我々はつゝまじき家婦達に對するこの制度の非常な氣に入り方を強調することを忘れてはならない。二十八人のロッチデール・フランネル織工は——或る人は巧みにも云つてゐる——費用以上の金額を受けることから必然生ずる餘剰を分配すると云ふこの方法を採用することにより圖らずも『暮し向きよき労働者階級や比較的低き中産階級の注意深き家婦達の天性に凡ゆる點で氣に入つた一つの仕組——買ふ品物は品がよく而も各季の終りには購買者に戻さるべき配當の形によつて知らず／＼貯金が出来るとふ一つの制度——』を發見することゝはなつたのである。石炭購買會、靴購買會、衣服購買

會及び産業的埋葬保險會社に於ける自働貯金に就いて英國の勞働者階級婦人の遺り口を研究したことがある人なら誰でも直ちに、斯かる制度がこれらの婦人を引きつける力の如何に大なるものがあるかを了解するであらう。尙ほこれらの婦人にとつてはこの制度から決して離して考へ得ないま一つの利益がある。協同組合で物を買つた際に支拂ふ金は恐らく家計費であつて、彼女達は單にその扱人に過ぎないが、婦人協同組合員へ配當として渡される金は事實上、家計費よりもより多く特に自分のものゝ如くに看做し得るてふことである。協同組合は勞働者階級婦人の銀行である。金を渡されても銀行へ預ける程の餘裕のない非常に貧しい人の妻君は、協同組合で買物することもよくしない(然し註参照)。普通の銀行に自分自身の口座を持つてゐるやうな婦人は又、協同組合の熱心家でもない限り、概して協同組合員となることがない——この制度が何等彼女の心を引かないから。これ迄のやうに成功しやうとするならば、協同組合は財政的に人の心を引かなければならないこと明かである。熱心とは一の理想に就いての教育を受け、理想に就いての智識を有することである。而して熱心からのみ加入してゐる組合員は數千を以て數へる程で、數百萬とはあるものでない。勿論どの組合にも二種の組合員が存在する。即ち一は、集會にも出席しギルドにも加入し協同組合主義のために盡瘁する教育のある眞面目な宣傳者で、今一は、組合の主義とか理想とかには頓着せず協同組合の制度は一の要求を充たすものだと思へる普通の男や女である。協同組合員の大多數が今尙ほ後者に屬するの云ふ迄もない。(1)

(1) 一九一三年七月ケジクのパロウ・ハウス Barrow House, Kewick に於けるフエイビアン協會大會 Fabian Conferens へ讀まれたダブリユ・ビー・リーヴズ夫人 W. P. Rivers の論文。現今(一九二一年)では、協同組合は最も賃銀の低い男や女の間で擴まつてゐる。そして或る組合ではその組合員中に數百のドック人夫、農業勞働者、ゼネラル・レイバズ、スウェット・ドレーツ、汗業に於ける婦人勞働者等を有する。一時は不可能だとせられたこれらの職業部門に於ける協同組合運動の最近の發達は、協同組合に就いての智識普及を容易ならしめ、又賃銀協定委員會法 Trade Boards Act の保護も良影響を及ぼしたのである。今や協同組合への加入を妨げるのは、就業の極端な不規則に伴ふ貧困のみである。そして障害となるものは移民勞働者や無定職勞働者の賃銀の一般に低いことではなく、寧ろ彼等に定まつた家計費のないことだと云つてよい。然し賃銀生活者階級の凡ゆる部門中、協同組合運動がこれを加入せしむることに全く失敗してゐるのは主として、その賃銀如何に係らず凡ゆる職業に於ける責任なく執着なく家庭なき若い獨身者であつて、彼等が一所より他所へ轉々する場合に於て特にその然るを見るのである。

或る協同組合熱心家は『デイワイデンド・デー配當日』の光景を次のやうに目に見る如く描いてゐる。『參々伍々、時には小さい行列をなして、大きな組合では終日、配當證を手にしたお得意組合員が店の勘定場の前に立並び、各一ポンド二ポンド或は五ポンドを全く権利として、質問されたり義務が伴つたりすることなくして貰つて歸るのである。これらの組合員に會つて話して見ると、まあ何と云ふ驚いた話しを聞くことであらう！ 或る組合員はこの配當のお蔭で一人の子供を一年餘計に學校へ通はせてゐる。或る第二の者は、夫の扶助が失くなつてゐるにも係らず、どうかうか子供達を養育し、そして相應にやつて行くあの驚く程しつかり働く婦人達の一人である。この『デイワイ配當』がなかつたならば火もたけな

いこと屢々だらうと彼女は云ふ。或る第三の者は、彼等の配當で醫者の拂ひを早く拂つたことによりその醫者を協同組合員たらしめた。或る第四の者は、毎年〱海岸で楽しい一週間を送ることにしてゐるが、これ組合からの配當なくしては出来ないことだと云つてゐる。或る第五の者は、その金ゴールドの集留卵ネストエッグを眞の杜鵑と家畜小屋とに變らせて、これを數十倍ならしめてゐる。或る第六の者は、家族の一人に起つた傷害の悲しい話を語り、然し一つ幸いなことにはこの配當と外傷救濟會からの救助金とで不思議な義足を買ふことを得たと云つてゐる。又或る第七の者は、失業の際この配當の役立つことを以前に感じたことがあるために、その配當の大部分はこれを貯めて置くのだと云ふ。⁽¹⁾

(1) パーシ・レッドフアン著『萬人のための協同組合』一九一四年、二八頁。

協同組合の管理者からは、購買高を標準とする配當の仕組は將來の發展に必要な資本を得る自動的方法として特に歓迎さるゝところとなる。創立日尙ほ淺き或る組合の元氣旺んな一幹事は語つて曰ふ『男女を問はず普通の賃銀生活者に、毎週〱一家収入の一部分を組合への投資のために残して置くやう説きつけるのは極めて困難な仕事である。然し家婦に、四季毎の配當の一部若くは全部さへを將來必要な場合に用ふる基金の集留卵ネストエッグとして組合に残して置くのが彼女自身及びその子供のために利益なことを教えるのは比較的容易い。』全體としての協同組合運動の初期と各新設組合の最初の經驗とに於ては、配當の一部のこの殆んど自動的な蓄積が徐々に増し來る持分資本の大部分を構成すると云ふ

ことに就いては、これを疑ふ何等の理由をも見出さない。斯くの如き考へから協同組合は、組合員の必ず持つべき持分資本の額を最初の一ポンドから二ポンド、五ポンド否時には六ポンド(1)さへに迄増加し、購買高を標準とする配當の一部はこれをその儘にして最少限度額に達する迄持分資本の拂込完済に宛つべき旨を規約に規定してゐるのである。他方に於て、賃銀生活者階級の財政的改善と又特に貯蓄に對する慎重の度の増加とに従つて、配當を以てするものとは別に協同組合運動に對する『新ニユウたな金』の投資が殖えて來たことも注意しなければならぬ。この種の投資は増資の必要を高調しなればならなかつた最近十年間に特にその著しきを見た。協同組合經營の貯蓄銀行だけでも投資額は今や殆んど四百萬ポンドに垂んとし、十年前の總額の二倍である。組合が各組合員の持ち得る持分資本額に對して屢々定められてゐる最高限度を撤廢する傾向及び規定の最高限度二百ポンドを有する組合員の割合が増加する（尤も未だ極めて少しであるが）傾向は徐々に現はれ來つてゐる。一九一九年には六五、六四四、九六八ポンドであつた小賣組合持分資本の總額は毎年數百萬と殖え來り、平均持分は組合員の不斷の増加に係らず過去十年間に約三十パーセント昇つてゐる。この方面で更に著しい事實は、持分資本の外に組合員によつて全部供給されそして最近では毎年約百萬ポンドの割合で殖えつゝある貸付資本の膨張である。全體から見て協同組合運動の資本は、増資の必要が熱心に唱道された結果として最近二年間に於ては、購買高を標準として組合員に歸する全金額を明かに超過する額ほど

増加して來てゐるのである。

(1) この點に關しては、インケランドの組合とスコットランドのそれとの間に著しい差異がある。この點に就き規約を調べて見たインケランドの組合七十八の中三十六は尙ほ最低限度を一ポンドに止めて居り、十五は二ポンド、八つは三ポンド、一つは四ポンドを必要とし、十七は五ポンドを要求してゐる。同じやうに調べたスコットランドの組合十四の中最少限度を一ポンドに止むるは僅かに二つで、九つは五ポンド、一つは六ポンドを必要としてゐる。何等購買高を標準とする配當を支拂はない組合（グラスゴウの進歩協同有限責任組合 Progress Co-operative Society, Limited, of Glasgow）が、各組合員は持分資本として十ポンドを投資するを要すとしてゐるのは注目し得る。

購買高を標準とする配當の仕組の永久的價値を買ひ被るのは我々が極めて陥り易い弊である。特にベルギーの協同組合員が示したやうに、生産費と購買者に課する小賣値との餘剰を組合員に戻すと云ふ協同組合運動の根本原則を實行する方法は他に尙ほ多く存在する。我々はやがて各協同組合事業の増加に就いて述べる所で、斯かる餘剰は、屢々無料で組合員に供する施設例へば生命保險、病室設備、法律相談、圖書館や讀書室、講習會、獎學資金、催し物、集會所、運動場、夏季學校、療養院及び別荘さへを設けることに用ひられ得ること、そして多くの英國の組合では既に用ひられつゝあることを示すであらう。そののみでなくこの餘剰は、組合が今や屢々全く賃料なるものを支拂はないでやつて行けるほど土地や建物や設備の『原價を銷却すること』^{デプレシエーティング}により將來の世代の人々の利益のために組合の財政的地位を鞏固ならしむることに、又組合員のためにする新たで危険な方面への發展——その幾つか

は一時若くは永久に引合はないものたらざるを得ない——を試みることに、多く用ひられるやうになつてゐる。この餘剰が、常に新しい産業的事業を起すための基金を供するのみでなく、又少數階級の享樂を目的とせず全社會の文明進歩を目的とせる文化的施設増加のための基金をも供するのは、實に消費組合運動の著しい利益の一つである。誠に我々が協同組合運動の價値を判斷するに當つては、専ら否主としてゞも、組合が店で個々の購買者に與へる金錢上の利益如何によるべきでなく、これからは愈々多く、組合のお蔭で組合員全體の生活が如何なる大發展をなし得るかによらなければならぬ。

(1) 例へばフェールズワース産業的組合 Falsworth Industrial Societyでは、事業に用ひられてゐる土地と建物と諸備品の總價格は、原價が八〇、六二四ポンドであつたに係らず、一九二〇年度の貸借對照表では三六、一六九ポンドとなつてゐる。そして現在では少くとも十五萬ポンドの價値がある。計算書に於て賃料たる性質を有する唯一の項目は、右の三六、一六九ポンドに對する毎年の利子のみである。然し若しその場所を借らうとする人があるならば、恐らく右の利子額の六七倍を拂はなければならぬであらう。

三 協同組合の數及び大きさ

過去六十年間殆んど欠かさず年々著しく増加して來たところの、協同組合員の毎年の總數には一種感銘深きものがある。即ち一八六三年には十萬人であつたのが一八九一年には百萬人に、一九〇四年

には二百萬人に、一九一四年には三百萬人に、更に一九一九年には實に四百萬人になつてゐるのである。然し組合数は決してこの割合で殖えてゐない。一八六二年から一八八八年に至る間に小賣消費組合の数は約四百から千二百に増加し、九十萬近くの組合員数を有するに至つたやうである。實際存するこの種の組合数は徐々に増加して一九〇三年にその最高頂に到達し、有效に存在せる組合數實に千四百八十一の多きを算するに至つた。然しその時には組合員数は二百萬人に殖えてゐた。爾來組合員數は二倍以上となつたけれども、組合數は徐々に然し確實に減少し、遂に一九一九年には實際存する組合數千三百五十七を數ふるに過ぎなくなつた。實に最近十五年間は、小賣消費組合の新設は、合同による既設組合消滅の勢に及ばなかつたのである。⁽¹⁾

(1) 一九〇五年から一四年迄の十年間に新設された組合は百四十八、解散した組合は百五十、合同した組合は七十七である (一九一六年度『協同組合同盟年報』内の一般協同組合調査委員會報告 General Co-operative Survey Committee's Report, in Co-operative Union Annual Report for 1916. 一七八頁)。一九〇六年から一九年迄の十五年間に毎年三乃至十六、總計百十五の組合が合同により消滅した (テイ・ダブリュ・マーサー著『全國的組合案』E. W. Mercer: The Proposed National Society 協同組合同盟發行、一九二〇年)。

次に一八八三年から一九一九年に至る毎年の現存組合數、組合員總數、持分並びに借入資本、賣上高を示せる二つの表を掲げる。

年次	報告ありし組合數	報告ありし組合員數	持分		上高
			資本	借入	
一八八三	1041	六,七三,五五	六,三九,七四	七三,六〇五	一八,五〇〇,〇〇〇
一八八四	1126	六,六三,二八二	六,六五三,三九〇	八四〇,五七一	一九,五六九,九四〇
一八八五	1246	七,四六,七三三	七,五〇八,九〇〇	八三三,四二六	一九,八七三,三三三
一八八六	1246	七,四四,〇〇八	七,九一六,六五〇	九五六,二九三	二〇,四九六,四三三
一八八七	1253	八,八〇,七三三	八,五六一,〇九八	九〇八,九九八	二一,三五八,一〇七
一八八八	1214	八,六七,三三三	八,九〇六,六六一	一,〇三一,八三三	二二,九八七,二二六
一八八九	1297	九,三三,〇〇〇	九,五一一,一〇八	一,〇〇六,九九七	二五,八八七,二四〇
一八九〇	1280	九,六一,九二六	一〇,三三〇,七四三	一,三三三,五六五	二六,八八七,六三六
一八九一	1309	一〇,四四,六七五	一一,三三三,八〇六	一,九四七,七三三	三〇,五九九,九〇一
一八九二	1410	一〇,三六,八八〇	一二,〇八八,七七七	一,三三七,四四四	三三,三四四,三四四
一八九三	1421	一〇,六九,〇九四	一二,五三九,三九九	一,三六八,八七六	三三,九二五,八九六
一八九四	1421	一一,二二,九四五	一三,一八三,八六八	一,三五〇,一五三	三三,四三三,三九四
一八九五	1427	一二,七四,九九四	一四,一三三,六八五	一,六五四,三四四	三三,九〇〇,六七四
一八九六	1428	一三,五五,九四六	一五,三三六,三三五	一,五二五,七七三	三六,六七三,八八八
一八九七	1432	一四,六五,五三八	一六,三三八,二二八	二,〇三三,〇〇四	四〇,一三三,五五九
一八九八	1436	一五,三三,五七五	一七,四六四,一〇〇	二,二五三,九九七	四二,五八一,五〇三
一八九九	1436	一六,一三,四六一	一八,九三四,〇三三	二,五二九,五二九	四五,〇四七,四四六
一九〇〇	1439	一七,〇七,一〇一	二〇,五五六,三三七	三,〇一九,九九八	五〇,〇五三,五六七
一九〇一	1438	一七,九三,一六七	二一,九六五,九九四	三,三三六,五九一	五三,七六一,一七一
一九〇二	1454	一八,九三,九八七	二三,一六七,二四四	三,五五二,五六〇	五五,三三九,二六二

消費組合運動

年次	組合数	組合員数	持分資本	借入資本	売上高
一九〇一	一四六二	一七九,三七〇	三,九六六,六三六	三,三六,五九一	五三,七六一,一七五
一九〇二	一四七六	一八九,三二七	三,一六七,六一九	三,五四一,五八〇	五五,三九二,六三三
一九〇三	一四八一	一九七,七六八	三,四三二,七三三	三,七六四,五三三	五七,五二二,九一七
一九〇四	一四六九	二〇九,一七八	三,五二九,五〇四	三,九七二,三三一	五九,三二一,九三四
一九〇五	一四七七	二二五,一八五	三,六〇七,一七四	四,一〇〇,〇〇〇	六一,〇六六,九九一
一九〇六	一四四八	二二二,三四七	三,七三三,五八八	四,三二七,五三六	六三,三三三,七七三
一九〇七	一四四三	二,三三三,三七六	三,九〇三,八六八	四,四四三,六四四	六八,一四七,五三九
一九〇八	一四三八	二,四〇四,五九七	四,〇〇三,三三三	四,五五八,〇三二	六九,七六三,二七八
一九〇九	一四三〇	二,四六九,〇三九	四,〇八四,三四六	四,七七九,八四八	七〇,三二五,〇七八
一九一〇	一四二八	二,五二二,三三一	四,一六二,五五九	四,八五一,七五三	七二,八六一,三六三
一九一一	一四〇七	二,六四〇,〇九一	四,二五三,七五七	四,九三三,一六四	七四,八〇三,四六九
一九一二	一三九九	二,七五〇,六三三	四,三四二,六六一	五,〇七〇,三七六	七八,八五六,〇九八
一九一三	一三六七	二,八六六,六四八	四,四二五,〇五七	五,三三六,七〇八	八三,六一五,一七五
一九一四	一三六一	三,〇四四,九七七	四,五七三,〇四九	五,七四四,八九四	八七,九四二,三三九
一九一五	一三七五	三,二六五,〇一一	四,七三二,一九七〇	五,七〇六,六二六	九〇,五五七,七七九
一九一六	一三六二	三,三三〇,三三三	四,八三三,三〇三	六,一六九,一四九	九二,六八八,五五〇
一九一七	一三六六	三,三七八,四九〇	四,八七四,〇四九	六,三三二,四四四	九四,〇〇五,六一二
一九一八	一三六四	三,八四六,五三一	五,四〇三,九三五	七,三三三,四八三	一〇五,一六一,九九三
一九一九	一三五七	四,一三二,四七七	六,六四四,九六八	八,七六六,三三六	一〇八,九三〇,四三七

(1) 第二表は一九〇一年來の協同組合同盟の年報から作成したものである。それ以前の数字の表はカザリン・ウェツプ著『産業的協同組合』二四四頁からとつた。それは第二表の数字と正確には一致しない。これ主として、調査の日附が異なる結果として一方

にはその後の報告も含まるゝに由るものであ

我々は進んで、今や四百萬以上を算し尙ほ急激に増加しつゝあるこの組合員の分布に就いて更に詳細に吟味しなければならぬ。協同組合はその大きさと性質とに於て皆著しく異つてゐる。先づ最初に村組合がある。協同組合の半数以上は各その組合員一千人以下で、その四分の三は二千人以下である。若しこの觀念を擴大して小都會に於ける組合をもこれに含ましめて論ずるならば、一九一九年末、報告のあつたアイルランドの組合四十三の中一つを除き、スコットランドの組合二百五十七の中二十九を除き、ウェールズの組合七十の中七つを除き、イングランドの組合九百七十七の中百五十六を除いて他は皆、即ち千三百五十二組合の中千五百五十四迄は五六千人から五千人迄の組合員を有するに過ぎないことを發見する。然し組合總數の六分の五を占むるこれらの組合も、組合員數に至つては總數の半ばを出づること餘り大ではないのであるが、爾餘の百九十八の大組合は各五千人乃至十萬人の組合員を擁し、それだけで他の千五百五十四の小組合に殆んど匹敵する状態である。

小組合は協同組合の失敗を意味するとなすは誤りである。時に然ることはある。即ち人口多き大都會の眞中にあつて僅か數百乃至數千の組合員しか有せず、停滯せる組合員や年々の賣上高や資本額や組合の活動等が比較的には、その地を支配する營利事業の極めて僅かな部分にとつて代りしに過ぎないやうな組合が此處に存在する。然し他方に於て、組合員數の少ない組合の大多數は村又は地方の小都會

に存在し、其處で屢々その領域内の全家族の高き百分率を組合に加入せしめ、小賣業の大部分を經營し、組合員の利便のために極めて多様な事業を行ひつゝあるのである。組合員が數百人に過ぎない組合で、時には加入の可能性ある總ての世帯の七十乃至八十パーセントを加入せしめ、組合員一人當り二十ポンド否三十ポンドさへもの持分並びに借入資本を運用し、屢々一年一人平均百ポンドにも達する賣上高を有するものが澤山あるが、これらはその地方の状況から考へて見て、人口多き都會の大組合に劣らぬ成功を収めつゝあるものと云つてよい。例へばコールドバンク組合 *Coldbank Society* (スコットランド) の組合員四三〇人は、一九一九年に一人當り二一ポンドの資本によつて一人當り一四七ポンドの品物を購入した。セッグヘル組合 *Seghill Society* (ノーサンバランド *Northumberland*) の組合員四八〇人は、一九一九年一人當り三九ポンドに當る資本を動かして一年一人當り正に一〇〇ポンド以上の取引を行つた。南ウエールズ *South Wales* の坑山村にある小賣組合中の或ものも、一人當り同じ位の大きさの取引をやつてゐる。組合員僅か一五二人で二、〇〇〇ポンド足らずの資本を運用してゐるブリン *Bryn* (グラモーガン *Glamorgan*) の小組合は、一九一九年に一五、五二二ポンド即ち一人當り一〇〇ポンド以上の品物を賣却した。クラックマナンシア *Clackmannanshire* の州全體では、協同組合員の總數は今や家族若くは世帯の數を超えてゐる。コールスノートン *Coalsnaughton* の小さい村の組合は、二四九人を出でない組合員で一人當り約二一ポンドの資本を動かして、一九一九

年中に一人當り一〇八ポンドにも上る賣上高を示した。加入の可能性ある人口の高き百分率を組合員たらしめてゐるイングランドの組合としては、リーク及びムーアランズ *Leak and Moorlands* の組合を挙げ、一九一九年の組員數四、九四四人を一五、〇〇〇人を出でないリークの町自身の推定人口と比較することが出来る。一九一九年に於けるその賣上高は一九〇、七一四ポンド即ち一人當り三八ポンドであつた。多くの點でデズブラ *Desborough* の工業村——この村に就いては後に再び述べるであらう——は、協同組合濃密の最適例である。一九一九年に於けるこの村の推定人口は五、〇〇〇人以下であつたが、デズブラ協同組合は當時二、〇九八人の組合員を持ち、同年中に一〇九、八六六ポンド即ち一人當り五二ポンド以上の賣上高を示した。

(1) 既に一九二二年に於て、アロア協同組合 *Allow Co-operative Society* は「アロアの人口の殆んど六分の五、キンカーディン *Kincairdine* の人口の十分の九、エイヤス *Airth* の人口の半ば以上を包含する」と云ふことが出来た(『創立五十年記念組合沿革大要』 *An Historical Survey on the Occasion of the Society's Jubilee*, 一九二二年、八三頁)。

比較的低率の配當を主義として來たマートン炭坑協同組合 *Murton Colliery Co-operative Society* (ノーラム州) の組合員二、六八一人は一九二〇年十一月から一九二二年一月に至る四半期に於て、年一三〇ポンドの割合で品物を買つてゐる。

人口に一定の制限があり且つ餘りその急激な増加を見ない田舎の中心地で普通經營されてゐるこれらの小組合に對立して、人口稠密な大都市に於ける組合員數萬を數へる大組合が存在する。これらの都市では組合員數と取引高とが主として個人數の増加によつて非常な膨張を遂げ來り、今や有力なる協

同組合を形造るに至つてゐるのである。この種の組合には創立の古いものもある。例へば一九一九年に組合員八一、一七五人と賣上高三、七四九、二八八ポンドとを有せしリーズの組合（一八四七年創立）、一九一九年に組合員五五、四九〇人と賣上高二、七二〇、一九一ポンドとを有せしバーンズリ Barnsley の組合、組合員五七、四〇四人、賣上高三、五九九、二一六ポンドのエディンバラのセント・カスバト組合 St. Cuthberts Society of Edinburgh、組合員三二、八八三人、賣上高一、五五四、三四八ポンドのアバディーンの北組合 North Society at Aberdeen の如きこれである。或は又比較的最近の發達に係るもの、例へば一九一九年の組合員四七、八六八人、賣上高一、六二一、一一三ポンドのパーミンガム産業的協同組合 Birmingham Industrial Co-operative Society（一八八一年創立）や一八八六年に創立され五三、九五三人の組合員と一、六八二、五二五ポンドの賣上高を有するリヴァプール Liverpool の組合の如きも存在する。

その他の場所即ち廣く散在せる人口を相手に協同組合が設けられてゐる所や、或は餘り人口の多くない町にある活動的な組合がその働きを近隣の村まで擴張し以て非常に廣い地域の住民を唯だ一つの組合の加入者たらしめてゐるやうな所では、協同組合の發達は少しく趣きを異にする。例へば一九一三年に創立されたに過ぎないかのブレコン及び地方協同組合 Brecon and District Co-operative Society の組合員四百七十人は二百平方哩の區域内に散在する。然し常規的に全地方を巡回する組合

馬車のお蔭と市日にはブレコンの組合へ出掛けることによつて、彼等は一九一九年に一年一人平均四十三ポンドの品物を買ふことが出来たのである。一八六六年創立のバンベリ協同産業的組合 Rugby Co-operative Industrial Society は、總て十七の店をオックスフォードシア Oxfordshire の同数の村々（ウォリックシアのリーミントン Leamington in Warwickshire の町にある一つを入れて）に持つてゐる。この廣い地域内に散在する五千の組合員全部に品物を供給するため、組合は一九一五年に『地方馬車巡回』Country Vans Round なるものを開始した。これは相當な販買人が荷物を積んだ馬車と共に一定の時バンベリ以外の十二の村々を巡回して、品物を賣つたりこの次に配達すべき品物の注文を帳簿に控えたりするのである。⁽¹⁾

廣い地域に散在せる組合員の用を足しつゝある田舎組合の今一つの著しい例は、一八六三年に創立され一九一九年末六つの支部に加入せる組合員數五、三五八人を數へたケインスクロース及びエブリ協同組合 Cainscross and Ehley Co-operative Society である。これら五千餘人の組合員は、大凡六百平方哩の不規則な長方形を形造れる三十の相隣接せる教區内の世帯主總數の約半ばに當つてゐる。『バン馬車は支部の何れからか毎日巡回するので、その間に横はる全間隔を事實上一の連続せる線で以て接なぎ合せてゐると云ふことが出来る』⁽²⁾。ロング・イートン協同組合 Long Eaton Co-operative Society（一八七六年の創立で、一九二〇年にロング・イートンの小さい町を中心として二十哩の半徑を以て畫

いた圓形内の地方に於て組合員一三、三九二人を有した)は既に一九〇一年毎週『平均ロング・イトンの男や女や子供の各に四ポンドのパン一個』を賣り、又この町に於ける雜貨と肉と牛乳の七十五パーセントを供給しつゝあると主張することが出来た。⁽³⁾一八六〇年創立のグロスタ協同組合 Gloucester Co-operative Society は、今やその一八、三六〇人の組合員をグロスタシアの大部分に於て加入せしめてゐるのみでなく、更にウスタシア Worcestershire に迄侵入し、その支部はグロスタ、チェルトナム Cheltenham、ニョーレント Newent、シャープニス Sharpness、テウクスバリ Tewksbury その他二百平方哩の地域内の六個の小さい場所に存在する。更にこの種の組合としては、一八六一年に創立され一九二〇年末には二六、三二〇人の組合員を二十五の支部——その中で十四は八百平方哩の地域内に散在する——に於て有するに至つたリンカーン協同組合を擧げることが出来る。⁽¹⁾

- (1) ダブリュ・エイチ・リコリッシュ著『我々の五十年祭、若くはベンベリ及びその近郊に於ける協同組合の五十年』W. H. Litchford: Our Jubilee Story, or Fifty years of Co-operation in Banbury and its Neighbourhood. 一九一六年。既に一八八四年にホーイク組合はその事業の『補助として……州馬車取引』を開始した。そして間もなく二十哩若くはそれ以上の半徑を以て畫ける圓形内の總ての道路を通過して原料を賣つたり農産物を持ち歸つたりする四つの馬車を持つに至つた(『ホーイク協同有限責任組合史』History of the Hawick Co-operative Store Company, Limited. 一八八九年、七五—六頁)。
- (2) プラムウエル・ハンドスン著『ケインスクロース及び地方の協同組合史』Bramwell Hudson: History of Co-operation in Camerosi and District. 一九一三年、一五六頁。その『十六のパン馬車』は今や『殆んど六百平方哩の地域』に散在せる『約五千軒の家々にパンを配達しつゝある。』(『ケインスクロース及びエプリ協同組合イコノミスト誌』The Quinross and Ebury Co-

of creative Economist 第三百九號、一九二〇年十二月、六九頁)。

- (3) サミュエル・クレック著『ロング・イトンの協同組合』Samuel Clegg: Co-operation in Long Eaton. 一九一〇年、三三七頁。
- (4) リンカーン衡平協同産業的組合 Lincoln Equitable Co-operative Industrial Society の局地支部十個中の一つに就き一九一七年、組合員は五八一人——全世界主の九十八パーセント——でその大部分は農業労働者なる旨報告されてゐる。彼等の持つ資本の平均は約十八ポンドで同年の平均購買高は正に四十ポンドに垂んとしてゐた。

最後に、協同組合の初期の歴史に於いてかの花々しい奮闘の舞臺であつた然も殆んど絶え間なき失敗の連鎖をその特色となし來り『協同組合の砂漠』Co-operative Desert として知らるゝに至つたところの、首都區域に於ける大きな人口集積がある。度々行はれた協同組合同盟の特に力を用ひた宣傳も、何等見るべき効果を擧げなかつた。今世紀の始めには、主としてイングランド卸賣組合の後援により、十一の支部——各自選舉した局地委員會によつて監督される——を有する一の集中的『庶民協同組合』Peoples Co-operative Society を創設せんとする新しい試みがなされたけれども、何等永續的成功を収めることが出来なかつた。唯だそれらの支部の一つが發展して、一九一九年には六、八〇〇人の組合員と二〇五、六三四ポンドを超える年賣上高とを有したウキルズドン組合 Willerden Society となり異常の成功を収めてゐるのは例外である。然しロンドンの外郊に於ては實に、ウーリッチ Woolwich (砲兵工廠周圍)、ストラトフォード Stratford (鐵道工場の周圍)、エドモントン Edmononton、ヘンズフィールド Ensfeld、ヘンドン Hendon、ペンギン Penge、クロイドン Croydon、ブラムリ Bromley 等

に成功せる組合が繁榮し、漸次組合員が殖えつゝある。今世紀に入つてからの首都區域に於ける協同組合の發達には實際殆んど申し分がない。外郊にある有力な組合は中央にその力を擴げて來た。ブルムリ、クロイドン、ベンジの三組合は聯合して、王立砲兵工廠組合 *Royal Arsenal Society* と協定した境界線により總ての外地帯を掩ふ南郊協同組合 *South Suburban Co-operative Society* を作つてゐる。一九二一年には首都區域に三十萬近くの組合員が存するが、その五分の四は三つの有力な繁榮せる組合に所屬する。最近十年間に於けるこれら首都組合の特徴は、實に合同による集結であつた。かくて一八七〇年ウーリッチに創立され一九一九年に於ける組合員六八、五〇九人、賣上高二、六三三、九四一ポンドの王立砲兵工廠組合は、今やイヤリス *Eltham* からブットニ *Pudney* まで擴がつて行き、一九二一年には組合員總數十萬人を超えてゐる。南郊協同組合は一九一九年に二四、八二一人の組合員と四七六、七八一ポンドの賣上高とを示してゐる。これらの二組合は今やテムズ河南の首都區域を支配しつゝあるのである。一九一九年の組合員四九、八一二人、賣上高一、九五九、一七九ポンドのストラトフォード協同組合（一八六〇年創立）は、組合員三四、一〇三人、賣上高八〇六、九〇九ポンドのエドモントン協同組合（一八八八年創立）と一九二〇年に合同してロンドン協同組合を作つたが、この組合は今や又組合員一四、七四四人、賣上高三〇三、五一九ポンドの西ロンドン組合を合併し、以てサウスエンド *Southend* からハンウェル *Hauwell* に至るテムズ河北の全ロンドン地方を一團體の下

に收めんとしつゝある。そして十一萬以上の組合員を擁し現在では單一小賣組合としては英國最大のものであるこの巨大な團體は、北方に於て、有力な然しより狭い地域を占める諸組合即ちエツピング *Epping*（組合員一、六〇七人、賣上高五六、〇九一ポンド）、エンフィールド・ハイウエ *Enfield Highway*（組合員一二、九七三人、賣上高五〇九、二二八ポンド）、ヘンドン（組合員二、五一九人、賣上高六二、一二四ポンド）、ウキルズドン（組合員六、八〇〇人、賣上高二〇五、六三四ポンド）及びワットフォード *Watford*（組合員七、五六八人、賣上高九一、五九七ポンド）等の組合から側面攻撃を受けてゐる。全英國を通じて千三百五十近くある小賣組合を『分布主義』*regionalism* の見地から觀察すると、組合と組合員兩者とも大部分、主要産業たる鑛業並びに工業の分布に隨伴するものなることを發見する。クライド *Clyde* フォース *Forth* 兩河間にある産業都市、ハンバ *Humber* トキード *Tweed* 兩河間の鑛業的並びに工業的町村及び中部地方^{ミッドランズ}のかゝる町村の或もの等では協同組合員は比較的多いものを見るけれども、イングランド南部や中部ウエールズの田舎では地方人口に對する協同組合員の百分率は最も低い。組合の發達が以前程は遅れてゐないとして今や絶對的には非常に多數の組合員を出してゐるかのロンドン並びに海港都市の大人人口も、比較的には尙ほ協同組合員が主なる内部地方の産業中心地よりは少ないのである。農業を以て主要産業とする州に於てさへ或る町に、其處がたま／＼或る種の工業の盛んな土地か又は重要な鐵道中心地であつたりする場合には、屢々一の有力で盛んな協同組合が見出

される。そしてかやうな町から、恰度リンカーン及びグロスタに於けるが如く、協同組合は田舎の農業労働者や雑人夫の間に廣がつて行くのである。イングランドとウェールズとで、一九二〇年にも、尙ほ一つの協同組合も存しない州は、唯だラトランド Rutland (然しながらその領域内に或るレスターシャー Leicestershire の組合の支部は幾つかある) とラドノシア Radnorshire の二つに過ぎない。(1) スコットランドではオークニ Orkney、シェトランド Shetland、サザランドシア Sutherlandshire、ロッセ Ross、クロマティ Cromarty、ネアム Nairn、キンカディーン及びヘブリディーズ Hebrides の諸州に一の協同組合も存しないやうである。實際^{ハイランズ}高原地方及び^{ウエスタン・アイレス}西部諸島を通じて協同組合は尙ほ甚だ少ない。

(1) 一九二一年の國勢調査の際、インケランドの州で協同組合員の人口に對する百分率の最も高いものと最も低いもの夫れづ左の如くである。

ダーラム	Northampton	ラトランド	〇・五八
ノサンプトン	Gumbarland	リフフォード Hereford	〇・七四
カンバランド	Derby	サシックス Sussex	一・三五
ダービ	Yorkshire	ドーセット Dorset	一・八四
ヨークシア	Lancashire	コーンウォール Cornwall	一・九一
ランカシア	ノーサンバランド	ハンツ Hants	二・四六
		ハーツ Herts	二・五一

(一九一六年度『協同組合同盟年報』中の「一般協同組合調査委員會報告」、七三頁)。

一九一八年に於ける同様なスコットランドの州左の如くである。

クラックマナン Clackmannan	三三・二七	ベリック Berwick	〇・四三
ダンバトン Dunbarton	一九・五九	インヴァネス Inverness	〇・五五
スターリング Stirling	一八・三四	ピート Pate	〇・六七
エディンバラ Edinburgh	一七・三九	カークプリ Kirkcubright	〇・七〇
ファイフ Fife	一七・三六	パンフ Panff	〇・八二
セルカーク Selkirk	一六・二九	アーヂル Argyll	〇・八四
レンフリユ Renfrew	一五・六三	エルジン Elgin	〇・九九
エア Air	一四・二六	ウキケタン Wick	一・一五
カーブルズ Peebles	一四・〇六	ウィグロウ Wigtown	

協同組合の統計とその殆んど遍在的な分布とは驚くべきものがあるけれども、我々は労働者階級の得意のみに就いても協同組合が營利的小賣商に取つて代りし範圍を餘りに誇大視してはならない。小賣商業の完全な統計は得難いが、戦時中の或る種の食料品に對する『人口割當』rationing の組織は食料大臣をしてこれに關する幾つかの有益な報道を得るに至らしめた。例へば、年齢如何を問はず砂糖の消費者は皆登録されねばならなかつたが、その結果、千六十八萬二千六百八十五人を下らない人々が六千二百の協同組合とその支部から砂糖を購入することが記録に表はれて來た。これ英國の全推定現住人口の二十六パーセント強であつて、協同組合へ加入せる家庭の少なからざる部分が尙ほ(砂糖

を得るのに協同組合が特別の困難を感じた、め)營利的食料品店から砂糖を買ふやう登録したことが解るのである。種々の理由から又同様なバターに対する登録の統計を調べて見ると一層消息が明かになる。尤もそれは、輸入された『政府バター』のみに就いての統計だから、自家でバターを製造するか又は内地産のバターを買ふ(この方は遙かに多い)家庭は勿論含んでゐない。然しながら、人口の九十パーセントは政府バターを購入するやう登録したと推測されてゐるのである。この登録の總ての中の二十三パーセントはバターを扱ふ五千五百の協同組合又はその支部から、二十三パーセント二分の一は約七千の『分散式小賣店』multiple shops (大經營の小賣業であつて、その販賣店を市内各所に分散せしむるもの、連鎖商店とも云ふ——譯者)の支店から、五十三パーセント二分の一は約十三萬七千の普通の小賣商から買ふやうに登録されてゐた。即ち協同組合運動は、普通の食料品に對しては、全人口の約四分の一のお得意の大部分を贏ち得たと推定しても恐らくは大過ないであらう。然し協同組合の店数は小賣商の總数の僅か四パーセントに過ぎないのである。バター分配上英國が分たれてゐる十六の地方に就いて見るも、協同組合の店がその人口の半數にバターを供給せんと主張し得るやうな地方は一つもない。唯だノーサンバランドとダーラムとが四十八パーセントで稍々これに近いと云ふことが出来る。スコットランドの北部では、協同組合からバターの供給を受けたのはバター消費者の僅かに三パーセントで、ロンドンでは僅かに五パーセント、西南の諸州では僅かに十乃至十二パーセントに過ぎなかつた。

バターに關する統計の特別な一利益は、それが初めて『分散式小賣店』若くは『連鎖商店』——その數は八千乃至一萬位あつらしく約二百の異なるた有限責任會社に所屬する、そしてこの中一四六の會社に所屬する七、〇八二の店がバター販賣の許可を得てゐた——の分布を統計的に明かにしたことである。これら七、〇八二のバターを販賣する分散式小賣店及び又恐らくバターを扱はないものもイングランド北部の地に最も多い。ソルウエSolwayトキード兩河からデイ Dee、ハンバ兩河に至る地方——丁度イングランドで協同組合の最も多い所には、バターを販賣する分散式小賣店二、五二七即ち英國に於ける總数の三分の一以上が存在する。英國に於けるこの廣い地方では、小賣商がバターを供給するのは人口の半數以下である。他の所では小賣商の供給割合は五十乃至六十八パーセントの間を上下する。但しスコットランドの最北部で小賣商の顧客が購買者總数の九十パーセントを示せるは例外である。バターを販賣する一四六の分散式小賣店會社は各六乃至九〇〇の支店を有し、中一七の會社は各一〇〇以上の支店を持つてゐる。そして總數七、〇八二の支店は八、七八五、七〇〇人の顧客にバターを供給した。この中三、五〇三の支店を有する一二九の小會社は登録顧客二、〇〇四、六〇〇人即ち各支店當り五七二人にバターを供給したが、三、五七九の支店(總数の半ば)を有する一七の大會社は六、七八〇、一〇〇を下らない顧客即ち總數の七十七パーセント、各支店平均約一、九〇〇人の顧客にバターを供給した。更にこの中二、〇九二の支店でバターを販賣せる三大會社は五、〇九九、四〇〇〇人を下らない登録顧

客即ち各支店平均二、四三七人、全バター購買人口の約十四パーセントに當る人々にバターを供給したのである。⁽¹⁾主としてバター、人造バター、茶、一般食料品及び輸入肉さへを販賣するこれらの異常な組織を有する分散式小賣店こそ、今日協同組合運動が最も激甚な競争を續けつゝある相手であるのは云ふ迄もない。村や町で單一の店を經營してゐる舊來の商人は數の上では尙ほ隨分優勢であるけれども、彼等の間にはその二つの敵の何れかに征服さるゝもの漸く多きを加えてゐる。そして協同組合と分散式小賣店會社の兩者は、全體から見て今や互格の勢で競争しつゝあるやうである。

(1) これらの統計はロンドンスクリュー・ナフ・イコノミックス經濟學々院の雜誌『エコノミカ』Economica一九二一年一月號に掲載されたエス・ブッシュェル女史 Dr. Bushell の有益なる短文『協同組合と他の小賣商業との輕重』The Relative Importance of Co-operative and other Retail Trade) から採つたものである。

四 協同的民主制の發達

組合員が僅か數百人に過ぎない間は否それが數千人になつてからも、協同組合の構成には殆んど何等の發達も見られなかつた。ロッチデール開拓者と續いてこれに倣つた人々の組合の構成は極めて簡單なもので、それが永い間殆んど發達の跡を示さなかつた。今日でも尙ほその根本は變らない。購買高を標準とする配當の制度が自ら組合の構成を民主的ならしめてゐる。十六歳以上の者は誰でも、資

格を得るに必要な一株若くは數株の持分に最初の拂込みをなすことにより組合員となり得べく、男女を問はず二十一歳以上の總ての組合員は、組合の方針が討議され批判されそして出席者の多數決——各人の投票権は一票、唯だ一票のみで且つ代理は許されない——によつて決定される組合の四季集會に加はることが出来るのである。

初期の組合に於ては、今日の小組合に於けるが如く、組合員の全體が六人若くはそれ以上の經營委員と一人の幹事と一人の會計係とを選舉した。そしてこれらの役員が組合員の定期集會から定期集會までの間組合を管理し、他に何等の機關も存しなかつた。⁽¹⁾然しながら、協同組合が五萬或は十萬と云ふ多數の組合員を持ち、毎年數百萬ポンドの賣上高を示すに至つた時、更に茶の品質や配達の方法以外に種々政策上の新問題が起るに至つた時、こゝに協同的民主制の理論と實際とに重大なる意義を齎すべき新構成形式の發達を見ることゝはなつたのである。我々はこれらの變化を次の四つの題下に述べるであらう。曰く經營委員會の構成とその權限の伸張、使用人の地位の變遷、より精巧な選舉區組織、經營委員會と組合員との中間に立つ代表團體の發生。

(1) 協同組合の規約は、地方自治體の構成法と異つて、一の特別總會に出席且つ投票したる組合員の三分の二の多數を得たる場合には何時でも經營委員の何人をも罷免し得ること、該總會は更に進んで出席且つ投票したる組合員の多數決によつてこれを補充し得ることを規定してゐる。

經營委員會

大組合では現在屢々『理事會』^{ボード・オブ・ディレクターズ}と呼ばれてゐるかの經營委員會は、今尙ほ相變らず組合員がこれを選擧する⁽¹⁾。任期は一年以上三年以内を一期とし、委員の一部(三分の一の場合が多い)は三ヶ月か半年か又は一年毎に退職する。なるべく代るべく職に就かせると云ふ目的から以前は多くの組合では退職委員の再選を許さなかつたが、經驗の結果は繼續して職に就かしむるの利多きことが解つたので、今や新式の組合では退職する經營委員や理事を直ちに再選することを認めてゐる⁽²⁾。委員の資格は組合ごと異なつてゐる。稀には組合員たること一年以上で二十一歳に達した者を以て足るとしてゐる所もある。然し委員たらんとする者は、組合の拂込濟持分の一定數即ち二株か五株か或は十株を持つを要する旨規約で定めてゐる所が多い。又屢々委員は『物を買ふ組合員』^{バイチンギング・メンバー}たることを要すとせられ、時には或る最少限度の購買高を持つことを必要とせられる(リーズ産業的協同組合は半年毎に十ポンドの購買高あるを要すと定めてゐる)。然し我々が調査した組合では、委員たるには持分と購買と兩方の資格を必要とするのが普通である。最少限度の拂込濟持分(時には一ポンド持分十株⁽³⁾)を持たない人や年内に最少限度の購買(時には三十ポンド⁽¹⁾)をしない人は、委員として選ばれる資格がない。然しながら、最も重大なのは委員無能力の規定である。近隣にある協同組合の加入者や商賣上の競争者或は組合との契約締結者は屢々組合の經營に參與することを許されない。組合の使用人は總て

これを經營委員會の仕事に與らしめないことは、英國の協同組合運動では永く一般に行はれたところであつて、又我々の確め得た限りでは他の國々に於ても廣く採られた方針である。多くの組合では無能力は、使用人の兩親や兄弟姉妹や或は血族——從兄弟や叔父叔母にさへ及んで居り、又或る組合では特に姻族關係に疑をかけ、義父母は或るか義兄弟姉妹をさへ除外してゐるのである⁽⁵⁾。後に至つて我々は協同組合使用人の地位に生じた大變化に就いて述べるであらう。然し此處では我々は、使用人に經營委員たるの能力を認めないのが現今(一九二一年)でも尙ほ千三百組合中の少數を除いた總てに於て通例となつてゐることを記さなければならぬ。

- (1) 單に組合員を代るべく委員たらしむる方法は早くから行はれたやうである。セント・カスバト協同組合(エディンバラ)の如き大組合に於ては、理事は二十二年の間、適任者を選び出すと云ふが如き方法によらず單に組合員名簿の中から引き出されてゐた。四季集會で名前が呼びあげられ、呼びあげられた人はその適當と信ずるところに従つて委員たることを承諾するか拒絶するか二途何れかを選ばねばならなかつた。就任を拒んだ者には一シリンカの罰金を科することになつてゐた。然しこの規定は死文で、斯くの如き事例は唯だ一回あつたに過ぎなかつた。『資本が約一萬ポンドに達し、年賣上高が三萬ポンドに上つた一八八一年に至つて始めて、組合員はその最も適任と認める者を選んで委員たらしめたと云ふ状態である(ウキリアム・マクスウェル著『セント・カスバト協同組合の最初の五十年』First Fifty Years of St. Cuthbert's Co-operative Association 一三六頁)。
- (2) 治安判事オールダマン・エフ・ヘイワード Alderman F. Hayward は、一九一九年の協同組合會議に於けるその議長就任演説で述べて曰く『若し我が國の組合をして一層成績をあげしめんと欲するならば、我々は委員の任期に對する總ての制限を廢し且交替制度による任命方法を棄てなければならぬ。……僅かの期間勤めた後に人々をして引退の止むなきに至らしめるや

うな規定は、委員を永久に見習の状態に置くに等しい。……その結果は何等自己に適しない仕事を行ふため頻々として人が選出されることとなる。仲間の組合員がその仕事に特別の才能があつた場合でもやがて交替の時がやつて来る（一九一九年度『協同組合同盟年報』八九頁）。

(3) 例へばロッヂデール開拓者。

(4) 例へばセント・ロックス及びカウレアズの組合 St. Rollx and Cowhins Societies.

(5) ケインスクロックス及びエブリ協同組合。セント・カスト協同組合(エディンバラ)では一八九〇年「その親族が組合の使用人たる組合員は委員たるの能力なし、但しこの規約の下に於ては兄弟姉妹より遠き縁者はこれを親族と認めない」旨の規約が設けられた(ウキリアム・マクスウェル著『セント・カスト協同組合の最初の五十年』一九〇九年、一六八頁)。

一八七九年になつても未だグロスタ協同産業的組合はその使用人が組合へ加入することさへ認めなかつた、物を買ふことを許し購買高に對しては本式の配當を與へさへもしたけれど(エフ・バーネル、エイチ・ダブリュ・ウキリアム共著『グロスタ協同産業的組合五十年史』F. Furnell and H. W. Williams: Jubilee History of the Gloucester Co-operative and Industrial Society, 一九一〇年八四頁)。

二百餘の大組合に於ては、組合員や資本や取引の膨張と共に、経営委員會の仕事と権限とは共に必然的に増加した。委員會は幾多の小委員會に分たれて、各小委員會は雜貨、反物、建築、財政の如き特別部門を司どる。又會計係は屢々最早主なる役員ではなくなつて、その仕事は組織の整つた計算、銀行、切手の諸部門で行はれることとなる。而してこれら諸部門の擴張と緻密化とが今日の大協同組合の一特徴となつてゐる。支配人の役をも勤めた在來の幹事の持つた種々の任務も今日、最も大きな最も有能に活動してゐる組合では幾つかに分けられてゐる。幹事は今や多數組合員の持分、借入金の

交渉、間斷なき通信事務、各種委員會の開催等に關する廣汎な仕事を處理する一獨立部門の長なのである。この幹事なる役員は運動の初期に於ては常に組合員から選ばれたが、今や大抵大きな成功せる組合では経営委員會が任命することになつてゐる。⁽¹⁾ 經營の職分を果す方法にはいろ／＼ある。發達の第一段階は、幹事の外に、總ての部門のための購入係兼組織係として働きその下には漸次増加する一群の店員と購入係に非ざる支部支配人とを率ゆる一人の總支配人を置くことである。組合が數個の部門に分れ、それらの部門が巨額の取引を行ふやうになつて來ると、更に特殊化した更に専門知識を要する經營の必要が感ぜられる。こゝに於てか總支配人は不要となり、主なる部門は、購入係たると同時に組織係で且つ經營委員會に對して直接に責任を負ふ立派な資格ある部支配人の手に委ねられることとなるのである。斯くの如きが今日(一九二一年)英國に於ける大協同組合の典型的内部組織であらうと思ふ。⁽²⁾ 然しながら、今や最も大きな組合では、より大なる發達の要求が感ぜられてゐる。各種の部が同時に非常な速さで膨張し各方面に擴大せんとしつゝある際、これに伴つて起つて來る事業上並びに財政上の問題には、専ら全體としての事業管理に當るべき總支配人の統一的統制を必要とする底のものがある。これがために幾つかの最も大きな且つ最も急激な發展を遂げつゝある組合では、再び茲に總支配人なるものを設くるに至つてゐるが、この總支配人は今や購入係ではなくて、各部——その支配人が理事會内のそれぞれの小委員會と直接接觸を保つてゐる——の専門的任務には容喙しない

一人の管理者なのである。

- (1) その規約を調査した七十六のイングラッドの組合中、五十は経営委員会に幹事任命のことに委ねられてゐるが、二十六は尚ほ組合員をしてこれを選挙せしめてゐる。同様に調査したスコットランドの組合十四中、四つは委員会をして幹事の任命を行はしめ、他は皆尚ほこれを組合員の選挙に俟つてゐる。別に總支配人を設けてゐる組合では、それは常に経営委員会の任命するところである。
- (2) パーミンガム協同組合（一八八一年創立、一九二〇年の組合員五七、三四六人、賣上高二百萬ポンド以上）から我々に供給せられたその経営法に關する叙述を次に掲げて置く。

『我が組合では小委員会制度を採つてゐる。各三名の委員より成る次の如き四つの小委員会がある。雜貨小委員会 Grocery Sub-Committee、これは次の諸部門を含む——雜貨と食料、種と飼糧、パン、菓子、レストラン、魚類、果物及び野菜。反物小委員会 Drapery Sub-Committee ——反物及びその關係事業、靴、出來合並びに洗洋服、家具。建築及び配達小委員会 Building and Delivery Committee ——石炭部、土木部、交通部、厩部。屠牛小委員会 Butchery Sub-Committee ——屠牛、牛乳販賣、一般農場と養禽場。この外財政委員会が存在し、四つの小委員会の各の代表者と委員長とを合せ五人から成つてゐる。この委員会は財政事務——文書部及び會計部を含む——を統制し、又組合の一般經營に關係ある多數の事項や統一を保つ上から總ての部に共通な事務や處理する。組合の各部及び各使用人は上記五小委員会の何れかに所屬する。組合の雇人には部支配人と支部支配人とその他の使用人との三階段がある。組合の各部間には明確な區別が存在する。二つ乃至三つから雜貨部の場合には約四十に及ぶ賣店の責任を持つ部支配人は、それ／＼の小委員会の下にあつて、各自の部のために品物を購入し、各自の部の經營、監視、監督その他一般的統制の任に當るのである。經營委員会がその仕事を愈々多く有給の役員や部支配人に任せ、自らは唯だ報告を受けた方針若くは主義の問題を決定したり發展策を協議したり時々その支部や部を訪問したりするに止まるのは、組合大膨張の結果止むなく起る近時の傾向である。この傾向は地方により全く現はれてゐる、そして委員会は各種事業の細かい經營に大した容喙をすることがない。部支配人は二週間に、日常事務に就いては勿論のこと主要な若くは利害關係ある總ての事務に

就き所屬の小委員会に報告をする。小委員会は二週間に會合し、その時は全夜を小委員会の事務に捧げ、次の週に總委員會の會合が開かれるのである。小委員會の報告はやがて各委員會に出席してゐる書記の手で書き物となり、次の總委員會の議題と共に回される。これは非常な時間の節約となる、かくすれば新たな項目が加はつたとか更に説明を要する特別事項があるとか云ふ場合を除き報告は總て形式的に演説なしに提出されるから。幹事と副幹事とが總委員會の執行役員で、總會に列席して相談となり、後にはその決議を實行するのである。この制度の下では、委員會は二週間に總委員會と小委員會各一回づゝと時には特別に一夕の會合と結局二週間に三回の會合によつて組合の事務を處理して行くことが出来る。勿論これは支部や部への訪問、大會や集會への出席、代表者としての派遣その他時折の特別事務は除いての話である。』

幹事、部支配人、總支配人等の任命は、今は理事會若くは經營委員會の任務中恐らくは最も重要で最も慎重に遂行さるべきものとなつてゐる。人を變える必要が起つたか又は缺員が生じた場合には、全協同組合界に廣告してその地位を占むべき人を求めるのである。資格ある凡ゆる役員からの申込みが歓迎される。申込者の資格に就いては注意深い吟味や調査が行はれる。在來勤めた組合の歴史、殊に申込者自身の關係せる部が財政的に成功したか失敗したかゞ入念に詮議せられる。最適任と認められる二人若くは三人の候補者が全委員と面談する。又普通は委員かその代理が候補者の勤めてゐる各組合へ出掛けて行き、その組織、經營方法、本部の状態、事業の規模種類等がその責任役員をして信用せしむるに足るかどうかを調べて来る。採用の有無がこれらの調査訪問によつて決することも稀ではないと聞いてゐる。口の達者な人好きのする人物が必ずしも常に自ら經營の實際に於て示した成績に

對する委員達の印象により光りを増すとはい限らないが、より口重な勤勉家の成し遂げた成功せる組織事業は屢々その昇進の緒となるのである。組長に就いては種々の傾向が認められる。數年前、組長は委員會が委員中から選舉する委員長にとつて代られることになりはしないかと思はれたが、果して多くの組合ではそれが實際となつてゐる。

専任有給役員

然しながら、近時に至つて有給で『専任』の役員てふ觀念が生じて來た。この役員は屢々（バーンズリ組合 Barnsley Society に於けるが如く）『通例の』理事を以て補足せられる一人の有給組長と二人の有給副組長の形を採つて表はれてゐる。斯くの如き場合には、有給の組長並びに副組長は組合員全體により選舉さるゝこと『通例の』理事と異ならないが、唯だその任期はこれより長い（例へば理事は三年でもこれらの有給役員は五年と云つた風に⁽¹⁾）。一八七〇年の創立で既述の如く一九一九年にはエリスマラニュー・モールドン New Malden に迄擴がつてゐる六八、五〇九人の組合員に年二、六三三、九四一ポンドに上る品物を賣つた王立砲兵工廠協同組合では、更に進んだ方法を採つてゐる。この組合は今やその全經營を年四百ポンドの俸給で時間の全部をあげて組合の仕事に用ひつゝある七人の理事に任せてゐるのである。この理事は全組合員により單記移讓投票の制度（選出委員數を以て有效投票總數を除し、この得票はこれを第二順位以下（投票者は幾人も候補者を）の候補者に移讓する制度——譯者）の下に投票紙で以て選舉せられる。これこの制度が、

或る程度の『地域代表表』を確保する上に於て、地域的に區分せらるゝ選舉區の制度よりもより善き方法たるを得べしと信ぜらるゝが故である。この試みの成績如何は協同組合界の興味を以て注目せんとするところである。他の大組合殊にリーズ並びにポールトンのそれでは既に同様な構成變えを攻究しつゝある。

(1) バーンズリ組合では現在（一九二二年）組長の俸給は六百ポンド、各副組長のそれは五百五十ポンドで、何れも所得税を免ぜられてゐる。『通例の』理事は今や出席毎に普通手當を貰ふ代りに毎年百ポンドを貰つてゐる。

幾つかの最も大きな組合に於ける手當のみの委員から少數の専任有給役員へのこの役員の變遷は、今や協同組合の構成上に起りつゝある變化中恐らく最も重大なものであらう。晝は自己の生活の資を得るために筋力的若くは一吋とした事務的勞働に従ひ、一日の勞働に疲れ果てた夕方にのみ會合し得る、又日常は僅少の買物にしか慣れてゐない人々から成る委員會の活動には避くべからざる制限あるを思ふ時、我々は文字通りに一年數百萬ポンドに達する取引をやつてのけ、數百人の使用人を統制して來たこれらの協同組合員の能力とその收めた成功とにたゞ／＼驚くの外はない。僅か一二年の間でなく數十年間に涉つて、數十否數百の組合の成し遂げた業績は、恐らく他の組織では不可能なりしなるべく又事實の證明なくんば信ぜられない程である。無給の委員を極めて徐々に廢止せしめて行く原因は、組合の破産や失敗ではなくて——蓋し廢止の魁をなしつゝあるのは最も繁榮せる進取的な組合な

のだから——委員が每晚集合してさへ不斷に増加する仕事を處理するのが全く不可能なこと、理事者の手を増し⁽¹⁾さへすれば一層大なる成功と發展との望みありてふ考へと外ならない。

(1) 有給役員を置くことから生ずる経費の膨張は最初想像される程重要な問題でない。大きな組合では経営委員会の召集は極めて頻繁に行はれるから、普通の協同組合標準によつても出席手當と旅費とは、十六人乃至二十人の委員全體では年に二千ポンドも莫大な金額に達する。一人の組長と二人の副組長とを雇つても、その俸給はかほどの高額には達しない。そして有給理事七人の俸給でさへも、年四百萬ポンドの取引の管理には敢えて贅澤とは云へないであらう。

ドイツの大協同組合に於ては、『執行員』Vorstand 即ち主なる三人の役員から成る経営委員が俸給を得て總ての時間を組合のために捧げるのが普通のやうである。ベルギーでも亦然りて、有名なグント Ghent の『進め組合』Vooruit 及びフラッセル Brussels の『人民殿堂組合』Maison du Peuple は三人の有給役員が、これを管理する。そして選舉された委員即ち『経営委員会』Conseil d'Administration は寧ろ、新方針採用の場合を除き、監督及び承認の性質を有する職分を行つてゐる。

教育委員会

協同組合運動の全歴史を通じて非常に重要視されて來た組合經營上の一特別方面は教育事業であつて、これに對しては年々の餘剩若くは『利潤』の實に二・五パーセントが割かるべきものと傳統的に思はれてゐる。最も進取的な營利商人の諸活動と著しい對照をなしてゐるこの教育事業には、次のものを包含すると考へられて來た。(イ)組合員の無料使用に供する一の圖書館並びに讀書室の開設の如き組合員の教育を向上せしむるための一般的設備、(ロ)文學や科學や藝術に關する夜學校の設置、(ハ)組合員及びその妻子のための通俗講演及び催し物、(ニ)組合員と組合使用人との兩者に對する『協

同の原則』の訓育、(ホ)會計や簿記や販賣人道德その他に關する使用人の技術的訓練、(ヘ)協同組合の普及及び組合員の増加を目的とする宣傳講演及び公開集會。然しながら、普通初等教育制の採用を見、地方教育廳によつて極めて一般的な夜學校が開設され、殆んど總ての都會に自治體經營の無料圖書館並びに讀書室が設置さるゝと共に、協同組合が自己の組合員のため上述の施設をなす必要はなくなつた。茲に於てか教育委員会は今や如何なる事業をなすべきかに就き或る種思想混亂を生じて來た。これらの委員会は現在では催し物を開いたり『協同組合新報』の購讀者を殖やしたり年少の使用人のため簿記學校を開いたりする外、殆んど何の仕事もやつてゐないことが多い。協同組合の利害關係ある問題の討議のため頻々として開かれる區分大會や地方大會へ出席する代表者の費用は、自己の組合で大會を開く際に他組合の代表者を茶に招待する場合の費用と共に、これを教育費から支出するのが普通である。我々は或る地方ではこの『教育事業』なるものを餘り重要視しなくなつてゐるのを發見する。少なからぬ組合殊にイングランド北部の鑛山村の組合では、教育委員會なるもの存在せず、又教育事業をやらうなど云ふ主張をも聞くことがない。協同組合同盟が絶えず獎勵してゐるにも係らず、殊に大きな組合では教育委員會に割當てる金額を削減せんとする傾向があるやうで、今や教育委員會は、嘗ては殆んど一般的な割當額と云ふことが出來た毎年の餘剩の二・五パーセントではなくて、それより遙かに低い百分率——時には一定の金額(一九二〇年バーンズリ組合では僅か六百ポンド)

以上にさへ出でないもの——を使用することが許さるゝに過ぎない。然しながら、總賣上高と餘剰との金額の増大は教育費を過去十八年間に倍加せしめた。そして最近の二年間に於ては、教育委員會の使途に宛てられた金額がより大なる増加率をさへ示してゐるのを見るのである。

協同組合の教育事業に對する斯かる信賴の欠乏は、該事業遂行機關の構成方法と密接な關係があると思ふ。傳統的に且つ殆んど一般的に行はれてゐる方法は、教育事業は總てこれを、組合員總會で別に選んだ教育委員會をして經營委員會とは獨立に行はしめるものである。斯くして選ばれた七人乃至十人若くはそれ以上の男女は、經營委員會とは普通何等直接の交渉を有しない。彼等の行ふ職分は煩雜なものでもなければ又重要なものとも認められてゐない。或る有力な協同組合主義者は我々に語つて曰ふ『多くの都會ではこれら兩團體間に殆んど何等の同情もない。そして教育委員の中には、その職分を讀み書き算術だと考へる人、政治的活動だと信ずる人、或は音樂會と催し物との開催だと思つてゐる人などが極めて屢々見受けられる』。従つて普通には教育委員に出るための競争などは殆んど又は全くない。且つ概してこの委員會のために組合の主要人物は働いてゐないのである。大多數の組合では又教育事業を行ふために有給役員を置いてゐない。斯かる状態の下に於て、多くの教育委員會に殆んど何等の熱心も活動も認められず否却つて漸次活動が衰へつゝあるを見るのも敢えて不思議とは云ひ得ない。斯くて彼等は稍もすれば、費消されし經費が組合のためにも又協同組合運動全體のためにも今日

では何物をも齎さないとの感じを一層活動的な役員や經營委員達に懐かしめつゝあるのである。

この幻滅の結果として、種々構成上の變更が起りつゝあるのが見出される。一部の組合例へばリーヅ、ポルトン、バインズリ、バミングム等の組合では教育委員會のため専任の有給幹事を雇ひ入れた⁽¹⁾。そしてこの幹事が通俗講演や催し物の方面に多少の活氣を注入し、使用人のための技術的教育を續行し、宣傳的性質を帯びた地方大會と公開集會との兩者を開催するを得て來てゐる。二三の組合では、經營委員會との接觸の不足は、經營委員中の一人若くはそれ以上が教育委員たるを要する旨の規定によつて不完全ながらも救済されてゐる。然し大きな組合では、教育委員會の地位は次第に一層悪くなつて行くやうに思はれる。經營委員會の仕事の分量と重要さに於ける著しき不斷の増大は、教育委員會をして愈々組合の實際統治と離れしめ且つ組合員をして益々これを輕視せしめる傾向がある。バインズリやウーリッヂに於けるが如く、一般經營事務が専任有給理事の手によつて處理さるゝに至る時、教育委員會の分離的存在は尙ほ一層不適當なものとなるだらうと思ふ。

(1) 不幸にして、雜貨部並びに反物部の支配人に一年八百ポンドの俸給を與へる程に賢明な組合も、組合の凡ゆる社會的並びに智的事業の専任擔當者に三百ポンドを支拂ふを以て好い給料だと考へるのである。

組合内の使用人の地位

消費組合運動と、今日勞働組合と自由職業組合とを組織せる絶えず増加する多數の使用人との關係

は、後章に於て詳しくこれを論ずるであらう。今は唯だ個々の協同組合の形式的構成内に於けるこれら使用人の地位如何を述べるに止めて置く。この點に就いては過去十年間殊に最近四五年間に輿論と政策とに著しい變化ありしを記さなければならぬ。多くの組合は、永年行はれた経営委員の選舉に際し組合員として投票する権利を使用人には明かに拒んだ制度や又時には選舉權を未婚且つ組合員たる兩親と同居せざる成年使用人のみに制限せし制度を廢止した。今や協同組合運動は、組合員が偶々その組合の使用人たるの故のみを以てこれに選舉權を賦與せざるの不合理なるは、恰かも市民が郵便配達夫又は巡査たるの故を以てこれに國會議員の選舉權を賦與せざるの不合理なると異ならないとの意見を卒直に受け入れんとするものゝ如くである。⁽¹⁾ 組合員の投票により使用人が経営委員に選ばれるゝ資格に至つてはこれを認むるもの尙ほ未だ少なく、従つて問題とするの餘地はそれだけ大きいと云ふとが出来る。⁽²⁾ 幾つかの組合(例へばクルー協同共済有限責任組合 Crews Co-operative Friendly Society, Limited)は嘗て資格剝奪の規定を設けたことはなかつた、尤も同時に使用人たる組合員は屢々指名されなかつたけれども。然し今では使用人も指名され選舉され始めた。クルー組合では一九一八年に最初の使用人の経営委員が出来、一九二〇年には第二番目が出来た。ヨーク協同組合では現在四人の使用人が経営委員會に席を持ち、その中一人は使用人組合の或る局地支部ロカールの幹事である。明白に資格剝奪の定めがあつた所では、それは屢々簡単に廢止せられた(例へばアンフィールド・ブレイン産業的協同有限責任

組合 Anfield Plain Industrial Co-operative Society, Limited に於けるが如く)。その他一人又は二人より多からざる使用人或は又委員總數の六分の一より多からざる使用人が委員として選ばれるべき旨の明白なる規定を規約中に設けつゝある例もある。サンダランド衡平産業的組合 Sunderland Equitable Industrial Society とは既に二十一年間一人の使用人の選出を許し、この期間中同一の人が常に再選されて來た。他の組合(マンチェスター及びソールフォード協同組合 Manchester and Salford Co-operative Society やウォリントン衡平協同有限責任組合 Warrington Equitable Co-operative Society, Limited に於けるが如く)で今や採用せられつゝある新規約は、普通『二人より多からざる使用人の経営委員會への選出』を認めてゐる。或るウェールズの組合では現在四人の斯かる委員を認めて居り、又他の二三の組合では組合員により選ばれるゝ使用人の數に何等の制限をも設けてゐない。⁽⁴⁾ 思想的潮流と規約改正との結果として、使用人を選舉のため指名する組合は漸次増加するの勢を示し、時には七人の委員に對し同時に四人も指名されることがある、尤もそが常に選出されるものとは限らないが。少くとも數十の組合では一人の使用人が時にはその二人若くは三人が今や(一九二一年)委員會に見出さるゝであらう。かの大きなリヴァプール組合には三人ある。然しながら、既に反動の徴候が現はれてゐる。使用人の候補者が組合員の欲するところ以上に多數な場合には殊に然るを見るのである。

(1) 然しながら、協同組合同盟は未だその模範規約(一九二〇年版)から使用人の選舉權剝奪の條項を削除してゐない。

(2) 一九一九年に於ける一般協同組合調査委員報告は、使用人をしてその雇はれてゐる組合の經營並びに統制に参加せしむることとに就き極めて退嬰的な見解を發表してゐる。曰く『使用人その者に經營委員會へ代表者を出すの權利を與ふべしとの勸奨を是認し得る程未だ十分に經驗が積まれてゐない、と云ふのが我々の意見である。然し我々は一つ又はそれ以上の組合が試みにこれを與へて見るは協同組合運動のため有益なるべきを信ずる。使用人が使用人として經營委員會に出席し得る一二の組合はあるけれども、それらの使用人は役員なるを常とするから、これらの場合は要求されてゐると考へらるゝ試みを示すものではない。今日の要求は平使用人を代表せしむべしと云ふにあるからである。使用人を使用人として委員會に代表せしむるに就いては我々は試みにやること以上には推奨しないけれども、組合の使用人が同時にその組合員たる場合に使用人たるの故を以て委員としての被選資格なき旨規約に定むることには強硬な反對意見を持つてゐる。……斯くの如く使用人に組合員としての權利は總てこれを與へんと欲するけれども、我々の意見によれば、經營委員會の仕事の多くは使用人その者には何等影響を及ぼさない、そして使用人をして雇傭條件の決定に参加せしむることは或る種の工場委員會又は經營委員會と使用人との兩者から代表者を出す共同評議會の設置によつてこれをなし得るから、この委員會若くは評議會の設置を推奨する。斯くの如き工場委員會若くは共同評議會の設置は使用人の切なる要求を充たし又恐らく經營委員會に特別の代表を出すことを不要ならしめるだらうと思ふ。工場委員會の問題は本報告の後の方、福利増進施設に關する部分に更に詳しく論ぜられてゐる』(一九一九年度『一般協同組合調査委員會報告』一九四頁)。

(3) 『如何なる組合員と雖も組合の使用人たるの故を以て理事會員たるの資格を奪はることなし、但し組合の使用人は同時に一人以上理事となることを得ず』(「ハックノル・トリーカド産業的共済有限責任組合 Hucklell Torford Industrial Provident Society, Limited の一九二〇年の新規約」)。

(4) 『前記に該當する組合の使用人は何人と雖も經營委員會の候補者に指名されることを得』(「ニュービッキン地方産業的及び共済有限責任組合規約」 Rules of the Newbiggin District Industrial and Provident Society, Limited 一九二〇年)、『組合員は

組合の使用人たる場合と雖も公的審査人以外の役員たる資格を奪はることなし』(「コウェントリ及び地方有限責任組合規約」 Rules of the Coventry and District Co-operative Society 一九二〇年)、『この規定の下に二人の使用人が既に委員に選ばれてゐる』。

今や實に組合員の集會では、使用人を委員に選出することに就き多少の反對が起つてゐるのである。⁽¹⁾そして若し使用人が委員に選出された場合、彼が使用人の感情を代表しないと云ふ何等の保證も有り得ない。茲に於てか幾つかの組合では違つた方法を採用してゐる。ヘンドン産業的協同組合 Hendon Industrial Co-operative Society の規約は、一人の特別な『使用人代表』^{エントロイーズ・プロヴィデント・ソサエティ}が四季集會に於ける他の委員達の選舉と全く別に使用人自身によつて毎年選舉さるべき旨規定する。ビショップ・オークランド産業的協同麥粉及び食料組合 Bishop Auckland Industrial Co-operative Flour and Provision Society は一九一五年改正の規約に依つて特に次の如く規定した『組合の使用人は組合員にして且つ第七十九條並びに第八十九條の被選資格あるその仲間の一人を委員會の一員に選任することを得。該委員は委員會の義務と責任とを分擔すべきものとす、而してその職務に對しては他の委員と同じ割合の報酬を受くることを得、但し(イ)彼は組合の役員(組長、幹事又は會計係を意味す)たることを得ず(ロ)集會への出席又は組合より賃銀を受くる時間中になさるゝ仕事に對しては報酬を受くることを得ず』⁽²⁾南ウエールズの組合ではこの方法が擴がりつゝある。ドウレス組合 Doula's Society (一九一九

年の組合員三、一六〇人、賣上高一八六、〇六九ポンド)では一人の使用人が使用人自身によつて経営委員会へ選出せられ、二人の使用人が教育委員会へ選出せられる。ナンティモール組合 Nantymoor (一九一九年の組合員二、二八四人、賣上高二三二、四四二ポンド)では四人を下ることなき使用人を使用人自身をして経営委員会に選出せしめてゐるが、四人は委員總數の五分の一である。

(1) 投票獲得の運動は一つの罪惡とされてゐる。或る組合ではこれを處罰する。例へばポールトン協同組合の規約に曰く「経営委員若くは教育委員の候補者にして宣傳文書の配布によつて投票を獲得せんとし或は斯くの如き方法に依り彼に投票するやう運動せんこと他人に強要し或は又組合の使用人間を遊説したる者は候補者たるの資格を喪失し且つ二年間被選資格を剝奪せらるべし。」「組合員にして或る候補者のため宣傳文書を發行し又は選舉當日組合の入口より百ヤード以内に於て遊説せし者は組合より除名せらるべし」(『ポールトン協同有限責任組合五十年史』 Jubilee History of the Polton Co-operative Society, Limited 一九〇九年四一八頁)。

(2) 一九一五年の『ビショップ・オーブランド産業的協同麥粉及び食料有限責任組合規約』

然しながら、使用人をして協同組合諸事業の經營に参加せしむるやうになつてゐる今一つの方面がある。主要な組合には何處でもあり且つ屢々非常な勢力を——會堂や圖書館や講演や社交的催し物などを司つて——振ふところの別に選出された教育委員会は、使用人に被選資格を認むるを以て普通とする。そして彼等は屢々その事業に於て非常な活動をなしつゝある。幾つかの大組合では、使用人に關係ある總ての事務に就き経営委員会と協議するの權能が與へられてゐる使用人のみから成る工場

委員会が設けられ、又時には總ての斯かる問題を協議するため經營方面の代表者と經營以外の各方面に於ける使用人の代表者との同數より成る一種の『ホキトリ協議會』 Witley Committee の存する所もある。例へば既述の如く二人の使用人が組合員により經營委員会へ選出さるゝを認めたくオリントン組合では、一九一九年に又非常に巧みな『共同諮問委員會』^{ジョイント・アドヴァイザリ・コミTEE}を設けることゝしたが、そは一方に經營委員会から他方に組合使用人から出る同數の代表者から成り、特に次の如き目的を持つ。『使用人の一般的福利を攻究し時々經營委員会に勧告を與へること。協同組合の見地から使用人の教育並びに訓練を攻究し、これに就き勧告を與へること。時々經營委員会から提出さるゝことあるべき總ての問題を攻究し、協同的精神及び經營委員側使用人側兩者に共通な利害とその互ひに奉仕する産業の利害とに關係ある總ての問題に關する兩者間の了解を培ひ且つ保つこと。』

更に進んで特に規定して曰く『就中次の諸問題はこれを諮問委員会に提出攻究すべし

- 一、労働と執務との時間
- 二、賃銀並びに労働條件の最低限度
- 三、疾病手当及びその實施
- 四、使用人の年休その他の休日
- 五、切手帳の剩餘並びに不足

- 六、或る使用人の無能、不正若くは不熱心
 - 七、労働組合と本組合との間に起れる争議
 - 八、生産方法改善、支部擴張、新事業分野等に對する提案
 - 九、上述諸條項の何れも決して労働組合の職分として認めらるゝものに牴觸するを得ず。』
- 約二萬人の組合員と二十五萬ポンドの資本と百萬ポンドに垂んとする年賣上高とを有して非常な成功を收めつゝある組合内のこの重要且つ有力な委員會は十四人の委員から成り、中七人（その又二人は女子たるを要する）は經營委員會から、他の七人は使用人から選出される。而して使用人側の七人は毎年十二月に當分の中二十歳以上の總ての使用人に依り選出され、投票は次の五つの部セクションズ門で行はれる、役員（一人）、支部支配人（一人）、雜貨（男女各一人）、反物、靴、衣服及び家具（男女各一人）、パン製造、馬車屋及び車力（一人）。委員會は隨時然し労働時間外に組合の提供する一つの室で開かれ、そして自らその委員長と幹事とを選擧する。尙ほ幹事は組合から報酬を受ける。⁽¹⁾

(1) 『ウォリントン協同組合共同諮問委員會の構成と規約』 Constitution and Rules of the Warrington Co-operative Society's Joint Advisory Committee. 一九一九年。

コヴェントリー及び地方協同組合（一八六九年創立、一九二〇年の組合員二六、二四五人）はこれと性質の類似せる『レイバ・アドヴァイザリ・カウンシル労働諮問協議會』なるものを設けてゐる。經營委員會任命の六人の協議員と使用人が投

票により一年間選出する六人のそれとがこの會を組成する。工作、搾乳場、車庫、石炭、厩の諸部の使用人から一人、農場部のものが車力と共に一人、旅裝用品、家具、裁縫、靴、反物、女帽子の諸部のものから一人、パン製造、雜貨及び糖菓の諸部のものから一人、書記から一人が選出され、そして（これコヴェントリー組合の産業組織の一特徴であるが）今一人は『仕事場世話方』shop stewardsに依りその中から選出されるのである。協議會は自ら議長を任命するが、それは組合の使用人若くは役員であつてはならない。協議會は毎月一回開催し、労働條件に關する規約を解釋し經營委員會や仕事場世話方や使用人自身等の提出した諸問題を攻究する。そしてそれは經營委員會に對してのみでなく又組合員の總會へも報告する。⁽¹⁾

(1) 『コヴェントリー及び地方協同組合規約』 Rules of Coventry and District Co-operative Society.

ウォリントン組合の組合員二萬人とコヴェントリー組合の二萬六千人とが、己のが労働生活に關係ある事柄の處理に参加せんとする四百人乃至七百人の使用人の要求を承認したかの範圍と、この目的のため案出された確かによく出來てゐるかの構成的機構とは、協同組合運動に於ける民主制の最高頂を表はすものだらうと思はれる。

協同組合選舉區の改造

我々が今や進んで論及しやうとする問題は、消費組合運動の遭遇する問題中その最も重要なもの

だらうと思ふ。屢々我々は次のやうな非難を聞く『協同組合運動の現在の如き巨大な数の組合員、殊に大組合に於ける數萬の組合員と云ふものは、眞の民主的共通團體を組織し得るものではない』と。成る程選舉參加者の百分率の遽か造りの標準から判斷するならば、協同組合員の協同的民主制は、市民の自治體的若くは全國的民主制に遙かに劣るものであり、勞働組合民主制よりさへ劣つてゐるものなることを認めざるを得ない。然し又他方に於て、協同組合員の民主制は投票の方法にはよらないけれども、他の選舉人の民主制よりもより永續的で又屢々より純粹な効果を有すると論ずることも出来やう。事實は果して如何であらうか。

英國に於ける協同組合運動の組合員は今尙ほ大多數その性質に於て筋力勞働者である。地方の或る産業都市や人口集中地で小賣が今尙ほ小商人の手中に存する所では、堂々たる本部と多數の支部とを有する設立舊き協同組合がその地方全體を支配して、凡ゆる階級の人々をその組合員たらしめてゐる。そのみでなく、大都會の郊外に出来てゐる組合では、非常に多くの『腰辨無産階級』*blackcoated proletariat*——事務員や教員や小役員や下級職員など——が入つて居り、そして其處此處で富裕な同情者が主義として『組合の店』*Co-op. shop* を後援し、又時には組合の事實上の創設者となつてゐるのを見るであらう。然し斯く中産階級の組合員が加入してゐる所でも、尙ほ組合員として優勢なのは常に賃銀生活者階級である。

現に加入してゐるのは夫であるか妻であるか將た又兩者共であるかはその土地土地の慣習により組合毎に異なつてゐる。イングランド北部の或る部分殊に鑛山地方では、組合員は殆んど専ら男である。そして經營委員會は世帯主でない者には組合加入を拒みさへもする。⁽¹⁾

(1) 今はあんなに大きくなつてゐるセント・カสบト協同組合(エディンバラ)では一八六四年、既婚女子の組合加入を認むべきや否やに就き烈しい論争が行はれた。『既婚女子の組合加入を認めると夫達をして組合集會への出席を怠らしむるに至りはせぬかと懸念せられたものらしい。採決の結果妻も亦組合員となることを許された。然し次のやうな妙な附語が付いてゐた、曰く『集會に出席し得るにも係らず欠席せし如き夫を有する既婚女子は罰金に處す。』かかる罰金が課せられた例は記録されてゐない(ウヰリアム・マクスウェル編『セント・カสบト協同組合の最初の五十年』一九〇九年、七〇頁)。

近年に至り、この慣例を廢止して、別々に持分を持たんことを欲する家族の者には幾人でも組合加入を許すことにしたいとの希望と運動とが一部の人の間に起つて來た。この所謂『加入開放』*Open membership* の運動は(イ)増資の希望と組合員毎に二百ポンドでふ持分資本の法律上の制限の斯かる回避により投資増加の機會を作らんと希望、(ロ)普通には組合員の家族たる組合使用人の經營委員選舉に己が勢力を振はんとする願望——協同組合使用人聯合組合 *Amalgamated Union of Co-operative Employees* により助長された願望、及び恐らくは又(ハ)財政的に獨立せんとする青年の欲求増加により愈々その力を加えてゐる。その結果として『加入解放』はより一般的となりつゝある。そして又この變化は幾分組合員總數の急激な増加の原因となつてゐると云ふことが出来る。

協同組合の組織は普通先づ男子によつて始められ、又大多數は男子によつて統制を續けられる、尤もその實際の顧客は主として加入家族の女であるが。多くの組合特に新設の組合や小組合では、組合員は女子よりも男子が多く、屢々最初は男子が女子の三倍乃至四倍に達する。他方に於て大組合の多くでは、組合員は女子の方が男子よりも多いのである。或る地方では組合員の九十パーセントもが女子であり、又多くの大きな組合では組合員全體の四分の三は女子であると云はれてゐる。大ブリマス組合の組合員の四分の三は女子だとのことであり、エンフールド・ハイウエ協同組合でもその割合は同じであつた。協同組合運動と労働組合運動との關係が愈々密接となつて來る結果は、今や労働組合員にして協同組合に加入する者漸く多きを加えつゝあるとのことである。要するに男子が先づ組合を設立し、後に至つて加入家庭の妻君が組合員たらんと發心するを普通の傾向と云ひ得やう。

如何なる點まで組合員は組合の事業經營に與るか。この問題に對しては報告が皆異つてゐる。或る報告は活潑々地たる且つ公共心の漲れる民主制を希求する人々をして悲觀せしめるものがある。四季集會に出席する組合員は總數の一少部分——或る人の推測によると二乃至五パーセント——に過ぎず、又集會は概ね沈滞の氣漲り情氣滿々たるものだとのことである。イングランド北部の或る大組合では、何時も定まつて出席する者は唯だ『組合に直接利害關係を持つ人』か大持分主（即ち最高額たる『二百ポンドを投資せる人』）か或は『嘗て經營の實際に當つたことのある人又は當らんことを望んでゐる人』かに過ぎないとのことである。その他又『古い組合員のみが出席する』と云ふ所もある。

尙ほ今一つの大組合では集會に普通出席する組合員は三百人即ち全體の極く僅かな部分に過ぎないと報ぜられてゐる。出席者の多い潑刺たる集會は、危急の際即ち普通大損失の結果は組合解散の虞れがあるか又は配當の激減が提案されさうな時にのみ見られ得るやうである。集會の出席者は今尙ほ概ね男子である、尤もこの點は後述の如く女子協同組合ギルド Women's Co-operative Guild 活動の結果多少は變つて來てゐるが。北部地方の或る大組合では集會に餘り多くの女子は見られない——『節儉を心懸ける數人の女子と女子協同組合ギルド會員數人と更に稀には協同組合教育委員會の女子委員一人』とが出席するのが常だと聞く。英國の多くの地方では（大陸に於けると同じく）女子組合員の出席は永く聞かなかつたところであり、又今でも尙ほ稀である。他方に於て、中央集會には四百乃至六百の組合員が出席するてゝ或る大組合に於ては、その出席者の五分の二は女子だと云はれてゐる。最後に、勿論これは多少の誇張を含むこと明かだが、『その使用人によつて左右される』組合が幾つかあるとのことである。この『使用人によつて左右される』なる語が常に香しからぬ意味に用ひられてゐるのは面白い。即ち彼等自ら組合の物を買ふ組合員たる使用人は或る組合では、單に高い賃銀と有利な雇傭條件とを與へるばかりでなく又規律の或る程度の弛緩や大まかな休暇や一般に『自由で安易な』仕事ぶりを認めるやうな委員に投票するため四季集會に出席するのだと云はれてゐるのである。

集會に於て最も好んで討議される問題は配當額であるのが常で、『配當の低下』が問題となる時には殆んど常に集會は満員となり且つ多くの論議を惹き起す。今日では組合の協同的教育も更に進んで来たやうで、配當の減少も嘗つて考へられた程非常に悪いものではないことを一層おとなしく認めてゐる。その他集會で論議される問題は『委員會内の黨派』、『使用人の不平』、『或る部で生じた損失』、『小賣値の高過ぎること』及び『品物の品質に對する苦情』等である。然し近年に於ては、社會的並びに經濟的政策例へば『卸賣組合』との若くは公開市場での取引、組合に對する超過利潤税若くは新團體利潤税の賦課、使用人労働組合の賃銀値上要求、労働黨との提携又は局地労働組合との共同委員會、最近では英國の國際關係に關聯せる諸問題、組合と協同組合同盟との關係又は英國協同組合の一特徴たる定期的區分大會に出席する利害の如きを討議する度數と熱心とが著しく増して來た。

けれども協同組合員の大多數が組合を以て主として物を買ふのに便利のよい財政上得な店だ位に考へて居るに過ぎないとの結論を避けることは不可能である。彼等或は協同組合運動の附隨的第二次的の利益を信じてゐるかも知れない。彼等は又組合運動の發達に曾つては非常に熱中したことさへあるかも知れぬ。然し英國の何處へ行つても、稀に例外はあるだらうが、組合員の九十五パーセント迄は經營委員の選舉の際に投票するの勞さへ採らないのが事實であるやうに思はれる。

然しながら、屢々論ぜられるやうに、協同組合員の大多數が何時も四季集會に欠席し且つ投票の勞を

採らないからと云つて協同組合運動には何等有效な民主制なしとなすものあらば誤りである。協同組合員の自治は、瘰癧的な大衆投票に依る頻々たる理事者の組成變えよりも寧ろ理事者に對して向けられる少數組合員の不斷の監視と批判とにより多く表明されるのである。かくて協同的民主制は實に直接理事會に向つて作用する。國會議員又は市會議員と異なつて協同組合の經營委員は、四季毎に又或る組合では毎月、彼等の選舉人——それは少數かも知れないが然し普通極めて活潑敏捷で且つその通過せしむる決議は組合經營の任に當る人々に有效な命令を下すものなることを熟知せるところの——の集會に實際面接しなければならぬ。實に總會なるものは、それが半季毎に開かるゝと四季毎に催さるゝとを問はず、常に選舉人の集會たるに止まらず、又それ自身一定の事務項目が提出さるべき一の立法機關なのである。即ちこれらの組合員集會は實際に新方針——單に規約の變更を要する底のもの、みでなく、又新たな敷地や建物の購入費、新事業の計畫、教育委員會事業費の割當、協同組合候補者の選舉費、慈善團體への寄附等を含む——を承認するのである。卸賣組合への加入とか協同組合黨 Co-operative Party への加盟とかの如き重大な政策上の問題も同じく總會で決せられる。總會へ出る組合員が僅か數百人に過ぎない事實は、「卸賣組合」の生産品が十分でないとか、これ／＼の支部は外觀甚だ貧弱で汚なくて且つ品物が足りないとか、麥粉の品質が粗悪だとか、或る種のパンを賣らないとか云つて文句を並べ、以て沈黙し缺席せる無數の顧客の不平代辨者を以て任じてゐる執權な批評家

に一層大なる攻撃の機会を與へてゐる。近年に於ける殊に大組合の四季集會に出席したことのある人々は誰でも、其處で述べられる出席者の批評が如何に事情に通じたものであり又發言者が自己の智識の範圍内の事項に就き如何に權威を以て論ずるかを認めざるを得なかつたであらう。又討議に加はる人々は常に筋力労働者のみではない。大工場の監督や地方の製造會社の副支配人やガス工場の會計等が仕入品に就き嚴正なる批判を加えたり、委員が合點の行く説明をしなければならなくなるやう貸借對照表を分析したりするのが常である。

組合の經營に對する平組合員のより大なる參加を奨励し且つそれに對してより大なる勢力を振はしむる目的で、多くの組合が構成上の變更を行ひつゝあるを見るのは喜ばしい。

先づ總會に對する手配りを見やう。集會が討議のためには大き過ぎる——時には得られる會堂へ入るのにさへ大き過ぎる——不便を避けるため、又集會を廣く散在せる組合員により近からしむるため、幾つかの分會 *divisional meeting* を開催する方法が、比較的小さい組合に於てさへも、漸次採用されつゝある。これは今まで政治學に知られなかつた一の新しい方法である、これらの分會は法的には全體集まつて始めて單一の組合員集會をなすものだから。如何なる組合員も一つ以上の分會には加はり得ない。總ての分會の議事は同じである。そして豫め通告せられた同一の決議案若くは修正案のみこれを提出することが出来る。全體の投票を一緒にして茲に始めて決定なるものを見るのである。(1) 一つの總

會の代りに幾つかの分會を開くこの方法は、屢々出席組合員の總數を増加せしむる結果を來たしてゐる。(2) 九萬の組合員と九十八の雜貨支部とを有する大リーツ産業的協同組合では、半年毎にこの種の區會 *ward meeting* の開かるゝもの六十を超え、その全投票が組長や他の理事達を任免し、教育委員會や審査人や協同組合會議出席者を選擧し、凡ゆる慈善的寄附や組合の新事業費さへを承認する。總ての區會の總投票は、決定事項の性質により千五百票乃至三千票である。一九二〇年に「卸賣組合」加入や協同組合黨加盟の如き組合の政策上の主要問題を決定したのもこれらの區會の投票である。リーツ組合は尙ほこの外に約千人を容るゝ中央の人民會館 *People's Hall* で一の總會を開催し、名義上總ての組合員をこれに招き、此處で區會に於ける投票の最後の計算が行はれる。然しこの遺物の唯一の職分は、形式的に計算書や貸借對照表を承認し、購買高を標準とする半季配當の支拂を許可するにある。

(1) 一八六六年の創立で一九一九年の組合員三、四八一人であつたハスウェル協同組合 *Hasswell Co-operative Society* は一九二〇年の規約に規定して曰く『本組合の事業經營地内に住む組合員は ディストリクト 區に分たるべし。而して四季區會を開催し、四季總會に提出さるゝと同一の事業書を審議し採決すべし。組合員は總會と區會との何れにも出席し發言するを得れども投票は一集會以上に於てなすことを得ず。』本部と九つの支部とで買物をするチェスタル・ストリート協同産業的組合 *Chester-Ja-Street Co-operative and Industrial Society* (一八六二年創立)の組合員六、七二六人は、投票上の目的から、念入りにその居住の場所に從ひ十二の選挙區に分たれてゐる。そして組合員は各自の區に於てのみ投票することが出来る。投票場は各四季集會に先だつ三週間の間開かれる。かの大ブリアス組合では更に精密な規定を設けてゐる。曰く『異常の利害關係ある總ての問題に關しては、

組合營業範圍の總ての地方より一若くはそれ以上の特殊問題に關する組合員の投票を集めんがため、委員會は區會を召集することを得。これらの區會は適當の會堂に出來得る限り同時にこれを開くべし。但し如何なる場合に於ても區會は最初の區會の開會期日より二週間以内これを開くことを要す。各區會の議題は同一たるべく、若し一若くはそれ以上の區會にて議題に差異ありし場合にはその區會の決議はこれを無効とす。組合員は一つ以上の區會に出席するを得ず。區會に出席せんとする者は組合員持分通帳の作成を必要とし、出席は該通帳に添付され且つ特に印刷されたる證書に對する捺印により記録さるゝを要す。特別區會は各區に於て又總ての區に於て五十人を下らざる組合員……により亦これを開くことを得」(『プリマス協同有限責任組合規約』一九一六年、三一頁)。

(2) 然し尙ほ出席組合員数は少ないものである。一九二〇年一五、七〇五人の組合員ありしエンフキールド・ハイウエ組合では、一九二〇年十二月八日エンフキールド・ウオッシュユで開いた總會の出席組合員数は僅か二九一人で、十二月十六日チングフォード Chingford ホッツドン Hoddeston 及びエンフキールドで開いた三つの分會に於ける出席組合員はそれ〃二六人、三七人及び七〇人(『エンフキールド・ハイウエ麥束』誌 The Enfield Highway Wholesale 一九二一年二月號二頁)、總計四二四人即ち組合員總數の三パーセント以下である。かの盛んなケインスクロックス及びエブリ組合(グロスタシア)では一九二〇年に各支部毎に一の分會を開くことにしたが、最初大なる葛藤を生じた。然し翌年に至り規約が組織的に改正された際も分會に對する規定は保持された、そして爾來分會は何等の支障もなく實行されてゐる(『プラムウエル・ハドスン著』『ケインスクロックス及び地方協同組合史』一九一三年、一三〇—一三二頁)。

大組合の組合員中に地方的利害の念を振起せしむる今一つの方法は、組合の營業範圍を幾つかの地域に分割し、各經營委員は或る一の地域内に住所を有することを必要とし、そして各地域はそれ〃〃割當てられた數だけの委員を委員會に出すやうにすることである。時にはその地域の他の居住者の指

名を必要とすることもある。同じ考への更に發展したものが地域選舉の制度である。リーズ組合では營業範圍を四つの地域に分割し、理事は別々にその四地域内の投票によつて選ばれる。斯くの如く各地域内の區會はこの全投票によつてその地域の理事を決するのである。王立砲兵工廠協同組合の新規約に於ては、七人の専任有給理事が組合全體の投票により然し單記移讓投票制の下に選ばれる旨の規定が設けられてゐる。この比例代表制は、地域代表の目的を達すると同時に優秀なる人物を得んと希望から、地域選舉制度の代りに採用されたものである。(1)

(1) 王立砲兵工廠協同組合に於ける有給理事七人の最初の選舉の結果は同組合の機關雜誌『僚友』Comradeship 一九二一年四月號に詳しく載つてゐる。候補者が三十四人もあり且つ種々の廣告が澤山方々へ出されたにも係らず、約十萬人の組合員の中で投票の勢を惜まなかつた者は僅かに六千八百八十八人に過ぎなかつたやうである。七人の當選者が確められる迄には二十九回も計算が行はれた。然し最後の結果は最初の計算の際に最高點を得た七人の中一人が第七位から第八位に落ち他の一人(最初の計算の際第十位を占めた)がこれに代つたに過ぎなかつた。この組合の組合員は大部分が女であつて、幾人かの女子の候補者はその地方のギルツから熱心な應援を受けたけれども、遂に一人も當選しなかつた。事實上總ての當選者は組合の中心地の組合員から出て居り、邊鄙の地の組合員を特に代表する人々からは一人も當選を見なかつた。又當選者七人中實に五人までは嘗て經營委員たりしことある人々の占むるところとなり、右の五人以外で最初の計算でも最後のそれでも多數を占めた一人の候補者は政治上の『前進』運動(労働黨員中、黨の政策を社會主義の方向へ向けたが一派を云ふ——譯者)と關係を持つてゐた。今一人の新當選者(二回目以後の二十八回の投票移讓によつて始めて入選した唯一の人)は同組合の使用人であつた。この選舉は非常に面倒なものであつたし又かなり高いものについた。そしてこれに關係した少からざる人々が、單記移讓投票制の利益なるものが果してその費用と面倒とに値するや否やを疑つた。

協同組合運動の初期に於ては投票は常に組合員集會で行はれた。そしてこれは今尙ほ一般に行はれてゐるところであつて、リーズ組合のやうな大組合でもさうである。然しこの集會に出て來ない組合員の投票漏れは、或る組合では種々の方法で救濟されてゐる。マートン炭坑協同組合（一九一九年の組合員二、五〇五人、賣上高二四七、一六一ポンド）に於ては、使者が組合員間に投票用紙を配り、翌日これを集めてゐる。然し又組合員は幹事に申込んで投票用紙を送つて貰ひ、封じて検印した封筒に入れて郵便で返送することも出来ることになつてゐる。¹⁾南シールズ協同組合 South Shields Co-operative Society に於ては、組合の使者が家々へ投票用紙を配り且つ集める方法を探つた結果、一九一九年十二月の委員會選舉には五十パーセントの投票を得たと報ぜられてゐる。他の組合に於ては、組合の本部と主なる支部とに投票箱を備へ付け、一日又は數日間投票を行はせる。ヨーク及びブラッドフォード等の二三組合の經驗によると、投票箱設置の方法によつては分會開催の方法以上の投票を得ることは普通出來ないやうである。然し又他方に於て、バーズリ組合はこの方法により理事選舉に際して六萬人の組合員中一萬二千人の投票を得てゐるが、この割合は多くの自治體選舉に比し敢て遜色を有しない。

(1) 『マートン炭坑協同組合規約』一九一二年、一二頁。

これらの新投票方法が採用されてゐるのだから、協同組合の選舉なるものは必ずしも常に、一寸盡力して指名されさへすれば誰でも當然選ばれるやうな無氣力で申譯的な投票のみではないことが未だ一般に認められてゐない。運動全體から見て又選舉區の大きさから考へて、協同組合經營委員の選舉戦は、新聞はこれを無視するけれども、一般的興味を惹起す點に於て、又これは餘り有難いことではないが競争の烈しい點に於て、寧ろ村 パリスシユ・カウシル 會や地 ルイラル・テイストリクトカウシル 方 ボード・オヴ・カティアンズ 會や救貧委員會の選舉戦よりも甚だしいものがあるとさへ我々は云ひ度いと思ふ。多數の組合員を擁する創立古き幾つかの組合では、經營委員選舉戦の烈しさは屢々殆んど自治體選舉に於けると異ならない。四萬五千の組合員あるポールトン協同組合の組長選舉には三千乃至五千の組合員が投票する。一九〇九年、當時八、四六〇人の組合員を有せしグロスタ組合では、退職審査役と前總支配人との兩者が組長の椅子を占めんことを希望した。『當然起るべき競争が非常な勢で行はれ、その結果として組合の歴史に未曾有の極めて多數の投票を見た。投票當日に於けるプランズキック街の光景は宛然、盛んな自治體選舉若くはこのことのみでは國會の選舉の際の投票場附近の如きものがあつた。夕方には投票者の群で市街は殆んど通れなくなつた。』二階の投票室へ昇つたり降りたりする投票人の流れは非常に混雜し、臨時出口が建物の他の個所へ設けられた程である。二、八〇〇人以上の組合員の投票があり、次の如き結果を示した。エイ・バーントン A. Burton 一、二四九票、ジョー・テイ・レイドラ J. T. Laidler 一、二〇八票。同時に行はれた選舉に於て審査役の定員二人に對し六人、經營委員に對し二十四人の候補者があつた。²⁾而してこゝにも亦

舊來の慣例が改められつゝあるのを發見する。運場の初期に於ては、社會クラブに於けるが如く、投票獲得運動は不正な行動と考へられ、多くの規約にはこの不正に對する嚴重な禁止と罰則とが規定されてゐた。⁽²⁾然し選舉人に投票を乞ふの無益なこと、然も又候補者の經歷や意見を選舉人が知るのを妨げるのも馬鹿げたことなのが追々と解つて來た。外部の團體例へば使用人の労働組合、その地方の全賃銀生活者階級を代表する諸職評議會 Trades Councils、男子並びに女子協同組合ギルドの局地支部の如きがそれ／＼協同組合選舉人に訴へるやうになつて來た。退職した委員が非難に答へ攻撃を駁するたに同じ方法に依らざるを得ない場合も屢々起つてゐる。幾つかの大きい活動的な組合では、候補者が政見發表の辭を發行し、區會その他の組合員集會で演説する機會を要求するのが慣例となつて來た。二三の組合では候補者をして聞きに來たいと思ふ組合員に演説するを得しむるため一夕の集會を割くこともある。斯くて或る場合には競争は市會の選舉に劣らない猛烈さで行はるゝことがあるのである。

(1) エフ・バーネル、エイチ・ダブリュ・ウキリアムス共著『協同産業的有限責任組合五十年史』一九一〇年、一五〇頁。

(2) 例へばレー組合では次の如く規定してゐる『組長、經營委員、教育委員の候補者にして左記何れかの方法により投票獲得運動をなし、或は彼のためこれをなすことを委任又は許可せしを發見され、且つ四季集會任命の三人の裁斷者が總ての必要なる證言を聞きたる後斯かる違反ありと認むる場合には候補者たるの資格を喪失し且つ二ヶ年間被選資格を喪失すべし。(イ)手記し、ダイブライタで打ち若くは印刷したる文書の作成、(ロ)戸別訪問、(ハ)工場、仕事場、クラブその他組合員の集合する建物の訪問、(ニ)組合使用人の訪問。現に經營委員又は教育委員たる者がこれら委員の何れかの候補者たる他人のため運動するは違反と認め

らるべく、この違反に對しては該委員は委員の地位を喪失すべし。裁斷者の何人か裁斷を拒否したる場合又は裁斷不可能なる場合には殘餘の裁斷者の決定するところに依る『レー共済協同有限責任組合同規約』一九二〇年、第十六條。而して極めて廣大なるホールトン組合は又規定して曰く『經營委員若くは教育委員の候補者にして、口頭によると勸誘文書の配布によるとを問はず、組合の使用人に投票を乞ひ又は同様なる方法により(指名の前後を論ぜず)彼のため投票を求めんことを他人に強要したる場合には、候補者たるの資格を喪失し且つ二ヶ年間被選資格を喪失すべし。何人と雖も自己の妻、子若くは娘が組合使用人を勸誘し又は彼のため勸誘せんことを他人に強要したる場合亦同じ期間被選資格を喪失す。現に經營委員又は教育委員たる者がこれら委員の何れかの候補者たる他人のために運動するは違反と認めらるべく、該違反者は委員の地位を喪失すべし。』
『經營委員若くは教育委員の候補者が勸誘文書の配布により投票を求め又は同様の方法により(指名の前後を論ぜず)彼のため投票を求めんことを他人に強要したる場合には候補者たるの資格を喪失し且つ二ヶ年間被選資格を喪失すべし。』
『組合員にして候補者のため勸誘文書を作成し又は選舉當日組合の何れかの投票場の入口より百ヤード以内に於て勸誘したる場合には、該組合員は組合より除名さるべし』
『大及び小ホールトン協同有限責任組合同規約』一九一九年、第二十七條。王立砲兵工廠協同組合に於ては一九二一年の最初の有給理事選舉に際し、現に二人の候補者が、自己の當選を圖るため女子協同組合ギルドに自己の意見を述べたと云ふかどのみによつてその資格を喪失した。

代表者會の創設

協同組合の組織の上でより重要で又恐らくはより革命的でさへあることは、英國の政治的民主制の特徵的機關即ち選舉民と執行者との中間に立つ選出代表者會が始めて協同組合内に設けられたことである。一八四七年の創立に係り一九二〇年末には九萬二千九百十二人を下らざる組合員と百五十萬ポンドを越ゆる資本と五百萬ポンド以上の賣上高とを有せしかの盛んな大リーズ産業的協同組合に於て

は、理事選挙の目的で組合員がその住所に従つて四つの地理的選挙区に別れてゐること既に述べたる如くである。これら四つの地域内では既述の如く幾つかの支部と關聯して常規的なウオード・ミーティング區會が開かれて、平常その支部で雜貨を購ふ組合員が出席する。前にも説明したやうに、組長及び(四つの選挙区で)十二人の理事を選挙する組合員總會を全體で以て構成するのはこれらの區會である。購買高による配當と配當平均基金とを除き純利潤から何等かの費用を支出すること——その目的が『慈善的たる人道的たると公益的たるを將た又その他のものたるを問はず、又それが組合設立の目的の範圍内たるを否とを論ぜず』——を全體で以て承認する爲めの投票が行はれるのも亦これらの區會である。然しこれらの區會は又、獨立の承認權や提議權ある代表者會の性質を急激に帯び來りつゝある男女の一つの團體の選挙機關ともなつてゐる。區の半季集會の開かるゝ毎に、半季に少くとも八ポンドの品物を買ひ且つ拂込濟の組合持分二株を持つ組合員から任期十八ヶ月の局地委員一人を選ぶことが擧手の方法で行はれる。かくて各區には三人から成る局地委員會が出来上り、それゝ區の長と幹事と支部の棚卸人を勤めるのである。各局地委員會は少くとも二週間に一回は會合しなければならぬ。彼等は支部を訪問することを要する。そして何事によらず品物の品質や價格や間違つてゐると思はれる經營振りに就いて理事に申告する特別任務を持つてゐる。彼等は又『自ら見て以て經營の改善や賣上高の増加を助成すると考へる事柄に就き支部の主任に助言を與へ』なければならぬ。然しこれらの義務以外に局

地委員會は又全體で集まらなければならぬ。各自約十二の局地委員會の集つた一團づゝが隔週集會を開催し、各自の支部に對する不平や提議を處理するのだと云ふことである。それのみではない。各四地域内の區の二十乃至三十の局地委員會全部が一ヶ月に約一回會合してその地域の聯合局地委員會ユナイテッド・ローカル・コミティを構成し、規約によると『その地域内の總ての組合員集會を管理し』、『新加入者の増加に努力し、組合を後援するやう組合員を誘導する重要任務』を有する。各聯合局地委員會は組合が「卸賣組合」四季集會へ出す十二人の代表者中二人宛を選ぶ——残りの四人は理事會が任命する——ことは注意しなければならぬ。然し局地委員會の最も重要な構成的職分となるだらうと思はれるのは、それが常設的な代表者會へと進化することである。少くとも三ヶ月に一回、それゝ四季集會と半季集會とに先だつ土曜日に、又理事が適當と認めし場合には他の時でも、局地委員會の三百人の委員が(教育委員や『理事會がその折々に定めた他の人々』と共に)人民會館ピープルズ・ホールに招集せられ、『貸借對照表(及び)理事會の報告(一月と七月に)、教育委員會の報告(四月と十月に)』等を攻究し、組合の活動その他組合の利害關係事項を討議する目的で理事達と相會する。』

(1) これら三百人の局地委員は集會へ往復する電車賃以外何等の報酬をも受けてゐない。

この『局地委員の四季大會』——普通かう呼ばれてゐる——には議事終了後無料で上等のお茶が出るので、常に出席者が多い。組長は理事會の報告を大會に提出して一場の報告演説を爲し、その中で

次の週に開かれる區會に於て組合員に説明さるべき諸事項を指摘する。選出された會計審査役亦一の報告をなし、屢々會計の諸事項を非難する。『局地委員』Lociの質問や演説をやり、自己の區内で耳にする非難を述べ傳へる。三つの主要業務委員（財政、製粉、賣店）——理事會はこの三つに分れてゐる——の委員長が更に説明したり非難に答へたりする。三ヶ月に一回のこの常規的集會の外、重要な政策上の問題が発生してこれに就き面白くない動搖が組合員間に起りさうだとかこれに就き何等かの特別手段に出づるのが望ましいとか云ふ場合には、何時でも理事會は局地委員を招集して臨時大會を開くの有用なるを認めてゐる。例へば一九二〇年中にも、組合が小住宅建築の開始を不得策となせし理由を、又今一回は組合と所屬の車力との間に起つた賃銀爭議に就いての事實を詳細に説明するのが望ましいと思はれたことがあつたので、この大會が開かれた。この大會が設けられた主要なる趣旨目的は、局地委員は大會に於ける論議によつて理事會の活動や提案の必要にして賢明なるを確信し以てそれらの區會に於て理事會の政策に對する彼等の局地的組合員仲間の支持を得るに努めざるべからずと云ふにあつたこと明かである。多くの場合に於て大會はこの目的を達してゐると思はれる。そして大會と局地委員會と區會とから成るこの全機構は著しい教育的効果を有すること疑ひがない。然しシモン・ド・モン・トフォール Simon de Montfort が下院を組織せんため初めてウェストミンスターに招集した貴族や市民と同様に、リーグ組合の局地委員會大會は尙ほ他の職分を發達せしめた。一の

常設的團體を構成すること、なつた三百の『局地委員』は、自分の議事を組織せんため一の獨立せる執行委員會の必要を感じて來た。故に彼等は自分の中から八人を選出して規定外の一委員會をこしらへた。而して今やこの委員會が四地域の聯合局地委員會から總ての提議を受理し、且つ『局地委員』のための共同政策を理事會作成のそれとは獨立に決定する。この委員會の決定したポピュラーな政策が容れられない場合には、『局地委員』は即ち區會でこれを問題となし、大會で一齊に聯合攻撃を加へ、尙ほいけないならば最後の手段として組合員の四季總會で攻撃することが出来る。彼等は更に理事會の頑迷連の再選反對運動を起すことさへ出来るであらう。團體生命保險制度の採用や半世紀以上の拒絶の後に「卸賣組合」への加入が遂に可決されたのは彼等『局地委員』の要求の結果である。理事會に出馬せんとする候補者は、今では投票前に區會で讀まれる政見發表の辭中常に局地委員としての經歷を擧げること及びその地域内の諸區の局地委員會から指名されし旨述べることを忘れない。同組合の現在の理事十二人中、十一人は嘗て局地委員たりしことある人だとのことである。

以上我々はリーグ組合の現構成を述べて來た。これ局地委員會から代表者會への發展は局地委員會その者の制度よりも一層重要だとさへ思はれるからである。他の組合で協同組合同盟發行の舊い版の『模範規約』に立案されてゐる局地委員會を設けてゐるところもある。或る組合ではこの委員會は、そが何等なすところなきため或は特別に勢力ある局地委員會が局地委員の設けなきか又あつても餘り

活動しない支部の享受せざる特別の利便を自己の支部へ與へる弊が感ぜられたため、廢止された。かの廣大なリンカーン組合——一九一九年の組合員一九、二四五人、支部總數二十五、賣上高九二二、六六三ポンド——では、九人を超ゆることなき委員より成る局地委員會が、八つの邊鄙の地の支部一つ／＼のため毎年選ばれてゐる。然し出席毎に十八ペンスの手當があるに係らず、これら八つの局地委員會の七つはその活動を六週間に一回の會合に止め、今一つは月に一回會合するに止まるとのことである。斯かる會合のため仕事を見出すのは困難だとの話であり、又これらの會合が最も有用な組合員を惹きつけることに非常に成功してゐるとも思はれない。同じく大きなピータブラ組合 *Pedarborough Society* (一九一九年の組合員一九、六四一人、賣上高六六二、二七一ポンド) では、十一の地方支部中七つはその四季組合員集會で數人の委員から成る局地委員會を選んでゐる。そしてこれらの委員會は事實上週一回會合して、毎週／＼支部に於けるその時々賣上報告を討議したり經營委員會に提議をしたりその地／＼の業務に對する一般的監督を行つたりすることにより、出席毎に十八ペンスの手當を得つゝある。經營委員會が支部役員の任免とか何等かの變更や擴張を行はんとする場合には、必ず局地委員會に諮るのを常とする。經營委員會と總ての局地委員會との間には一の半季協議會さへもあり、又幾つかの局地委員會は共通の政策を定めるため私的會合を催したとの噂もある。更にロング・委员トントン協同組合(一八六七年創立、一九二〇年の組合員一三、三九二人)では理事、局地委員、教育員、ギルド代表者等の間に一の四季協議會が開催され、四季報告中の各種事項や不平や提議が討議されてゐる。

(1) 組合員と組合の經營委員若くは理事との中間にある代表者會の性質を有する團體は、今やドイツ、ベルギー、フランス等の大協同組合に漸次設けられて來てゐる。例へば新たにパリで出來た合同たる『協同組合聯合會』 *Union des Co-opérateurs* はアロンデイツスマン『縣』又は『市町村』を標準とする部に^{セクション}に分れ、その部は少くとも年に一回會合して組合の總會へ出席するその部の代表者を任命する。この代表者は總會で自己の代表する部の組合員數——これは、委任状たる紙片の上に組合員が署名してゐるのであるの數で分る——に比例して投票するのである。然し部は又組合員二百五十人毎に一人の代表者を選んで一般委員會をつくるが、この會は少くとも四季毎に集會を開かなければならない。各集會に於ては『經營委員會』が組合の進歩状況や前集會以來の不平や非難に就き口述で報告する。この一般委員會の仕事に當るべく選ばれた代表者は、部又は個人の組合員が彼等に申出た凡ゆる不平や有益な提言を經營委員會へ持出す義務がある。一般委員會は又宣傳や福利増進施設や協同組合會議で起る問題を考究しなければならぬ。更に一般委員會は該會議への代表者に補々教えるところを^{サセスト}なければならぬし又經營委員候補者名簿をも作成しなければならぬ(『協同組合聯合會の解説、規約、内規』 *Union des Co-opérateurs, Commentaires, Statut, Règlement Interieur*、パリ、一九二〇年)。これと略ぼ同様な組織がブラッセルの人民黨組合の新規約(一九二二年)にも提案されてゐる。

リーズ組合の局地委員會その者に活氣があつて成績の見るべきものあるは、總ての局地委員會を結合して一の代表者會たらしめてゐる故であると我々は考へ度い。一の支部委員會に何等か有效な權力を與へることは常に困難であるに違ひない。そして斯かる委員會が自己の支部に對してのみ行ひ得る助言的職分は、以て有用な組合員を委員に惹きつくるに不十分なのが常である。局地委員會が(リンカーン及びピータブラに於けるが如く)或る支部に對してのみ又は田舎の支部に對してのみ設けられ他

の支部に設けられないことは、何れも嫉視と疑惑の念を起さしめ、總ての局地委員會の共同の集會や大會をも組合員全體の代表なりと主張し得ざるに至らしめる。我々の感じたことは、いやしくも局地委員會の設けられる以上はそれは組合支部の各に對して同時に設けられねばならないと云ふことである。これら局地委員會は代表者會として常規的に招集さるべく且つ政策上の諸問題に就き理事から細かい點まで相談を受くべきである。その常規的の仕事たる支部監督も、これらの委員會が更に大なる職分を行ふに至るならば恐らく一層よくなし遂げらるゝであらう。⁽¹⁾

(1) 今一つの傾向——或る意味では代表者會の發達に代るもの——は、經營委員會の輔佐機關として局地委員會を用ひずは男女兩協同組合ギルドの作つてゐる組織を用ひることである。例へばパーミンガム及びセント・カスバト(エディンバラ)の如き幾つかの組合ではギルドが教育委員選出の特権を持ち、又リヴァプール協同組合では經營委員會は男子と女子の兩ギルドをして「卸賣組合」四季集會への組合代表者中幾人かを指名するを得しめてゐる。そして大組合に於ては、より代表的な團體のない場合には男子並に女子ギルドの集會が、理事によつてはその經營振りを辯護せんため又理事候補者によつてはその反對政策を組合員の前に披瀝せんため利用さるゝもの愈々多きを見るは興味あることである。

五 敵對組合間の競争

英國の協同組合運動は、その労働組合運動と等しく、ベルギーやフランスの——又少しく程度は少ないがドイツの——協同組合労働組合兩運動の特徴たる相反せる宗教的若くは政治的信條の利害の下

に故らに組織せらるゝ組合間のあの組織的な競争の弊から殆んど全く免れて來た。又この種のものとは異なり單なる並存から起る組合員と賣上高とを多からしめんがための異組合間の機械的競争も、『組合の店』^{コイオプ・ショップ}が小さくて互ひに相離る遠き間は殆んど起つて來なかつた。然しながら、十九世紀の後半に至つて組合の数が殖え組合員の範圍が絶えず擴大した結果として、屢々衝突が起つて來た。同世紀の末葉には、餘程誇大な云ひ方だとは思ふが『衝突の害は實に協同組合運動に致命傷を與へんとしつゝある』とさへ云はれたのである。⁽¹⁾この弊害は勿論協同組合員の最も密集せる地方、例へば南ランカシア、ヨークシアのウエスト・ライディング West Riding、北西沿岸のノース・イースト・コースト鑛山業や機械工業の盛んな地方等に最も著しい。ダーラムの鑛山村の或るものでは、隣接せる町々の組合が同じ街に支部を設けて反目してゐるのを常とする。例へば自らは組合を有せざる或る大きな村の如き、隣接せる村々の七つもの組合が其處に七つの支部を設けて互ひに相敵對し、八千人の村民の取引を己が手に收めんと競争してゐる状態である。一九〇四年にはロッチデール市邑^{バウ}(人口九萬一千)の領域内に五つの別々の協同組合が存在した。そしてロッチデール開拓者の組合を中心として三哩の半徑を以て畫いた圓内には、前記の五つを加へて十五を下らぬ別々の組合があつたのである。幾つかの合併が行はれた、め一九二一年の狀態は幾分良くなつてはゐるけれども、然も尙ほロッチデールそれ自身の中に二つの組合が存在し、協同組合同盟のロッチデール地方——^{ディストリクト}極めて狭いものである——の中にも二十以上の組合がある。プ

ラックバーンではこの方面の改善著しいものがあり、五つの競争組合中三つは一九二〇年に合同して
總計七十五萬ポンドの賣上高を示してゐる。運動の本營地では重複の弊は殆んどその極點に達してゐ
るやうである。一九二〇年の末までは其處には種々の地理的名稱ある六つの組合が存在し、それら組合
の組合員と取引とはマンチェスターとソールフォードとの全部を掩ひ、屢々その店は互ひに極く接近し、又
各自廣い郊外地方に品物を供給してゐた。この敵對と重複との結果として、マンチェスターに於ける協
同組合は「卸賣組合」の立派な本部は暫らく措き、建物最も貧弱で、十分な品物選擇の餘地も與へず、
新部門の創設には遅れ且つ廣大な『反物賣場』ドレパリエンポリアムもなければ一つのレストランもない、しかもマンチ
ェスター市に對するその社會的並びに教育的感化力は最少であるとの不平の聲を聞くに至つてゐる。主要
な組合たるマンチェスター及びソールフォード組合は大規模な新本部を建設せんため今や高價な中央敷地
を手に入れた。そして總て十三萬人の組合員ある八つ乃至九つの組合の合同が目下計畫されてゐ
る。この合同にして成立するならば、この組合は八百萬ポンドを越ゆる賣上高を有する英國最大の組
合たるに至るであらう。

(1) 『協同組合新報』一八九九年四月二十二日號(四〇七頁)。

この種の競争と『重^{オウツアラッピン}複』とは協同組合運動の極端なる『任意主義』オプティニスム——熱心者の小群が出来る
だけ小規模の組合を正しくその精神の教えるところに従つて此處彼處及び到る處に設けんことを鼓吹

する主義——の當然の結果である。この傾向は英國人に共通な中央からの監督や統制に對する不信任
により更に甚だしくされてゐる。衝突の起る經過はかうである。二十人乃至四十人の元氣旺んな労働
者が己が住家から手軽に行ける所に一の組合も持たないとする。斯かる場合に彼等が極く僅少の資本
と法定の形式とで一の協同組合を創設するは極めて容易いことである。そしてその經營にしていやし
くも抜目がないならば、その新しい組合は自然に大きくなつて来る。尙ほ引續き成功が見られるな
らば、その組合は街から街へと組合員と顧客とを増して行き、遂にその勢力は舊い組合の組合員の側
にまで及んで来る。舊い組合はその在來からの勢力範圍に對するこの『侵入』に憤慨し、新しい組
合は自己の事業に對する如何なる制限にも反對する。組合員と顧客とを得んとする烈しい競争が續い
て行く。我が國家の政策が今日尙ほ甚だ多くその上に基礎を置くかの舊い經濟的假定に従へば、この
競争の結果は敵對組合の御用振りが改善されて來て、境界地の住民は利益を受けることにならなけれ
ばならない。然し永い間の經驗は協同組合主義者をして、競争必ずしも常に組合の能率増進を齎すもの
でないことを確信せしむるに至つてゐる。否これに反して競争は漸次顧客の無智若くは經濟的弱點を
助長せしめ、結局總ての人の不利益を醸す傾きがある。競争組合の一つが先づ掛賣に就いて餘りやかま
しく云はなくなる。⁽¹⁾すると他の組合は購買高に對する法外な配當を以て顧客を誘惑したり⁽²⁾或る種の
品物』を原價以下で否或る特別な場合には安賃銀製造品を欺瞞的一時的安價で賣つたりしてこれに對

抗するを常とする。⁽³⁾如何なる場合でも組合が不要に重複する時は、建物や設備、經營費、配達費等の又廣告や注文取り等さへの眞の浪費の生ずるを免れない。協同組合の敵對と重複との最も烈しい所には、營利的な商人や『分散式小賣店』會社が最も強く根を張つてゐることの必ずしも偶然に非ざるを知るのである。運動の生誕地たるロッチデールLothdaleそれ自身に於てこの點特に著しい。

(1) 『アッシュトン Ashington (ノーサンブランド)……』には産業的協同組合と公正協同組合との二組合がある。前者は十二月前、掛賣の弊を改めんがため思ひ切つた努力を開始した。その結果……賣上高と組合員とが目に見えて減少した。他方に於て公正組合は賣上高が増加した『協同組合新報』一九〇四年一月號。一九二〇年に至るも尙ほこの兩組合は競争を續けてゐる。然し産業的組合の方が急に優勢となり、組合員は公正組合の六倍以上になつてゐる。

(2) 例へば四四、〇〇〇人の協同組合員のあるハッダズフィールド Huddersfield 地方では、一九一二年に四十二の協同組合があつて、配當統一運動失敗の結果、配當は二シリング八ペンスから四シリング五ペンスに涉つてゐた。六年後も尙も四十の組合が存在し、組合員總数は僅かに五四、一一四人に殖えたのみで、配當は一シリングから三シリング五ペンスまでである。

(3) ランカシアのロッセンデール Rosendale 地方では一九一三年、一五、一七三人の協同組合員が十五の協同組合に分屬し、その中千人も組合員があるのは四つだけである。六年後も尙も十四の組合があり、組合員總数は現に一四、四八二人に減じ、五つの組合は各千人以上の組合員を他の九つは皆て三千五百人足らずの組合員を有する。斯かる小さい競争組合では雇傭條件は最も悪いとのことである。

我々は、協同組合員が餘りに斯く考へがちであるやうに、同一地域内に二つの組合が並び存することとは常に必ず悪だと考へる必要はない。數個の組合が全く異なつた組合員に品物を供給し而も事實何

等の競争を行はないこと恰かも二つの現に相隣れる商店がそれぞれ自己の顧客を有するが如くなる場合、例へば一九一三年乃至一四年に別な協同組合が大學關係の人々のため設けられたダブリン大學やオックスフォード大學の場合(後者は戦時中なくなつた)のやうなのがあり得る。然し斯かる組合員の特殊化は品物の種類や品等の特殊化と等しく明かに例外である。その他舊くからある組合が或る一つの近接地に支部を開設するを拒んだため、或は舊組合の腐敗や無能が明かなため、新しい組合の設立が是認さるべき場合もある。然し競争は單なる不注意から發生し、協同組合運動内に協同組合事業調整の資格と権力とを有する中央機關の發達せざるため、引續き行はれるのが普通である。

英國の協同組合運動に於て重複のために生ずる損失と不成績と腐敗とは今や漸次減じつゝあると思ふ。相競争せる組合の合同せんとする傾向が益々強くなりつゝある。屢々數個の組合が巨額の資本と賣上高とを擁する數量的大組合である時でさへ尙ほ且つこの傾向を見るのである。又州の町や産業的中心地に本據を置く有力な組合がその近隣のそれ程成績のよくない村組合を合併して、郊外を總てその支部で蓋ふの傾向も漸く大となりつゝある。そして最後に我々は、相競争せる組合の間に組合員と取引とに就き地理的境界線を協定せんとする意思愈々強きものあるやに考へる。例へばバリーミンガム産業的協同組合は自ら進んで七つの隣接組合と明確な取引境界を定めた協定を取結んだ。そしてその七つの中の一組合の如きは尙ほ未だ『協同組合の砂漠』の介在によつて離れてゐるものである。實際

一九〇四年以來組合の總數は約十パーセント減少した、而も組合員と賣上高とが確實に増加せるは主として大組合の勢力範圍の擴大を表はすものである。組合間の争の調整は、一八九二年以來協同組合會議が、敵對組合仲裁の義務を持ち従はない場合には協同組合同盟から除外せんことを勧告するの權限ある境界委員を毎年任命することにより、容易に行はるゝやうになつてゐる。然しながら、組合は屢々組合同志で各自の境界を協定する。既に一八八七年に『マンチェスター及びソールフォード、ブラックレー Blackley、ドロインズデン Droylsden、エクルズ Eccles、フェールズワース、オールダム産業的 Oldham Industrial 及びペンントントン Pendleton の諸組合の……代表者の共同集會』は睦しく相互の境界を協定し、これを『一大地圖に書き表はさせた。』聞くところによれば、一八九九年に『重複の問題はプリストル Bristol に於ける二組合即ちベドミンスタ組合 Bedminster Society とプリストル及び地方組合とにより實際的に解決されてゐる。一の回狀が兩組合共同で發行され、その中で協定して曰く(一)各組合に割當てられし境界外に住む人の加入申込はこれを申込者の居住する地方の組合に回送すること、(二)一定の期日(將來定めらるべき)以後は前記の境界線外への物品配達は兩組合ともこれを廢止すること。』⁽²⁾オールダムの協同組合員を兩分せる二つの獨立せる組合は今尚ほ並び存してゐる。然し一九〇〇年に彼等は爾後各自の領域を分つべき一の地理的境界線を嚴かに協定した。協同組合同盟の境界委員會の勢力の下に、更に始末に困る争ひが小賣値の統一、配當額統一、掛賣拒絶の統

一、巡廻配達を制限してどの街も一つ以上の車が行かないやうにすること等に對する友誼的協定によつて解決され來つてゐる。然しながら、二三の場合には協同組合同盟は懲罰的手段に訴へてゐる。一九一一年創立のハーボーン借家人協同組合 Harborne Tenant's Co-operative Society はバーミンガムやその郊外にある諸組合と無暗に『重複した』⁽¹⁾と云ふかどで「卸賣組合」と協同組合同盟との兩者から承認を拒絶された(その後この組合は競争組合の一たりしバーミンガム産業的協同組合の併合するところとなつた)。又ベジツク組合 Bewick はマンチェスター及びソールフォード公正協同組合と境界を協定することを拒んだため一時協同組合同盟から除かれた。⁽³⁾一九一九年には、共同模範パン製造所その他の相互^{ミューニユアル・サービス}業務の設備をなすため聯合が企てられた結果として、プロムリ、クロイドン、ペンヤの諸組合は合同して南郊協同組合となり、二十三萬七千人の組合員と十六萬三千ポンドの資本と五十萬ポンドに達する賣上高とを有するに至つたのは既述した如くである。同年中に合同の計畫があつたのは、ハツダズフィールドの八組合、シェフィールドの二組合、スキントン Swinton の二組合等である。この方面に於ける最も重大な出來事は、ストラトフォードとエドモントンの協同組合が聯合してロンドン協同有限責任組合たらんと決定したことである。一九二〇年九月に至つて實現されたこの合同は『ウエストミンスターからサウスエンド及びバーネット Barnet からバーキング Barking に至る』二百平方哩以上の人口稠密なる地域を英國で最も大きい有力な單一組合の活動範圍内に持ち來

らしたもので、この組合は今や九萬三千人の組合員と百五十萬ポンドの資本と五百萬ポンドを越ゆる
總売上高とを有するのであるが、これらの數字は他でも述べたやうにテムズ河北のロンドン全部を單
一協同組合の勢力下に置いた西部ロンドン組合の併合によりその後更に増加した。

(1) ジェー・エイチ・オクダレン著『フェールズウァース産業的組合五十年史』J. H. Ogden: Falsworth Industrial Society Jubilee
History 一九〇九年一三六頁。然し四年の後にはニュー・モストン組合 New Moston Society が活動を始めたので、境界は更に
變更されなければならぬ(前掲書一九八—二〇〇頁)。

一つの困難は組合員が一の組合の領域を去つて他の組合の領域内に入りしかも尙ほ前の組合の組合員たらんと欲する場合であ
る。普通の協定では組合員が他に移つても尙ほ組合員たることを得るが、新組合員は組合の境界外ではこれを加入せしめ得ないこ
とになつてゐる。『屢々あることであるが、組合員が自己の組合の領域外へ出て行つて、その遠くの組合の有する取引設備の優れて
ゐることによりその組合をひいきにする場合、及びそれが組合員に最も近い組合の有するよりも多くの部門を有する大組合
なるに由る場合には……小組合の組合員が彼等自身の組合の供給する切符を以て大組合から品物を購ふやうに協定するこ
とが出来た』(『一般協同組合調査第三中間報告』General Co-operative Survey: Third Interim Report 一九一八年、六七頁)。
一九二〇年にベドリントン組合 Bedlington が他の組合の組合員は理事会に選出さるゝ資格なき旨の規定を設けたことを尙此
處に附記して置く。

(2) 『協同組合新報』一九九九年十一月十八日號(一二五九頁)。この兩組合はその後合同した。

(3) ベジック組合に就いての事實は次の如きものであつたらしい。マンチェスター及びソールフォード組合の一使用人が勤めをやめてベ
ジックに自分の店を開き、後これを一の支部たらしめんため組合へ賣り度いと申出た。この申出では拒絶された。そして一八九
二年に一の獨立せる組合が創立されてこの店を承けつた。ベジックには明かに一の支部の必要があつたので、同地方に住む『卸
賣組合』の使用人の幾分か加入させるこの組合は繁昌して組合員と賣上高とが増して行き、一九一九年には組合員一九、五二五

人、賣上高八七〇、四二四ポンドに達した。英國協同組合運動で殆んど一般的に行はれてゐるところと異なつて、この組合は酒
類の外賣免許を持つてゐたが一八九六年これを棄てた。間もなく同組合は一方に於てフェールズウァースやドロイルズデンの諸
組合と他方に於てマンチェスター及びソールフォード組合と反目するに至つた。そして前二組合に關する境界委員の決定には従ふこ
とを肯じたが、マンチェスター及びソールフォード組合との競争はやめることを拒んだのであつた。この組合の歴史は、重複に關す
る不平と境界確定並びに合同案の無益なる試みとの殆んど連続的な物語であつたやうである(『エイ・イー・ウァースキック著』一
八九二年より一九〇七年に至るベジック協同有限責任組合の歴史』A. E. Worswick: History of the Beswick Co-operative
Society, from 1892 to 1907 一九〇七年、頁數一八九『協同組合新報』(多くの参照すべきところあり)。

『重複の病』を征服せんとするこれら努力の成功の途は、管に合同への傾向や共通配當率協定への傾
向に存するのみでなく、又單に消費せんとするの慾望に基いて自然に發生し來つた我が千三百の任意的消
費者組合がその外へは出て行かないでふ一系列の境界を漸次定めることにも存する。若し協同組合運
動が我が國の凡ゆる地方に廣がつて行くとしたならば、そして若し協同組合同盟境界委員會の決定を
認めんとする現時の傾向が更に強まり且つ内部の規律が勵行されるものとしたならば、我々は英國が
家庭用品の生産分配の目的のため互ひに相隣接せる幾つかの地域に正確に區分され且つ恐らく永久に
固定さるゝこと州及び自治體の地域の如く——尤もその地域と一致する譯ではないが——なるを見る
こととなるであらう。我々は協同組合同盟が各局地組合の現勢力範圍を色で示した州別若くは國別カウチ
アロウインス
の協同組合地圖を作成出版せんことを希望する。斯くてこの地圖に隙間となつて現はるべき『協同組合
の砂漠』は、やがて猛烈な特別宣傳の場所となるべきである。

(1) 一九〇六年の協同組合會議で一の荒療治的重復救済策が當時の協同組合同盟幹事故ジェー・シー・クレリー・C. C. Greyにより提案された。これによれば總ての現存組合は分配的組合たると生産的組合たるを問はず一の全國的組合に合併され、この全國的組合は協同組合選舉民により選出された百五十人の總評議會ゼネラル・カウンシルにより管理さるべしと云ふのである。氏は又現存の組合はその局地委員會により經營さるべきだが、然し全國的組合の支部と看做されてその統制を受くべきであると提議した。この案は非常な興味を引いたが然し餘り好評を博しなかつた。斯かる提案が近き將來に實現されさうにも見えないけれど、協同組合運動のためにはもつとく政策の調整統一がなされ得べしとは一般に感ぜられてゐるところである。局地協同組合を一の全國的組合に合併せんとこの提案は一九二〇年五月のプリストル會議にもプリストル組合から再び提出された、そしてこれを翌年の議題たらしむるに決定した。然し局地組合の自主権はより大なる發意イニシアテイヴとより大なる個人的責任感とを保持する所以だとか、個々の組合がこれに賛せざるべしとか、又イングランド北部の組合は高き配當に賛し南部の組合は低き配當に賛し南北に於て政策異なるが故に購買高による配當の統一は實行不能だらうとか論ぜられてゐるから、一般の感情はこの案に反對と云つてよい。

六 協同組合事業範圍の擴大

最近十年間の特徴たる協同組合構成上の發達、重複の回避、敵對組合合同運動の促進等は、協同組合事業範圍の不斷の擴大を伴つて來た。普通の場合に於ては、協同組合は先づ雜貨とパンの分配を始め、次いでアルコール性飲料のみを除き組合員の家庭に必要な事實上凡ゆる種類の食料品の供給を企てる。成功せる組合はやがて販賣品目中に織物と靴とを加へ、間もなく凡ゆる普通衣類を賣るやうになる。次に來るのが世帯道具と普通の修繕とで、遂には組合員が購はんとする品物や利便ユティリティで供給されなものは殆んどないやうになつて來る。こゝまで協同組合事業の範圍種類を擴大することは卸賣組合

の助けをかりれば餘り大きくない組合でも企てる事が出来る。組合員數千を出でない多くの協同組合が、その組合員の大部分を占むる労働者階級に、ロンドンに於てハロッド商店 Harrod's やセルフリッチ商店 Selfridge's (何れもロンドンの大デパートメ) 譯者 が中産階級の購買者に與ふると殆んど等しい買物の便を與へつゝある。所々で協同組合運動は、小さい社會コミュニティに於てさへ、遙かに大きな仕事を成し遂げてゐる。住民が特別に一塊りをなせるやうな或る場所に於ては、賃銀生活者の社會コミュニティが協同組合を通じて一の優秀なる地位を占むるに至つてゐる。例へばイングランドに於けるデズブラ産業的共濟協同組合は、局地的努力集中の顯著な一例として異彩を放つてゐる。ノーサンプトンシアの一寒村の職工と農業労働者との間に一八六三年に創立を見たこの組合は、今や(一九二〇年)五千の全人口中二千二百六十人——即ち事實上世帯主の全部を下らざる組合員を有する。十萬二千ポンドの資本を蓄積し、毎年十二萬ポンドの賣上高を示しつゝあるこの組合は、常にデズブラの地自身を含む領地ロイド・オヴ・ザ・マンナの君侯となつたのみでなく、又近頃隣村ハリントン Harrington を購入したゝめその所有地は今や三千四百二十五エーカーに及んでゐる。通常の協同組合事業たる雜貨や衣類の販賣、家具の製造や修繕や小賣等の外向ほこの組合は組合員に石炭を分配し、牛乳、牛肉、豚肉、果實、野菜等を直營の農場で作つて居り、又住宅並びに土地分割計畫を實行して成功を収めてゐる。使用のための生産を以ては満足せずこの組合は交易のための生産に迄侵入し、一般市場へ出すために鐵鑛採掘や煉瓦製造を企ててゐる。彼等

が僧職授與權の所有者としての彼等の牧師推薦權を大僧正に譲つた——尤も隣村ハリントンハリントンの牧師推薦權だけはこれを自己の手中に保留し、その牧師の空位に對しアクリントン Accrington から一人の熱心な協同組合主義者を伴れて來た——のは、組合員の大多數を占むる非國教派の伶俐と寛容とを證するものである。この組合が三十年近くも同一の熱心有能なる幹事ジェッス・マロー氏 *Joseph Marlow* —— 局地協同組合員の信頼とノーサンプトンシア州會に於てその地方を代表する人として隣人の尊敬を得つゝある人——を有せしは幸であつた。この盛んな協同組合の一つの缺點を強いて指摘するならば、それは組合員の大多數がその共通の關心事たる組合の事業に典型的に冷淡なことである。其處で組合の方針が定まり又その投票によつて巨大な財政的事業が統制されるところの、四季集會に出席する者は組合員の約十パーセントに過ぎないと聞いてゐる。

(1) 協同組合主義者は在來必ずしも禁酒主義者ではない。然し彼等は酒類の販賣に従ふことに常に強い嫌惡を感じて來た。雜貨商の免許の下に感詰のビールや酒を賣ることさへも嫌つてゐる。かくて彼等は營利商人が割のよい副業となす取引に絶対に寄りつかなくかつた。此處彼處の幾つかの協同組合は雜貨商免許を持つてゐたが、或るものは(ベジック協同組合の如し)前からあつた雜貨營業を買受けた時同時にこれを讓受けたのである。然しながら、普通これらの免許も數年後放棄せられた(一八九二年創立のベジック組合は一八九六年その雜貨商免許を放棄した)。幾つかの小組合殊にスコットランドのそれは店の外で飲用に供するため感詰のビールや酒類の供給を今尙は行つてゐる。

(2) 協同組合の歴史には何れにも著しい類似點がある、『各事業分派増加の歴史は同じ性質を有する。即ち最初が小規模取引の時

期、次が難境に立つ時期、最後に來るのが殆んど完全成功の時期である。(『ホーキック協同有限責任組合史』一八八九年、七九頁)。
 (3) 一八七四年に組合を創立して後三年経たない中に、當時組合員の大部分を占めてゐたウエスト・コールド *West Calder* の油頁岩探掘夫は、一の小さい火藥庫とその仕事に用ふる發破彈製造のための一工場とを建てることに決定した。組合員のためこの設備をすることにより、ウエスト・コールド協同組合は嘗にその組合員の日々の費用を節せしめ得たのみではない。探掘夫は以前は解けた火藥の入つた小桶を臺所床の下に置き、毎晩火の前で又家族の真中で翌日必要な分量だけをそれから取出すのが慣してあつた。探掘夫中に組合員は迅速に擴がつて行き、この事業は爾來利益の源となつてゐる(『ウエスト・コールドとその協同組合』*West Calder and its Co-operative Society* 一八九六年、三八頁)。

一八三九年の設立で一八九九年の組合員四、五四七人、賣上高二八七、六六七ポンドのホーキック協同組合は、大部分は己のが小屋内で働く靴下製造人だつた組合員のため『靴下製造針』を造る方面で極めて早くから専門化してゐた(『ホーキック協同有限責任組合史』一八八九年、三三頁)。

(4) 産業統制の参加に對するこの冷淡と無氣乗とはデズブラが隅から隅まで『協同組合的』なのだから尙ほ更注目し値する。その住民の異常な大部分は協同組合の使用人たると同時にその持分主であり、生産に従ふと同時に分配に與つてゐるのである。約二百人の人を使用してゐるデズブラ協同組合それ自身の外、卸賣組合(その地のコルセット工場に於て)三百三十人の職工を雇つて居り、又同村にはその資本と取引とを主として消費組合に頼つてゐる一の生産者組合即ちクロントン(又はデズブラ)靴製造組合 *Crompton Boot and Shoe Manufacturing Society* があつて、百三十人の人を使用してゐる。斯くの如く極く僅かの例外を除いてデズブラの何の家にも一人若くはそれ以上の組合員があつて、二軒毎に一人の男か女、一人の青年か娘が生活費を得るために協同組合の使用人となつて働いてゐる。

隣りの町のケタリング *Kettering* でも同様に協同組合が優勢である。一八六六年設立のケタリング産業的協同組合は、一九二〇年末には一一、五九八人の組合員を有し、同年中四十五萬ポンドの賣上高

を示した。その資本総額は五十萬ポンドに垂んとする。同組合は約十萬ポンドの價格ある自由所有地を町の中に所有する外、組合員の個人的土地購入を補助するため更に同額の金を投じてゐる。この組合は衣類やコルセットを製造する四つの局地的生産者組合に莫大な金額を投資して居り、これらは或る意味に於て大部分組合自身の生産部となつてゐる。又組合員の子に中等教育を與へ且つ協同組合運動の利便に彼等の注意を惹かんがためには念入りな奨學資金と給費制度とが設けられてゐる。又年四回の雑誌を發行して六千三百部を無料で配布してゐるが、この雑誌は局地組合の出版物中最も立派なもの、一つである。最後にこの組合はその幹事を州會の議員に出して居り、又一九一八年には協同組合黨から出て當選した唯一の候補者を議會に送ることに主として活躍した。

然しながら、今世紀に於ける協同組合事業の範圍と種類との大擴張は大部分、組合員數萬に上りそして敵對組合合同の結果多數人口の總ての購買の用向きを一の中心から處理し得るに至つたやうな人口の大集中地に起つてゐる。リीड、エディンバラ、リヴァプール、バーミンガム、プリマス、ダービ Derby 等に於て又今やロンドン——テムズ河の南北とも——に於てさへ、五萬を超ゆる組合員と百萬ポンド若くはそれ以上の資本と數百萬ポンドの年賣上高とを有する協同組合が存在する。斯かる組合は屢々堂々たる本部——地方にあつても時々都會にある他のどの組合の本部などより實際立派なもの——を持ち、その構内には十分に發達した『百貨店』があつて、凡ゆる種類の食料品、衣類、世帯道具

や什器、藥品や煙草、種物や農具、寶石や自轉車等を賣つてゐる。又立派な陳列室が出来てゐて、其處へはその組合の組合員のみでなく、又附近の田舎組合で特にこの目的でこのお隣りの大組合へ加入してゐるもの、組合員までもやつて來る。然しロンドンの中産階級の人々の行く營利的百貨店と異なつて、労働者階級の協同組合の本部は屢々小さい小賣商店の發達物たる各種の『勸工場』たるに止まつてゐるのが常である。小賣部や陳列室の階上には普通、集會や講演や催し物を開くための一大會堂が出来てゐて、其處へ組合員が集まるのである。上階には尙ほ廣い廊下があつて、獨裁的な『産業の將帥』でなく民主的な委員會が事業管理上用ひたり又労働組合や共済組合に貸したりする委員室がその廊下に向けて開けてゐる所（例へばリヴァプール協同組合の如き）もある。喫煙室や玉突室のある所もあり、又必ず貸出圖書館（稀には藏書二萬冊に及ぶものがある）や讀書室があり、時には『談話室』があつて、何れも組合員の自由使用に供せられてゐる。又圖書館の近くに（リンカーン協同組合のやうに）屢々女子協同組合ギルドの管理する『病室用具部』のある所もあつて、此處から組合員は臥床せる病人の家庭看護に必要な凡ゆる用具を借りることが出来る。地下室には、組合員以外の人も入り得るして配當なしで經營する、一つの廣い簡易食堂があるのが常である。中央入口の極く近くには（リヴァプール協同組合のやうに）設備の整つたそして澤山の人々の出入する一の銀行並びに保險事務取扱所——「卸賣組合」銀行並びに保險部の代理店——のある所もあつて、其處では組合

員の當座勘定のみでなく又その地方の労働組合や共済組合の當座勘定の保管、貯金の受入支拂、送金の取扱及び凡ゆる種類の保険事務(ナショナルインシュアランス)による『認可組合』Approved Society のそれをも含む等が行はれるのである。

(1) 鶏又は豚を飼養する組合員は飼料を安價で供給され、アロツトメント・ホールダー 借地人及び小作人は信用の出来る種子と肥料とを得る。その代り協同組合の馬車は彼等の生産物を野菜や鶏卵から小牛や豚に至るまで市價通りで買ひ集める。二三の組合(例へばリーヅ及びエンフィールド・ハイウエの如し)は組合員が紙屑を貯めて組合へ持つて来るやうに奨励してゐる。組合では出来るだけ高價にこれを買ひ入れる。

これらの本部から管に市内やその郊外にあるもの、みでなく時には二十哩或はそれ以上の半徑内の村々にある労働者階級の居住地域に都合よく散在せる數十の、時には百以上の支部へ品物が供給されるのである。これらの支部の多くは普通の食料品と家庭用品とを備へるのが常で、中にはこれに反物と靴とを加えるものもある。市内にある支部の幾つかは魚類、果實、新鮮な野菜等を、又他の幾つかは牛乳を(リンカーン協同組合は十の牛乳店を有する)専門に賣つて居り、バンと菓子のみを賣り『喫茶店』の附いてゐる支部もある。その供給が今日までのところ屢々市内に於ける最も大きな分配事業となつてゐるもの——即ちバン——のためには如何なる設備があるかと云ふに、適當の場所恐らく川か運河の岸或は鐵道引込線のある所に組合の大きなバン製造所と多分又(リーヅ及びバインズリに

於けるが如く)組合の製粉所とがあり、同様に廣い冷蔵庫——これは屢々(バインズリに於けるが如く)その地方の商人にも用ひさせる——と石炭揚場と『包装部』とが附屬する。組合によつては以前は自家のガス工場を有したのもあり、今日でも屢々自家の發電所を持つのがある。⁽¹⁾又以前の厩舎から發達した廣大な『運トランスポート部』もあつて、今日では屢々の側避機關車と普通には自用の貨車(或る組合では百輛もある)、運河用汽船、艇等の備えがあり、プリマスでは一二艘の魚船、アバディーンとプリマスでは主として石炭運搬に用ふる海上用汽船、配達用の貨物自動車、理事旅行用の自動車、組合員に貸す遊覧用自動車(プリマス組合にはこれが十七臺もある)⁽²⁾などさへ備へてゐる。運輸部又はその他の部に附屬して、總ての支部に葬儀又は葬儀用具のための部がある。ウエアス・パートメント 工作部は管に斯かる大事業が常に要求するやうな凡ゆる建築上の修繕や擴張をやるのみでなく、又組合員の要求する凡ゆる修繕や裝飾も引受けるのが常で、時には資本の残りで組合員へ貸すための一團の小住宅を建築する。⁽⁴⁾更に進んでは最新式の機械と勞力節約設備とを備へた巨大な洗濯所の設けられてゐる所もあり、中には(リーヅ産業的組合の如く)毎週九萬人ものカラを洗ひ、『乾燥洗濯』や衣服の修繕や毛氈の塵拂やその他(プリマス組合の場合の如く)染物までやる所もある。組合は次章に述べべき卸賣組合の大製造事業を利用し得るのであるが、それは又普通自家の製造部を有し、其處では屢々一千人以上の男女を常備し、毎年その價格數十萬ポンドに達する品物を造つてゐる。『誂へ』ビスポークンの服並びに婦人服工場と大き

な靴製造部（或る組合の如きは其處で毎年二十萬足の『裏皮を打つ』との外、大組合になると自家の靴工場やシャツ工場を持つてゐる。組合は卸賣組合の製品と共に自ら作ったジャム、漬物、蒸溜水、菓子、砂糖漬、家具、トランク等を賣り、又自ら作ったブリキ製品や皮製品さへも賣るのである。我々は又一つ若くはそれ以上の農場のあること（或る所では三十エーカー以上に及ぶ）や、屢々又養樹園や蔬菜園のあることを述べなければならぬが、組合がこれらのものを購入經營するは利潤を得んがためではなくて、寧ろ組合員に絶えず最良の酪農場製品や野菜や果物を供給するを得且つ大きな屠牛部のために便利のいゝ土地、ハム並びにベーコン製造設備、ソーセイジ工場等を供せんがためである。未だ一般的ではないけれども今や益々各所で行はれやうとしてゐるのは、組合員の使用に供するため別荘を置くことで、これには広い庭や運動場、小公園や人を惹きつける森林などが付いて居り、町とは馬車で連絡するやうになつてゐる。そしてこの別荘は週末の家族旅行の場所となり、クリスマスやイースタやホキットサンタイドや暑中休暇には『休日團樂所』^{ホリデー・ホーム}として廣く使用されるのである。⁽⁵⁾その地方にある協同組合の療養院へは局地組合の組合員は誰でも僅かの週費を拂つて入ることが出来る。又その地の病院へ入るための『小手紙』^{ライインズ}若くは『推薦狀』^{リコメンツ}を貰ふことも出来る。或る組合では組合員が特に安くその地に於ける最良の齒科醫にかゝれるやう契約を結んでゐる。⁽⁶⁾これらの利便や品物の組織的供給の外に我々は、組合の教育委員會とそして屢々その『社會的施設物』^{ソシアル・インステイユート}との周圍に凡ゆる種類の會

やクラブの存在するのを發見する。即ち女子、男子、青年、少年等のためにそれ／＼の『ギルド』——これには邊鄙の地の組合で會合する支部があるのを常とする——、討論會、文學會、合唱會、運動やダンスの級、將棋會、寫真會、フットボールやクリケットのクラブ、野外運動クラブ、遠足クラブ、自轉車クラブ、『夏季學校』、國內並びに國外旅行のための『休日會』^{ホリデー・エノツプス}等これである。⁽⁷⁾

- (1) 時には協同組合で町全體に燈火を供給してゐるのがある。一八七四年の創立で一九二〇年の組合員數八、九四八人あるウェスト・コールド協同組合は、一八九三年以來ウェスト・コールドの街路を照すに——街燈は自由寄附で建てられた——自家發電所の電氣を以てしてゐる（『ウェスタ・コールドとその協同組合』一八九六年、一一四頁）。ノースランバランドのクラムリントンの協同組合は數年間自らガス工場を經營し、その村に燈火を供してゐた。然しながら、^{アイバン・テイストリクト・カウシル}地方會が出來た時、該工場をこれに譲つた。（『ジョー・シムスン著』一八六一年乃至一九一一年クラムリントン地方協同有限責任組合略史』R. Simmison: A Short History of the Crumlington District Co-operative Society, Limited, 1861-1911. 一九一二年）。
- (2) 『海運業者としては組合は今や運河用汽船「スベキレインション」號を用ひ、アッパ・イーヤウォッシュからロンケ・イートン波止場まで石炭を運んでゐる』（『サミュアル・クレック著』ロンケ・イートンの協同組合』二三七頁）。
- ピンケリ組合 Bingley Society（一八五〇年創立、一九二〇年十二月三十日の組合員數三、九六八人、同年の賣上高二十五萬ポンド）は既に一八七五年の昔その石炭取引のため五艘の運河用汽船を購入した（ダブリュウ・ハートリ著『ピンケリ協同組合の五十年』W. Hartley: Fifty Years of Co-operation in Bingley 一九〇一年、六四頁）。
- (3) 組合員用の遊覽自動車數台を有する多くの協同組合中にはプリマス、バーミンガム、グロスタ、ノッチングラム、ベンドルトン、ウーリツァ、ウキーガン、ラドクリッフ、キットウアース、ピンケリ、ラムスボットム、マートン・コリアリ等の組合がある。
- (4) 十九世紀の最後の二十年間に、創立舊く且つ繁榮せる組合では利用の途を知らない程澤山の資本が出來て來た。茲に於てか、

これらの組合は物を買はない組合員を除名するに決し、各組合員の出す持分資本や借入資本の額を制限し且つその利率を低くした。幾つかの組合は別の建築組合の設立を奨励し、又一八八三年のフェールズウェア産業的組合の如く(ジェー・エイチ・オケデン著『フェールズウェア産業的組合五十年史』一一七頁)これを利附て貸したのもあつた。他の多くの組合では『建築部』を設け、又組合員が家を建て又は購入し得るやう金を貸し、賦割て返却するを得しめた。数千の協同組合員は斯くして自分の家を手に入れた。その他尙ほ組合が組合員に貸すために土地を買つたり小住宅を建てたりした場合もある。

- (5) レー共済協同組合 Leigh Friendly Co-operative Society (一八五七年創立、一九二〇年の組合員數一四、一一九人)がホリデ・アンド・レスト・ホーム 休日並びに休息團壘所として一年中開いてゐるカルチエス館 Calcuth Hall は約二萬ポンドの價値ある設備の行き届いた邸宅であつて、レー、ウォーリントン兩市間の氣持のよい田舎にある百三十エーカーの組合所有耕地の真中に立つてゐる(トマス・ゴイデル著『レー協同組合史』Thomas Koydell: History of the Leigh Co-operative Society 一九〇七年)。プリマス協同組合はホキムストン Whynston とメンブランド Membrand とに宏大て人を惹きつける別荘を持つてゐるが、休日團壘所及び夏季學校として組合員のこれを利用するもの漸く多きを加えてゐる(『プリマス協同組合六十年誌』Diamond Jubilee Record of Plymouth Co-operative Society 一九二〇年、二九頁及び五四頁)。王立砲兵工廠協同組合(ウーリツァ)は寄宿舎及び遠足中心地として『シャールズ館』Shornells をホースタル・ウツツ Horsfal Woods に持つて居り、ヒータブラ組合は同じ目的でクラットン館 Grattan Hall を設けてゐる。ネルスン協同組合 Nelson は『旅館及び夏季學校』として山端館 Hill End House を持つて居り、イブスキッチ協同組合はフリクストー Felixtove に組合員の海濱寄宿舎を設けてゐる。

- (6) エンフキールド・ハイウエ協同組合(一八七二年創立、一九二〇年の組合員數一五、七〇五人、賣上高七〇〇、三五四ポンド)は、組合員をして回復期の給與金を得しめ又齒科醫の手當を受けしめるところの、南 部 療 養 基 金に半年毎に百ポンドを據出してゐる。

- (7) 如何なる利便も協同組合が供給するに小さ過ぎると云ふことはない。故にオペラガラスや野外雙眼鏡や望遠鏡、時には旅行用の靴やトランク迄が旅行に出やうとする組合員に貸すために備へられてゐる。『我が組合の事業の中極めて成功せしものたるオペラガラスの貸出しは一八七三年四月九日初めて企てられたものである。……その後に至つて野外雙眼鏡も貸すこととなり、料金も一日一ペニに下げられた。尙ほ流電地も同じ料金で組合員に貸すこととなつた』(エフ・ダブリュウ・ヒープルズ著『一八六一年乃至一九一四年のホルトン協同組合教育部史』F. W. Peoples: History of the Educational Department of the Bolton Co-operative Society, 1861-1914 一九一四年、一〇頁)。或る組合は組合員へ貸すための車附椅子を持つてゐる(例へばハル協同組合 Hull)。他の組合(サンダランド公正産業的組合の如く)はこれに加ふるに顯微鏡及び幻燈板を以てしてゐる。或る組合(例へばエンフキールド・ハイウエ協同組合)では柱時計を組合員に貸してゐる。協同組合の設備は必ずしも物質的の品物に限らない。プリマス協同組合には一の法律相談部があつて、其處では組合員に法律上の助言を與へるのである。コーン協同組合 Colne は一九二二年に組合員がその所得税の申告と算定とに就き争ふを助けんため一の事務所を設けた。戦争中特に王立砲兵工廠組合は食物人口割當に就いての組合員の困難を處理せんため一の特別部門を組織した。

七 發達の中絶

毎年の賣上高百萬ポンド以上に及ぶ組合従つてそれが屢々實際上その地方に於ける單一の勞働雇傭者としては最大のものであるやうな組合が今や二十を下らないけれども、協同組合事業のこれら總ての多様な發達がどの組合に於ても見られるものと思つてはならない。又これらの發達は、最も進歩した組合に於てさへ、全部に近い組合員の現に利用するところとなつてゐるなど、考へたら尙ほ更ら大きな間違ひである。否却つて、既に指摘したやうに、何れの組合でも組合員の大部分は單に最も普通な

家庭用品を買ふために組合と交渉を持つのみで、組合の經營にも將た又教育的機會や社交的生活にも實際上少しも與ることがない。普通の勞働者階級の家庭に於ける通常の物質的必需品の供給を除いて協同組合の活動の何れを見ても、これを利用する者は組合員の少數者否組合員全體から見て殆んど云ふに足りない僅かな人々に過ぎないことを發見する。このことは就中組合の最も嚴格なる意味の教育的活動に就いて最も甚だしいこと云ふ迄もなく、各種の社交の試みに就いても亦然ること敢えて前者に劣らない。小さい田舎の組合に於けると現今大都會の特徴たる大合同組合に於けるとを問はず、共同の社交的並びに智的活動の振はざること屢々實に遺憾に堪えないものがある。多くの組合ではこの種の活動は全然ない。組合員の五パーセントもが組合の供する社交的並びに智的生活を現に利用してゐるやうな組合には、我々は未だ一つも出會はない。協同組合のとつて代らんとする營利的商業に比ぶれば、社交並びに智的活動のこの小さい核心でも社會の益たるべきこと極めて明かである。然し悲しい哉この核心は餘りに小さい。協同組合運動が起つた當時の希望と抱負とから協同組合員が最も遠ざかつたのはこの方面である。組合員と資本と取引との劇増に比べては、教育事業の分量は一つ所に停滞してゐる。多くの組合では貸出圖書館や讀書室は、自治體立の圖書館が今や總ての要求を充たしてゐるとの口實の下に、廢止されて了つた。⁽³⁾全く立派な協同組合圖書館が幾つか無いことはない——ボールトンとオールダムとの組合圖書館には何れも二萬部以上の藏書があり、又ジャロー組合 *The Jarrow* の圖書

館は選擇宜しきを得た藏書をそれ以上巡回せしめてゐると號してゐる——が、然し協同組合圖書館が引續き開設されてゐるところでは、若い學生が要求し若くは思慮ある勞働者が讀まうと欲するやうな歴史科學や經濟學や政治學に關する新刊書が毎年／＼購入されて行くのは餘りなく、相變らず出來るだけ新たな費用を掛けないやうにして殆んど全く最も安い屢々最もつまらぬとして一般に最も價値のない小説類で充たされたまゝで置いてある。所々の協同組合では、多くの極く良い講師をロンドンや諸所の大學から招聘して、組合員に文學や科學や美術や政治に就いての話をして貰ひ、開けない産業地方に對して他の方法では得られない價値のある智的刺戟を與へてゐる。然し概して云へば、協同組合運動がその通俗講演によつて特に見るべき標準を示したとか、又見識あり名望ある人々の演説を乞ふに成功したとかは殆んど云ふことが出來ない。多くの協同組合は過去に於て、小規模ではあるが文學や科學や美術に關する夜學を開くことにより——まだそれがその地方／＼の教育當局により企てられない以前——有用な事業をやつて來た。そして今尚ほ幾つかの組合は、退嬰的な州會のこの方面に於けるどちらかと云へば緩慢な努力の補充として、この事業を繼續するを以て有用なりとなしてゐる。然しながら、この種の通常夜學は今日では何れの町でもその地の教育當局が經營し、協同組合はこれに仕事を譲つてゐるのが普通である。組合の夜學は今や通常は使用人と組合員の少數の子女のために主として行ふ簿記と『協同組合の原理』とに限られてゐる。唯だ稀に我々は、協同組合が成年教育の新分

野開拓の魁となつて、労働者教育會 *Workers' Educational Association* との協力の下に、大學教育普及學級 *University Tutorial Classes* の如きを開設するものあるを發見する。實に今日殆んど總ての協同組合に於ては、如何なる教育事業をなすべきかに就き目標の確乎たるものが存しない。そはこの事業のための支出金に表はれてゐる。教育事業に割當つべきものと傳統的に考へられて來た利潤の二パーセント半の代りに、多くの小組合は今や一厘もこれに割當てゝゐない。そして更に多數の組合は二パーセント半以下しかこれに割當てないか或は數十ポンド又は百ポンドてふ一定額しかこれに割當てないでゐる。⁽⁵⁾ 然もその割當てらるゝ僅かの金の大部分も、音樂會や他の催し物に或は少數組合員が代表者として大會に出席する費用に費消されてゐるのである。然し又他方には、教育のため一年一組合員に付き一乃至二シリング又は(エクルズ組合の如く)三シリングさへを割く健全な政策を採つてゐる組合も幾つかある。

- (1) 約二十萬の人口あるプリマスでは、協同組合の使用人数は二、五一九人であるが、これ「勿論政府を除いて、該地方の如何なる他の雇主の使用人数よりも遙かに大きい數である」(『プリマス協同組合六十年特別誌』 *Diamond Jubilee Special Record of Plymouth Co-operative Society*, 一九二一年、四五頁)。
- (2) 一八六〇年の創立に係り一九二〇年の組合員數六五、九二二人であつたプリマス協同組合——その事業の範圍種類の廣きを以て有名な組合——に於ては、同年の收入たる二百五十萬ポンド中九十パーセントは九つの主要なる部即ち雜貨、屠牛、搾乳、パン、石炭、反物、八百屋、靴、衣服の諸部からの收入であつた(『プリマス協同組合六十年特別誌』一九二一年、四五—六頁)。

- (3) その餘分の資本を或る投機事業に投資して失敗した(こんなことは極めて例外である)ハリファックス組合は、一八八二年にその藏書四千部を、市立圖書館が設けられた市へ二百五十ポンドで賣却した(モンタギュー・ブラッチフォード著『ハリファックス産業的有限責任組合五十年史』 *Montague Brachford: History of the Halifax Industrial Society* 一九〇一年、一三一頁)。
- (4) 實にホルトンでは、協同組合の圖書館と讀書室とは市のものよりも優れてゐると云はれてゐる(エフ・ダブリュ・ヒーブルズ著『一八六一年乃至一九一四年のホルトン協同有限責任組合教育部史』一九一四年)。
- (5) 一九一六年に於て、報告を得ることが出來た八百十二の組合中——何等報告なき残り五百の組合は勿論——三十九は教育のため一厘も支出せず、百二十七は一定額を、これに當て、十五は利潤の四分の一乃至四分の三パーセントを、九十九は一乃至二パーセントを六十九は傳統に従つて二パーセント半を支出し、又六つは三乃至五パーセント、二つは十パーセントを支出してゐた。他の五つは賣上高の小部分を又は組合員毎に小額を支出してゐた(一九一六年度協同組合同盟年報中の「一般協同組合調査委員會報告」二五九頁)。ホルトン協同組合に於て毎年の教育委員會の事業費を餘剰の二パーセント半から一パーセント半に減ぜんとする企てが失敗に歸した一八九八年、オールドダム公正組合は三パーセント、オールドダム産業的組合は四パーセントを教育事業に支出したと云はれてゐる(エフ・ダブリュ・ヒーブルズ著『大及び小ホルトン協同組合史』 *History of the Great and Little Dalton Co-operative Society* 一九〇九年、二七頁)。教育事業に對する最良の歴史を有する組合中にはホルトン組合があるやうである。ヒーブルズ著『一八六一年乃至一九一四年のホルトン協同有限責任組合教育部史』一九一四年参照。

教育委員會の一主要目的は常に、新組合員を誘引せんためにする^{パブリシティ} 公告及び宣傳である。協同組合運動は、營利的な工業家や商人の廣告から得る收入に頼ること愈々多くなりつゝある新聞によつて徹頭徹尾無視せられ且つ極めて廣くボイコットされてゐる點で、殆んど凡ゆる他の社會運動に比して永久に不利の地位に立つてゐる。これらの營利的な工業家や商人にとつては協同組合は單なる商賣敵に過ぎ

ないから、その行動に就いての如何なる好意的報道も——それが極めて一般の利害に關係ある事柄でも——忽ち彼等の憤懣を買ふ。⁽¹⁾従つて總ての家庭が協同組合へ加入してゐるやうな地方に於てさへも、協同組合の全く目覺ましい發達、その四季集會、その公開講演や催し物さへが極めて僅かな注意しか惹かないのである。このボイコットに對抗せんため、幾つかの協同組合では『記録』The Record、『協同組合主義者』The Co-operator、『協同組合蜂』The Co-operative Bee、『共濟雜誌』The Provident Magazine 或は『協同組合イコノミスト』The Co-operative Economist など、題する小さい月刊若くは四季刊の雜誌を發行する。然し四百三十の組合は寧ろ、「卸賣組合」が特にそのために發行し總發行部數約六十五萬に達する月刊雜誌『麥束』The Wheatstack に約四頁乃至八頁の局地協同組合版を添付するの途を擇んでゐる。然らずとするもこれらの組合は、少くとも協同組合運動の全國的な週刊雜誌『協同組合新報』The Co-operative News を半額又は無料で申込んだ組合員にのみ配布してゐる。

(1) 協同組合は、これまで自分の店を廣告するため殆んど新聞を利用しなかつた。時には(ティンマス協同組合 Teignmouth に對し一九一八年に起つた如く)その地方の新聞が、料金を支拂ふからと云つても尙ほ斯かる廣告の掲載を拒むことがある。

千三百の小賣協同組合によるこれらの公告の試みが著しい成功を收めてゐるとは云ひ得ない。各地で出る出版物の何れを見ても、熱心な協同組合主義者以外の者の興味を惹く點で成功してゐるものは一つもなく、⁽²⁾文學的價值あるものも極めて稀だと云つてよい。局地協同組合主義者は文學的に高級なる

ことの困難も利益も殆んど理解することなく、經營委員會が自ら權威ある編輯者を出し得ることは極めて稀で、又訴ふべき組合員が五萬人もある所でさへ委員は一の眞に立派な局地協同組合雜誌の費用を得る氣にさへなれないのが實情だと云はねばならぬのではないかと思ふ。協同組合は未だ、普及のため組合員の教育のため又収入を得るがため定期的に活動寫眞撮影會を開催し、⁽²⁾其處で最も人氣のある映畫と組合最近の發達を目を惹くやうに示した映畫とを適宜に交へて見物させ、次の集會や講演や他の催し物などの廣告にも利用することの如何に利益多きかを知らないでゐること驚くに堪えたるものがあるやうに思ふ。⁽³⁾

- (1) 我々の目に付いた最良のものの中には『ケタリング協同組合雜誌』The Kettering Co-operative Magazine、『キースリ協同組合蜂』The Keighley Co-operative Bee、『ケインスタロス及びエブリ協同組合イコノミスト』、『共濟雜誌』(メイズリ組合)がある。
- (2) 然しながら、ウオークデン Walkden、ウオーリ Whalley、クッザロー Chitheroo、ダービ、グリムズン Grimsby、シャントリン Shantlin、レーク Inko、プラムストン Plumston 及び幾つかの他の組合は活動寫眞館を經營してゐる。
- (3) ハンブルク協同組合が試みて非常に成功した方法即ち組合員を住所によつて小さい地域に分け、各地域を一人の熱心な篤志家の責任下に置き、この人が自分の受持ちの總ての家族を常規的に訪問して組合の新發展を告げ、何か不平がないかを尋ね、一般に協同組合運動に對する彼等の興味を喚起するてふ方法を採用した組合を我々は英國では一つも知らないことを附言して置く。

我々は云ふ、大なる困難があつたにも係らず石炭と魚類、牛乳と藥品、八百屋と屠肉の方面では立派な事業をやつて來てゐる協同組合が、上述した寧ろ貧弱な局地雜誌の外に何處に於ても何等相當

な出版部若くは書籍販賣部さへを發達させてゐないのは病的だ。バーンリ Burnley、ネルスン、ロング・イトン等の協同組合及びウ・ケルズデン組合のロー・グリーン支部 Roe Green には新聞雜誌及び書籍を賣る小さな部が出来てゐる。反物部に（殆んど全部）小供用若くは贈物用の繪入本を陳列する小さい臺を附設してゐる組合もあちこちにある。⁽¹⁾然し勞働者階級の家庭には本を讀む子供が常に居り、今日多くの勞働者の小住家には所有者が興味を持つ方面の可なりの藏書が見出され、又固い論著を買ふ職人や技師の數が著しく殖えてゐるにも係らず、科學や歴史や經濟學や政治に關する書物の供給、古典的な述作の廉價版や一流の小説さへの供給は未だ何れの協同組合も企てゝゐない。故に著しくして確實に増加しつゝある勞働者階級の書物の需要は、協同組合運動外で充たされてゐるのである。⁽²⁾

(1) 我々は次章で運動の聯合機關の出版事業を論ずるであらう。従つて此處には唯だインケランド卸賣組合が小賣組合による常規的書籍販賣を促進するに努力し來り、そのニューカッスル支部に卸賣『書籍部』を設けたことを記すに止めて置く。

(2) 我々は我々の著書の幾つかを特別廉價版として數萬部を勞働組合員に直接提供した。勞働調査所 Labour Research Department は經濟史及び現代政治に關する書物の廉價版を數千部賣つた。又別の團體たる勞働出版會社 Labour Publishing Company が今やこの仕事を受けついでゐる。勞働者教育會は毎年斯かる書物數千部を賣つてゐる。ブラッドフォード、グラスゴウその他には、貸銀生活者に良書を提供する仕事を専門にやつて成功してゐる本屋がある。

これらに比して思まわしき發達は、勸誘員が賦拂ひによつて勞働者階級の家庭に賣付ける高價な書物の賣行きが非常に多いことである。これらの書物の中には非常に教育的價値のあるものもある。然しさうでないものが多い。そして屢々いやにけいしい繪や装幀のあるこれらの書物は非常な高價で賣られるのである。この商賣がどれ位の額に發達してゐるかは屢々認められてゐない。恐らく一定の時に賦拂ひとして殘つてゐる金額は——拂つて呉れないための平均損失は僅か一パーセントに過ぎない——百萬ポンド内外であらう。或る會社はその書物の掛賣代金として二十五萬ポンド以上を有するが、これ恐らく二十五萬の家族をその常得意とせるを示すものであらう。

大組合の協同的事業が斯くの如くに廣範圍の物品と役務とに涉ると共に斯くの如き大取引量に達してゐること及びその社交的並びに教育的活動の更に迅速なる擴大が益々要求されることを見たならば、協同組合主義者は、最も進歩せる組合が自己の經驗によつて到達するに至つた組合構成上の改良が如何に重要なかを認めるであらう。我々は云ふ、協同組合運動は或る程度まで、改良が組合から組合へと移り行はるゝの遅々たることにより災されてゐると。此處彼處の組合では、組合員數と取引高との確實なる増加の中にあつて『安息し感謝する』傾向が餘りに強い。形の擴大は自ら構成の發達を必要としなければならぬ。四百萬協同組合員の要求に應じ希望を充たすことに引續き成功しやうとするならば、どの組合もが専任理事を置くことにより經營委員會に力を添え、組合統治に與る眞の機會を一層多く平組合員に與ふるやう何等かの方法で組合員を區分し直し、使用人の地位を上げ且つ立憲的とし、確かに普通の自治體若くは國會のそれより多い五萬人乃至十萬人の大選舉民を組織立て、最後に、我々の提示せし如く、或る種の代表團體例へばリーズ局地委員會の四季大會の如きもの或は男女ギルドの代表者の集會の如きものを創設し、以て多數の組合員をして有効に組合經營を統制し且

つ稍もすれば一休みせんとする理事や役員の精力を有益に鼓舞するを得しむるの必要なるを覺るであらう。協同組合民主制は、その過去七十年の生涯に於て、創意と經驗との偉大なる能力を發揮した。既述の如く協同組合運動は、利潤なくして取引する一方法として一團の労働者が非常な力ある一の經濟的仕租——購買高を標準とする配當——を發明したことにその端を發してゐる。これに續いた數代の労働者階級の經營委員や役員は、使用のための生産てふこの根本原則を實現する新方法例へば組合員への團體保險や無料役務等を附加したのみでなく、又民主的經營の方法と機構とに多くの發明——協同組合事業の分量と種類とに急激な増加を見るを得しめた發明——を齎してゐるのである。協同組合の教育的方面に認められるやうに思ふ活動の中絶や、取引經營方面に比し教育方面に用ひらるゝ、經費や智力の不權衡の増大は、殆んど總ての組合に存する特別に設けられた教育委員會が、今尚ほ無能にして屢々無給の委員より成り、局地協同組合内の數萬の男女や子供の智的並びに社交的生活を刺戟し誘導する地位も機會も與へられてゐないことに恐らく起因するであらう。

然し我々は協同組合の活動に就いても將た又組合構成の發達に就いても未だなか／＼その全斑を語り終つたものではない。大きな小賣組合の事業は偉大であり又多種であるけれども、今日までの最も大きい發達は、今までは僅かに暗示するに止まつた協同組合運動聯合機關の發達である。最近二十年間に恐らく最も意義ある進歩を遂げたのは、實に我々が次章に論ぜんとするこれらの聯合機關である。

第二章 聯合機關

我々はこれまで、一團の労働者が利潤をとられることなしに品物や役務を得る目的で設けた『小賣組合』としての英國の消費組合に就いて述べて來た。我々は如何にこれらの組合が、數百の場合に於て消費者の大民主制にまで發展し、その組織をしてよく組合員と職分との不斷の増加に適應せしめ然も常に局地的自治的たり得しかを眺めて來た。然し英國に於ける現時の自治體事業——それ自身一種の消費組合である——の發達と異つて、英國の協同組合運動は又常に聯合を組織することに一の非凡性を發揮して來てゐるのである。一八四四年後の最初の三十年間にはこの聯合の精神は、製粉とパン製造或は『協同生産組合』Co-operative Productive Societies (生産者組合)や『有限責任労働者株式會社』Working-class Limiteds の設立基金據出なる限られた目的で結合する隣接組合の集團てふ形をとつて顯はれた。これらの協同生産組合中の或る者は、協同製粉組合やパン製造組合と等しく、明かに消費組合の聯合に過ぎない。その他協同印刷組合や協同雜品製造組合の如き組合は、生産者組合と同じ分類に入れられてはゐるけれども、實際は消費者組合によつて且つその利益のために設けられたものである。その他又、職工が持分を持つことにより『自治工場』の觀念に似たものを保有する組合もある。

るけれども、経営と資本と取引とに就いては何れも消費組合に依據するやうになつてゐる。過去二十三年間にはこの種組合が（かの有名なヘブダン・ブリッチ・ファアスチアン織製造組合 *Hobden Bridge Fustian Manufacturing Society* の如く）遂に「卸賣組合」に併合さるゝ傾向が絶えず現はれてゐた。⁽³⁾

- (1) 將來の社會に於ける自治體事業の地位と協同組合運動のそれとの關係如何に就いては本書第六章を見よ。
- (2) これらの製粉組合とパン製造組合とが普通に、小規模な生産者組合と同じ分類に入れられ、従つて統計も所謂『生産組合』に實際以上の重要さを與へるやう作られてゐることは、一般に思想の混亂せるを示すものである。勿論、製粉組合は其處に雇はれてゐる労働者の組合でもなければ、又パン製造組合はパン製造工の組合でもないのである。かやうな人は一人も組合員中にならぬと思ふ。特分主は兩者とも大部分消費者組合であつて、斯かる結合により麥粉とパンとを得んとする少數の個人がこれに加はつてゐるのみである。インケランドには三つの斯かる製粉組合（使用人六一人）があつて三〇四、〇〇〇ポンドの麥粉を造り、又五つの斯かるパン製造組合（使用人六五人）があつて一〇一、〇〇〇ポンドのパンその他を造つてゐる。スコットランドには九つの斯かるパン製造組合（使用人一、五七六人）があつて一、九五一、〇〇〇ポンドのパンその他を造つてゐる。協同洗濯組合も亦同じ性質のもので、それがインケランドには七つ、スコットランドには一つ（使用人八七五人）存在し、年額一六〇、〇〇〇ポンドに上る仕事をなすつゝある。そしてその殆んど全部は消費者組合のためにするものである。
- (3) 過去十八年間にインケランド卸賣組合は次の如き諸組合を併合したが、これら組合の性質は、主として消費組合に品物を供給する生産者組合からずば消費組合の聯合團體である。

一九〇三	レスタ・メリヤス製造組合	Leicester Hosiery.
一九〇四	ハツダズフェキールド刷子製造組合	Huddersfield Brushmakers.

一九〇五	デズブラ・コルセット製造組合	Dezobrough Corset Manufacturing Society.
一九〇六	ロッチデール製粉組合	Roche Dale Flour.
ク	オールダムスター製粉組合	Star Flour Mill, Oldham.
一九〇八	キースリ製鐵組合	Keighley Ironworks
ク	ダドリ・パケツ及び炭欄組合	Dudley Basket and Fender.
ク	バートリ・ブリキ組合	Birtley Tinplate.
一九一五	ハリファックス製粉組合	Haltax Flour.
ク	サウアビ・ブリッヂ製粉組合	Sowerby Bridge Flour.
ク	コーン・ヴァリ製粉組合	Cone Valley Flour.
ク	統一双物組合	Unity Outlery Society.
ク	聯合双物組合	Federated Outlers.
一九一七	デルフ羊毛製造組合	Delph Wollen Manufacturing Society.
一九一八	ヘブダン・ブリッヂ・ファアスチアン織製造組合	Hobden Bridge Fustian Manufacturing Society.
そして	スコットランド卸賣組合と共同して	
一九一三	協同保險組合	Co-operative Insurance Society.

然し斯くの如く古い聯合團體が「卸賣組合」に併合さるゝ傾向あるにも係らず、近年に至つて局地組合の局部的聯合が運動内に復興し來つてゐる。或る場合には小組合が聯合して女帽子及び反物を製造する合同組合を作つてゐる。例へばウェストホートン *Westhoughton* の二組合は近頃斯かる目的で聯

合してウェストホートン及び地方組合をこしらへた。幾多の聯合が一九一九年にはパン製造のためつくられた。東ダーラムに於ける組合の如きもその一である。洗濯業に就いても亦屢々聯合の計畫が立てられる。そして今や聯合組織の洗濯組合は七つある。近時南ヨークシアにある一群の組合は、局地的運輸——その中には共同で自働車修繕工場を建設することを含む——の目的で聯合團體を設くるの適否を攻究するため會合した。一九一九年には七つの組合がストックトン・オン・ティーズ Stockton on Tees にジャム製造所を創設せんため、一の聯合團體 (Teesside Co-operative Federation) を組織することに意見が一致した。或る特定の目的を持つ斯かる局地的聯合は、次の如くに報告せる一般調査委員会の提示した組合發展策の一つであつた。報告に曰く『組合が個々別々には企及し得ない若くは一の聯合を作ることにより一層經濟的に管理され得べき事業を行ふ目的で、多くの場所に小賣分配組合の聯合を設け得る。……：：：局地組合の聯合は、車輛の製作、装具の製造、洗濯用具、パン製造用具、衡器、商店飾付用具等の製造及び鑛水の製造をも行ひ得るであらう。』

(1) 『一般協同組合調査。カーライル會議へ提出されたる協同組合調査委員會第三中間並びに第四最終報告』 General Co-operative Survey: 3rd Interim and 4th Final Report of the Co-operative Survey Committee, as presented to the Carlisle Congress. 一九一九年、四四—七五頁。

この種の局地的聯合は、未だ「卸賣組合」の行はない洗濯業の如きもの又はその地——の農産物の取引に就いての外、「卸賣組合」から好感を以て迎へられてゐないこと勿論である。實にティーズ河岸組合聯合に關係ある幾つかの組合は、「卸賣組合」ジャムの販賣を拒絶したと云はれてゐる。近時に於けるこれら局地的聯合の復興が何處まで續くかを豫測するのは時期未だ尙早である。然し過去の經驗に徴する時、結局これらの聯合が果してよく「卸賣組合」なる遙かに大きな組織と同じ程度に小賣組合のため働き得るか疑ひなきを得ない。同じ品物を賣り同じ役務^{サービス}を供する限りに於ては、恐らくこれらの聯合も遂には「卸賣組合」に併合されるであらう。

一 卸賣組合

協同組合運動内のこれら諸聯合團體中、その製造、分配並びに財政の方面に於て最も重要なものは、千三百局地消費組合の一少部分を除いた全部が聯合し更にこれに一百の他の協同的團體が加はつて成るイングランド並びにスコットランド卸賣組合であることは殆んど云ふを須ひない。この初めのもの即ち「卸賣組合」は、一八六三年、イングランド北部卸賣組合 North of England Co-operative Wholesale Society なる名の下に、ランカシアとヨークシアの協同組合主義者の一團によりマンチエスタに設立されたものである。一八六八年に至つてスコットランドの協同組合主義者亦これに倣つた。これらの大なる事業聯合もその基礎は、個々の組合と同様に消費者による消費者のための統治である。

而して實際上、協同組合——組合員に比例して持分を持つところの——に對してのみ加入を許し、その購買高に比例して『利潤』を分配するのである。この二つの『卸賣』組合は常に各小賣組合のため最も安い價格で事實上凡ゆる物品を英國若くは外國の製造業者や栽培者から直接購入してゐるのみでなく、又過去五十年間、自ら經營する生産部に於て各組合により需要され且つ有利に生産し得る凡ゆる品物の製造に努めて來た。イングランド卸賣組合はその千二百の加入組合に毎年一億五百萬ポンド以上（一九一三年の額の約三倍半）の品物を賣つて居り、その中三千三百萬ポンド（即ち一九一三年の額の四倍以上）は自己の製造部の生産品である。各種の必要な斟酌を加えた上で、兩卸賣組合は小賣組合の分配する總ての品物の約八分の五をこれに供給し、その他は生産者組合から供給されるか又は局地組合自ら生産するものと見られてゐる。従つて組合が果してその賣上の三分の一も資本主義商人から購入するかどうかは疑はしい。イングランド卸賣組合の賣上高中最も多い品目は左の如くである。バター及び人造バター七、二七二、八九七ポンド、砂糖一一、九七五、一八七ポンド、ベーコン及びハム五、四八三、九四七ポンド、茶五、四七三、五一六ポンド、又九、五五二、七七七ポンドに達する麥粉が大きな卸賣組合製粉所で毎年製造されてゐる。即ちこれら五つの主要食料品だけで約四千萬ポンドに上るのである。反物は男子用フランネル服及び出來合服を除いて八、二九九、三九七ポンドに、靴下が一、五六六、三一六ポンドに、シャツが四三六、四三二ポンドに、無地木綿織物が九〇二、七一八ポンドに上つてゐる。二種の協同組合——消費者組合と生産者組合——の製造品を比較すると興味がある。『卸賣組合』の生産品中、靴及び皮革は二、一三八、四三五ポンドに達するが、これ生産者組合の總ての小さい靴工場の總生産額（一、四一九、二五一ポンド）に更にその半分を加えたものより多額である。印刷及び製本は八四四、七八一ポンドであるが、これ生産者組合の形式による總ての印刷並びに製本組合の生産額を超過する。總て『卸賣組合』の製造事業は總ての生産者組合の事業の六倍である。兩卸賣組合は生産の過程プロセスに入るべき仕事に五萬六千人以上の職工を雇つてゐる。小賣組合、卸賣組合、製粉並びにパン製造組合等を總て一緒にするならば、消費者組合が種々の製造過程に雇つてゐる職工數は正に四萬七千人以上に達する。是れ實に生産者組合——實際は協同組合の依存者に過ぎないやうなものをも含めて——の職工數の五倍である。

(1) 『本組合の目的は卸賣商人、銀行業者、船舶業者、運送業者、製造業者、商人、土地耕作者、鑛山労働者、一九〇一年の保險會社法と一九一一年の國民保險法との規定範圍内で合法的になし得べき凡ゆる種類の危險に對し人身及び財産に保險を附する人々の取引若くは業務を行ふにあり……、但し製造業者土地耕作者若くは鑛山労働者等の如何なる新らしき取引若くは業務も相當の豫告期間の後總會の承諾あるに非ざれば開始することを得ず』（卸賣有限責任組合一九一二年規約）。

幾つかの小組合は今尚ほ「卸賣組合」に加入してゐない。尤もこれらの組合も絶対に「卸賣組合」の品物を購入しないと云ふ譯ではない。斯かる組合の一に、一六、四〇一人の組合員と四一一、三七九ポンドの年賣上高とを有するロッヂデル共濟組合がある。然しその他のものは何れも小さい組合である。これらの組合は主張する、如何に「卸賣組合」が有用であらうとも、我々

は廣く市場に物を求めることにより組合員のためより有利に物を購入し得るのだと。或はこれらの組合は「卸賣組合」以外へ注文する個人的な理由を持つその理事や經營委員——必ずしも腐敗せる人物とは云へない——の願望に左右されてゐるのかも知れない。然しながら、「卸賣組合」との取引が腐敗に對する最も確實な保證たることが感ぜられるのは極めて當然だから、「卸賣組合」に加入せんとする傾向は頗る強い。一九一九年當時には英國最大の組合たりしリーツ産業的組合は永く「卸賣組合」加入を拒んでゐたが、一九二〇年に至つて遂にこれに加入した。

スコットランド卸賣組合の加入者はそれ程一般的にはスコットランドの組合間に擴がつてゐない。幾多の大組合が尙ほこれに加入しないてゐる(尤も非加入者として品物は購入する)。その中にはアバディーン北部(組合員三二、八八三人、賣上高一、五五四、三、四八ポンド)、東部ダンディ(組合員八、四七三人、賣上高五二、四、三〇五ポンド)、ウエストポーツ・アープロース Westport Arbrogath (組合員一、五七九人、賣上高八三、五四六ポンド)、ダンバートンのリノックス(組合員一、三五〇人、賣上高一、五五六、八五五ポンド)、ラザケレン新給食 Rutherglen (組合員九二〇人、賣上高六六、一一九ポンド)、レスマーゴのアベ・グリーン Abbey Green, Lesmahgow (組合員五七九人、賣上高三九、三四八ポンド)等の諸組合及びもつと小さい一團の組合がある。

これら「卸賣組合」の驚くべき發達の歴史に就いては次の諸書参照。パーシ・レッドフアーン著『卸賣組合』の語(マンチエスタ、一九一三年)、ダブリュウ・マクスウェル著『スコットランド協同組合史』(グラスゴウ、一九一三年)及びジェームズ・フラナガン著『スコットランドの卸賣組合、一八六八年乃至一九一八年の五十年間努力の成果』 Wholesale Co-operation in Scotland: the Fruits of Fifty Years' Efforts, 1868-1918 (グラスゴウ、一九二〇年)。

銀行

今日の經濟學者は我々に、銀行の諸業務を統制し従つてこれにより國民の年々の貯蓄の投資さるべき方向を暗々裡に左右してゐる人々が、現代の産業界に於て振ふ勢力の漸く大となりつゝあるを警戒

せよと云つてゐる。英國協同組合の最も重要な一發達は、それが自らのために組織した銀行制度である。協同組合——即ち消費者組合——が利用の途を知らない程の多くの資本を屢々持つことが出来たのは、組合に慣れない人々が信用し難しとなした『購買高を標準とする配當』の方法の偶然の一結果である。協同組合では現金拂を原則とする。そして彼等の事業費たるや頗る大なるものがあるけれども、彼等の手形はロンバド街(ロンドンの取引所)では知られてゐない。一八七二年「卸賣組合」は加入組合の便宜のために一の『預金及び貸金部』 Deposit and Loan Department を設け、一八七六年以後はこれが銀行部と稱せられてゐる。今やこの部に當座勘定を有するものは一千以上の協同組合、五千以上の

労働組合や労働組合支部や共済組合、二千以上の労働者クラブその他の互助團體(約四百萬ポンドの預金を有するこれらの後者は一八八七年から非加入者として取引を許された)等であつて、その預金と拂戻との總額は今や一年六億四千五百萬ポンドを超えてゐる。この額はイングランド及びウェールズに於ける全協同組合運動の賣上現金の約九十五パーセントに當り、残り五パーセントの賣上ある僅か八十二の組合のみが今尙ほ資本家の銀行と取引しつゝある推算である。これら資本家銀行のなすところと異なつて、「卸賣組合」銀行は各勘定に就きその大きさと額とに従つて一定の手數料を要求する。然し他方に於て總ての殘高に利息を附し、又當座貸越が一定利率で許される。當座勘定に對する手數料は、必要な費用を償ふだけであつて標準で計算される。積立金と資本銷却とのため相當額を引去つた後

の餘利は、利息を殖やし當座貸越料を減らすために用ひられる。斯くして銀行業務の利益は總て、貸手たると借手たるとを問はずその顧客の手中に歸し、持分主の手には歸しない。

大戦のため已むなく變更が起つたけれども、それ迄はこの餘利は配當——普通は殘高の一パーセント——の形で顧客へ分けられてゐた。例へば預金に對する利率が三パーセント半だとしたならば、一パーセントの配當が支拂金を四パーセント半に引上げることとなり、若し當座貸越に對する利率が六パーセントだとしたならば、一パーセントの配當は利子を五パーセントに減らすこととなつてゐたのである。非加入者の場合には、配當は上述の加入者に對する率の半分であつた。然しながら、戦時中に利子と配當とは結合された、そして今日では一の純利率——これは半期の終りに事業成績の見積がなされた後に決められる——が單一の手續で課せられたり與へられたりするのである。例へば上記の例をとるならば、預金に對する利子は四パーセント半（三パーセント半プラス一パーセントでなくて）と計算され、當座貸越に對する利子は五パーセント（六パーセントの貸しに一パーセントの借りでなくて）と計算されるのである。斯くの如くにして銀行業務から生ずる全純餘利——株式組織の銀行ではその利潤と呼ぶもの——は、半期毎に貸手たると借手たるとを問はずその顧客に分配される。收入勘定の貸方に残つた殘高は、唯だ積立金又は銷却金へ繰込まるべき額に過ぎない。若し英國に於ける株式組織の銀行が右の如くにその顧客を待遇するとしたならば、正に銀行の株主に配當として分配するものをその顧客に分配することとなるのだとは何と云ふ興味のあることであらう！

①「卸賣組合」は又最近まで、組合員が自己の家を建築し又は購入することの出来るやう、五千人以上の組合員に百二十五萬ポンドに達する金額を小賣組合を通して融通してゐた。そして一九一九年及び一九二〇年には更に進んで、騰貴した品物の貯蔵を著しく増したり耕地購入その他の發展策を實行したりするため資本を増加する方法として、五年若くは十年償還の五分五厘若くは六分利附の組合債に應募せんことを個人と組合とに勧誘した。この組合債の方法により六百萬ポンド以上の金が集つた。スコットランド卸賣組合は當座勘定を開くと云ふ本来の意味の銀行業はやつてゐない。然し該組合は小賣組合と個人との兩者から利子附の預金を受け、その額今や四百五十萬ポンド以上に達する。この金額の大部分は諸公廳へ短期貸付とされてゐるが、幾分は土地又は建物を抵當として小賣組合へも貸されてゐる。

「卸賣組合」銀行は自己の店をマンチエスタ、ロンドン、ニューカッスル、ブリストル及びカーディフに有する、そして預入並びに貸出代理店として、嘗に英國到る處に存在する數百の協同組合のみでなく又他の銀行の支店をも利用してゐる。一九一〇年にはそれは協同組合の組合員でその組合の推薦を受けた私人のために預金並びに當座勘定を開始した（私の目的のために取扱ふもので、専ら事業的な目的のためには然らず）、そして何の場合でも各協同組合が預入並びに貸出代理店となるのである。今日では一萬九千五百以上の斯かる私人の口座（大部分預金）が六百以上の協同組合と關聯して存在し、各組合の平均總殘高は二百五十萬ポンドを超えてゐる。

労働組合や私人の口座は、労働者階級努力の集中を可なりとする感情の増大により、急激にその數と

額を増しつゝある。労働組合の業務も亦、國民保險法による認可組合としての労働組合の事務處理に與へられるこの利便によつて著しく發達し來つてゐる。四つの斯かる組合のみで、組合員に與ふべき手當として毎週二千を下らざる小切手を發行してゐる。そしてこれらの小切手はその組合員所屬の協同組合で支拂はれるから、この銀行設備は全英國に散在せる組合員への手當給與に對する最も安い最も便利な媒介となつてゐるのである。

「卸賣組合」銀行發展の餘地は明かに極めて大なるものがある。給料よき職人や教員やその他の下級職員が當座預金をなさんとする傾向漸く大となりつゝあるから、それは容易に數十萬の私人小口々座を有する銀行となり得るであらう。然しそれは又大きな口座をも持つて居り、二三の協同組合の場合にはその額數百萬ポンドに達してゐる。それは恐らくやがて、労働組合労働者クラブ兩運動並びに労働黨消費組合兩運動の銀行事業の全殘餘部分を事實上掌握するに至るであらう。「卸賣組合」銀行の事業は、過去數年間に於て、戦争のため種々の困難が生じたにも係らず、年々三十乃至四十パーセントと云ふ驚くべき割合で膨張し來つてゐる。これ以上の發展は或る範圍まで幾つかの協同組合の不熱心により妨げられてゐるのであるが、この不熱心は恐らく或る程度まで、銀行代理店の如き餘計な仕事をやらねばならないことに對する組合役員側の反對と、労働者階級投資のより大なる集中が全協同組合運動に齎すべき利益を組合員に知らしむるの重要さが認められてゐないことに起因すると思はれる。生産組合聯

合 Productive Federation は「卸賣組合」銀行を利用してはゐるけれども、それはたゞ損益分擔組合若くは生産組合の少數によつてのみ及び極めて僅か共済組合によつてのみ用ひられてゐるに過ぎないことを附言して置く必要がある。そのみでなく、著しい物價騰貴従つて仕入費の大膨張は、新設部門の急劇な發達と相俟つて、目下の處協同組合自身の全餘剩資本を吸収し盡してゐる。その結果として、當座貸越の需要は安全若くは利子のため殘金を預入れんとする要求よりも近頃は大きくなつてゐる。一層多くの營業資本を得んとするこの要求は、到る處の組合をして一人の組合員が持ち得る持分並びに貸付資本の額に對する從來の制限を撤廢し、これに對する利率を（或る場合には八パーセントにまでも）増さしむるに至りつゝあるし、又「卸賣組合」自身も六分利附の組合債を發行しつゝある。斯かる傾向は個々の協同組合員の「卸賣組合」銀行に預金する欲望を制限するのである。「卸賣組合」銀行の總ての餘剩は専らその顧客の間に分配されるけれども、これらの顧客も——「卸賣組合」に加入し且つこれを統制する所屬組合を通しての外——何等普通の株式組織の銀行の顧客以上にその經營を統制し得ないと云ふ點が非難的となつてゐる。恐らくこの邊の理由からであらう、一般調査委員會は一九一九年『銀行設備を一の特別な協同銀行組合に移管すること』を提案したが、『かくせば常に協同的銀行事務の發達を一層迅速ならしめ得るのみでなく、又かくて可能となるべき取引のより大なる集中により卸賣的協同取引と集中的生産との發達をも一層迅速ならしめ得るであらう』と考へられた

のである。この提案は勿論「卸賣組合」の氣に入る譯はなく、又それに對する有力な根據が見出された譯でもない。そしてこれが賛成者は極めて僅かであつたため、一般調査委員會は一九二〇年正式にこれを撤回したが、尙ほ『卸賣組合の要求せざりし如き餘剰資本を用ひんため』一の協同投資組合 Operative Investment Society を設けんことを提案した。然しこの提案は殆んど凡ゆる協同組合、殊に兩卸賣組合が出来るだけ多くの増資を欲してゐる現状の下では實行の出来ないものである。

保 險

協同組合保險は一八六七年、各組合に附する火災保險の事業を營まんため協同保險組合の創設を見た時に始まつてゐる。漸次凡ゆる他の種の保險が加えられ、個々の協同組合員の生命保險をも營むやうになつた來た。而して一九一三年、總ての事業はイングランド並びにスコットランド卸賣組合の共同事業に移されて、今や一の共同委員會の經營するところとなつてゐる。尤も名前は在來の儘である。普通並びに産業的生命保險、火災、傷害、労働者賠償、雇主責任及び身元保證保險等に就いての協同組合の凡ゆる要求に應ぜんためのその極めて成功せる制度——總保險料百二十五萬ポンド以上に達する——に就いて述べる必要はないであらう。今一つの發達は保險料週掛の所謂『産業的』生命保險の發達である。幾年間かはこの保險は何等著しい進歩を見せなかつたけれども、一九一八年に労働組合員間に創設されてゐた遊星保險組合 Planet Insurance Society が合併され且つこの部門を擴張せ

んため眞面目な企圖がなされた結果、事業は今や跳躍的な發展を遂げつゝあつて、一九二〇年末に於ける保險料収入は一週間約三千ポンドに達してゐる。又同年末には、各自幾人かの代理人を有し、局地協同組合との密接な聯絡の下に働く百三十人の地方支配人ディストリクトマネージャーがあつた。協同保險組合は營利的産業保險會社より遙かに安い費用で營業し、従つてより有利な條件を供すること及び不斷に殖える購買高を標準とする配當の方法が協同組合員をして週拂でなく年拂の更に多くの貯蓄を獲るを得しむることが望まれてゐる。然し最も著しいのは一九〇四年以來の『團體生命保險』collective life insurance 制度の發達であつて、これは一の協同組合の組合員全部が詮衡又は身體検査なくして自動的に保險を付せられ、然も『購買高を標準とする配當』の無言の働きにより各自保險料拂込の煩を省き得ると云ふ仕組である。協同組合は毎年その總購買高に従つて一ポンドに付き一ペニの一樣な割合で全組合員の分として單一の保險料を拂込む。さうすると組合員死亡の場合には、これに先づ三年乃至十年間の該組合員の平均購買高に従つて保險金が支拂はれるのである。一九一〇年にはこの制度が更に發達して、組合員の妻若くは夫が死亡した場合にも保險金が支拂はれることゝなつて來た。⁽¹⁾

(1) 現在の取極によると、どの組合でも全組合員の購買高に従つて一ポンドに付き一ペニの團體保險料を拂込めば、獨身の男子若くは女子死亡の際、死亡者の平均毎年購買高一ポンドに付き五シリングの割合で最高五十ポンド迄の保險金を貰ふことが出来る。夫婦者の場合には(夫婦兩方が組合員たると否とを問はず)、保險金は夫婦の平均毎年購買高一ポンドに付き夫の死亡の際には四シリング、妻の死亡の際には二シリングの割合で支拂はれ、最高はそれ／＼四十ポンド及び二十ポンドである(尙ほ組合の

希望によつては、これに代えて夫婦何れの場合にも三シリングの割合で最高は三十ポンドと云ふ同額の保険金を貰ふことも出来る。一ポンドに付き半ペニの保険料を拂込む場合には右の半額の保険金が得られる。

一九一〇年に於ける今一段の發達即ち組合員の子供の死亡に際しても保険金を支拂ふ制度——これは直ちに廣く利用されはしなかつた——は、更に攻究を要するものとして一九一三年に廢された。産業保險會社の代理店へ毎週幾ペンスかを拂込むの要なくして總ての子供の死亡の際の保険金が自動的に出來て行く便益は、細君連に對する有力な組合加入勸誘力となりはしないかと思ふ。

どの組合でも今や總購買高一ポンドに付き一ペニ半を拂込めば、生後六ヶ月以上の組合員の子供の死亡に際しても組合員やその妻の場合と同様に一定の保険金を與ふる保險證書を得ることが出来る。そして或る組合（一八七三年の創立に係り一九二〇年の組合員數六、〇四五人、賣上高四四三、一一九ポンドの西ワイラム及びアルドホ協同組合 West Wylam and Prudhoe Co-operative Society）はこの方法を探つてゐる。如何に多額の保險が付けられるも子供に死亡には一定額以上の保険金を支拂ふを得ずとなす法律上の禁止はこの制度の普及を妨げてゐる。又協同組合員の多くの子供は既に産業保險會社の保險に付けられてゐるし、親達もこれを放棄する方が割が好いと考へ得ない。

一九二〇年末に至る迄に、組合員總數二百六十七萬五千人以上に上る八百九十もの協同組合がこの保險制度を探つて來て居り、一ポンドに付き一ペニの保險料収入は實際一年六十萬ポンドに達し、保險支拂件數は四萬二千八百三十八件に上つた。總ての純益は勿論ボーナスとして加入組合へ戻される。この協同組合員の團體生命保險の經費と數萬の代理店を有する大産業保險會社のそれとを比べると、我々は其處に著しい差異を發見する。これらの會社代理店により毎週徴收される保險料は、四十

パーセント若くは一シリングに付き五ペンス以上の保險料徴集手数料を含んでゐる。然るに團體保險の制度では、毎週何ペニ掛けると云ふ心配もなく、更に又事實上失効などの起ることもない。そして保險料徴集手数料の割合も僅かに三パーセント若くは一シリングに付き半ペニ以下である。

三百萬乃至四百萬の協同組合員家庭によつて、主として週掛又は四季掛で、個人的生命保險のため現に拂込まれてゐる金額中、一年に數百萬ポンドを節約するの可能なるは明かである。即ち若しこれらの協同組合員が唯だ保險料を四季若くは半期毎に購買高を標準とする配當の流入する彼等の持分勘定から定期的に拂込ましむることゝしたならば、これらの保險料徴集の費用は殆んど全部節約され得ると思ふ。

尙ほ最後に述べなければならぬのは、一九一二年に於ける國民健康保險制度創設の際、協同保險組合は、組合員をして自己の組合の中で保險に加入し得しむるため、同法による認可組合としてその健康保險部を設けたことがある。これは専ら「卸賣組合」のためにするイングランドの試みであつて、スコットランド卸賣組合は何等これに與らない。この方面に數萬の代理店を持つての便宜ある産業保險會社の敏速熱心な活動は、この健康保險部が二十五萬以上の加入者を得ることを妨げた。これら加入者の納付票や保險金は各協同組合を通して安い費用で扱はれる。スコットランド卸賣組合はこの目的のため一の獨立した團體を設くるの途を選んだ。一九一三年には一萬二千二十六人の加入

者——この数は一部分一群の小さいスコットランド組合の合併によりその後二萬六千人に殖えてゐる——のあつたスコットランド協同共済組合これである。

卸賣組合の不斷の發展

我々は此處に過去半世紀に於けるイングランド並びにスコットランド卸賣組合の不斷の發展のローマンチックな物語が眞に如何なるものなりしかを詳しく述べる餘白がない。ピケットから婦人用コルセットに至る迄、靴からバケツに至る迄、木綿服からコ、アに至る迄の相次いでなされた數百種の物品製造の試み——何れも用心深く、永い間の研究の後に、なるべく立派な専門家との慎重なる協議を経て始められた——には勿論一勢一衰あるを免れなかつた。未だ嘗て十分に叙述され又は適當に評價されたことのない事柄——兩卸賣組合の理事達が新部門の開設に當つて表した思ひ切つた企業心、^{インシテイツ}或る部門に於ける數年の損失をもとせずに邁進して遂に財政的成功を収めるに至る迄に彼等が示した不撓不屈の忍耐力、依つて以てこの結果が遂に各部門で續々得られた發明や工夫等——に就き書き得ることは極めて多い。又彼等の試みは常に英國のみには止まらない。購入倉庫は既に早く一八六六年アイルランドに設けられ始めた。然し一の重要な新發展を見たのは、協同組合員の需要する夥しいバタを直接生産せんがためアイルランドにバタ製造所を設置することが決定した一八九五年である。これに續く數年間には非常に多くの卸賣組合バタ製造所が設けられ、各自異なつた財政的政功を

収めてゐる。然しこの『アイルランド侵入』は幾分アイルランド人の憤慨を招いた。そして遠くの理事會の指揮を受くる斯かる組織形式が、果して最も事情に適するものなるや疑はしいと云ふどころでなく、極めて不適當なことが漸次明かとなつて來た。遂に一九〇九年に至り、原則としてアイルランドのバタ製造所は局地バタ製造組合に移管さるべしと決定し、事業は主としてそれに任された。然しながら、イングランド卸賣組合は今尚ほアイルランドに一つのバタ製造所と二つの補助工場とを有し、又スコットランド卸賣組合はアイルランドに九つのバタ製造所を持つてゐる。

他の方面に於ける今一つの重要な發展は、一八七七年に於けるニューヨーク^{デボック}倉庫の開設であつて、これに續いてルーアン Rouen、ペンハーゲン Copenhagen、オールブ羅斯 Aarhus、オデンゼー Odense、デニア Denia、トスコホルツ Esbjerg、ハーニング Herring 及びモントリオール Montreal にも倉庫が設けられた。協同組合が運送船を持ち度いと熱心なる希望の結果は、一八九六年に於ける最初の汽船購入となり、續いて他の數隻の購入と特に協同組合貿易用の數隻の建造となつた。然し經驗により理事達は、彼等が輸入のみは經濟的に營み得るも十分な輸出は未だなし得る地位に達しないことを知つたので、今や組合の船舶は減じて汽船四隻と解船十隻となつてゐる。實際の生産を英國外で行ふことも、今世紀に入りて始めて見られた一の新しい發達である。然しシドニに於ける一の脂工場^{デボック}の入手（一九〇一年）に續いて一九〇二年には（スコットランドと共同で）セイロンに於ける——そ

の後南部印度にまで擴げられた——數個の茶畑の初めての購入が行はれ、更に一九一七年乃至一九二〇年には同じく兩卸賣組合共同で西部アフリカに於ける油田が手に入れられた。一方スコットランド卸賣組合はアイルランドに於けるバター製造所と養豚所との外ウイニベグ Winnipeg に倉庫を（一九〇六年）、カナダに幾多の揚^{ホキート・エリク・エーダス}麥機^{ホキート・エリク・エーダス}を（一九〇六年以來）、西部アフリカにコ、ア畑を（一九一四年より）、又カナダに麥畑を獨立で手に入れた。

かく種々の製造部門はその數と大きさを増しつゝあつたけれども、協同組合運動の農業方面の發展のみは微々として振はず、組合員の消費する食料品の大部分は一般市場のみから買はれてゐた。茲に於てか協同組合の事業を更に根本へ、土地その者に迄さへ廻らせやうとの希望が起つて來たのである。一九〇二年以來、茶や油粒やコ、アや麥を耕作するため廣大な土地が外國で買入れられたことは既に述べた。一九〇四年この方殊に一九一二年以來、イングランド卸賣組合は、ジャム工場用の果實、製酪所並びに配給所用の牛乳、製粉所並びにパン製造所用の麥等を造るためイングランドに耕地を購入し來つて居り、今日同組合は三萬三千二百三十二エーカーを下らない土地を所有し管理するに至つてゐる。炭坑に就いては一八七七年乃至八二年の財政上の苦がき經驗あるにも係らず、一九一九年にシルボットル炭坑 Shilbottle が購入され、今やこの炭坑は極めて多額な石炭取引の一小部分を供給しつゝあるのである。

産業の凡ゆる過程を正に土地その者に迄廻つて消費者民主制の統制の下に置かんとするその理想實現のため設けられたこれら協同組合聯合の目的と事業とには、一見何等の限界なきものゝ如くである。卸賣組合の經驗深き經營委員と支配人とは、大きな小賣組合に於けるそれらの人々と同様に、常に、最後に残れる資本主義的の中間者を殲滅し以て凡ゆる物をその直接根源から得んことを熱望し、原料が消費に達する迄に通過する凡ゆる過程即ち耕作、刈入、抽出、輸送、加工、混合、製造、準備及び包装等を自己の代理者をして行はしめ且つ凡ゆる種類の人的若くは職業的^{サウ・グレイス}役務を行つてゐる。而して徹頭徹尾、卸賣組合の目的は、卸賣組合の所有者たる小賣組合から利潤を得んとすることなく——恰かも小賣組合の目的がその所有者たる顧客から利潤を得んとするのでないのと同様に——單に、丁度必要な經費を償ひ銷却金と積立金とを立派に拂ひそしてその購買高に應じて小賣組合に、従つて結局は個々の消費者に戻さるべき毎年なるべく均一な適度の『配當』——一ポンドに付きイングランドでは普通四ペンス、スコットランドでは今は五ペンス——を剩すやうな價格をその供する凡ゆる各種^{サウ・グレイス}役務に課することに過ぎない。⁽¹⁾

(1) 「卸賣組合」を統治する四季集會に於ては、加入者は常に配當増加に反對し、賣値引下に賛する意を表して來てゐる。資本主義的企業の株主と異なり、彼等の欲するところはより低き配當なのである。一九〇八年、ウォリントン組合が五ペンス配當を提議したのは事實である——「彼等は今一ペニ多く欲しいとは思はなかつたけれども、代表者の感情を試めさんがためこの修正案

を提出した。」然しその時委員会は組合の積立金増加の途を選ぶの賢明なるを主張した。そしてこの修正案は到る處大多數で否決された。僅か一年の後、この委員会側の主張した政策の健全なることが證明された。即ち一九〇八年に生産上に大損失を受けた結果として、翌一九〇九年の三月には委員会は保證された四ヘンスの配當を支拂はんがため積立金から一萬二千ポンド以上を支出しなければならなかつたのである（パーシ・レッドフアーン著『卸賣組合』の話一九一三年、三二七頁）。

『智力』の供給

「卸賣組合」が卸賣的に小賣協同組合に供給するものは、組合員に分配される品物のみには限られない、否依つて以て全世界の物資が資本主義的營利業者の介在なくして如何なる小寒村にでも齎されるところの、かの世界的な組織にさへ限られない。僻遠の地にある村組合は、舊式の小商人と同様に、分散式小賣店を指揮し商業上の智識に富み世界市場の深き經驗を持ち各方面の練達せる専門家を統率し且公告の機關を有する富裕な『産業の將帥』に比しては不利益な地位に立つてゐる。故に種々の方法で「卸賣組合」は小賣協同組合に智力を供給してゐるのである。

我々は先づ報道と助言を與へる職分を擧げることが出来る。協同組合界は『各人が萬人のために、萬人が各人のために』を標語とする社會なりとの意識は唯だ徒らに存するものではない。凡ゆる小組合の支配人や經營委員が事業上の困難に悩まされたり資本主義商人の壓迫の威嚇に出會したりした時には、「卸賣組合」の役員や理事に心置きなく相談する。恰かもヴァチカン（ローマの法王座）その者の如

く、「卸賣組合」は——少くとも局地協同組合の力に比べては——全知であり全能である。半世紀間に於ける不斷の發展は、實際上凡ゆる商業上の問題の經驗をそれに與へて來た。そは協同組合が出會す虞れのある殆んど凡ゆる法律上の困難に出會して來た。何れの途を選ぶべきやの智識に至つては、これに匹敵し得るものがない。又協同組合をして途上の困難を打破り、出來得る限りの大發展を遂げしむること以外、そは何等の利益を有しない。従つて總てこれらの智識と經驗とは、事業上の難局や困難に際し助力を求める如何なる協同組合でも用ふるがまゝに任されてゐる。而して「卸賣組合」は又一の有力なる味方である。或る鐵道會社や製造トラストも一の小さい局地組合に對しては專横に否横暴にさへ振舞はうとするかも知れない。然し毎年數億ポンドの賣上高を持ち、他の線路により又他の方面から供給を得ることの出來る大事業を相手とする場合、その態度は自ら異ならざるを得ない。日々の事務遂行の上では、この提示と助言の役務は絶え間なき相談と意見の相互交換となつて現はれる。例へばマンチエスタの「卸賣組合」本部では、一年中火曜日には、協同組合賣上の非常に大きな部分を占める雜貨類中に入る總ての品物に對する行届いた『購入係市場』若くは『協同組合取引所』が開かれる。その光景は、これまで經濟學者と資本主義的大家との何れからも等閑に附せられてゐたけれども、商業界に於ける最も目ざましい光景の一つである。蓋しそれは互ひに他に打勝たうと努める利潤漁りの集合ではなくて、消費者の欲求の最大満足てふ共通目的を抱いて共通公共事業の各種部

門に働いてゐる役員であり且つこれを以て任ずる事業家の集合であるからである。バルーン街 Ballroom Street (「卸賣組合」の本部のある所) 譯者) の奇麗な販賣室には廣いテーブルが備えられ、その上に需要のありさうな品物や特に珍しい品物が目を引くやうに列べてある。其處へは雜貨部内各分派の専門の役員が出て來てゐる。この毎週の陳列會へは、マンチェスター附近の數百の協同組合から支配人や購入係、時には經營委員がやつて來るのである。それ／＼「シーズン」が廻つて來ると、反物部その他の部によつても同様な陳列會が開かれる。此處で各組合は在荷の補充に就いて必要な凡ゆる報道を得ることが出来る。營利業者の社會にとつては驚くべきこと、見えるかも知れないけれども、此處には値段に對する掛引もなければ「値ざり」もなく、又旨い買物をしやうとの試みもない。此處には實にほんとうの利害の共通があるのである。購入係は以前に買った品物に就き批評したり不平を云つたりすることが出来る。彼等は自由に他の代用品を知り得るやうになつてゐる。彼等は組合員が如何なるものを希望すると信ずるかに就き自分の意見を述べるやう獎勵される。彼等が招待されて本部構内の立派な食堂で「卸賣組合」各部主要役員と共にする豊富な食事は更に、非公式にお互ひに協議し合ふための最も價値ある機會を提供する。この外絶えずお互ひに協議し合ふ同じやうな然しこんな念入りではない一の組織が、小賣組合の購入係と、ロンドン、ニュー・カッスル、ブリストル、カーディフその他のイングランド卸賣組合の諸支部及びスコットランド卸賣組合のグラスゴウ陳列室やその他の支部販賣室に於ける専門家との間に出來てゐる。

「卸賣組合」の行ひつゝある今一つの役務は會計審査のそれである。法律上、各協同組合の會計は毎年一回、特に任命された公許會計審査人の審査を受けなければならない。協同組合の會計は獨自の特徴を有するから、その會計審査が一の専門の仕事となり、それが一の獨立の權威者によつて、又正にこれら組合の會計に關する比類なき經驗を持ち(單なる職業的會計審査人と異なり) 審査の結果發見することあるべき困難から脱却する方法に就き助言を與ふる能力あり又與ふる意思ある人によつてなされるの極めて利益あるは明かである。これ即ち「卸賣組合」が一の成功せる會計審査部——「卸賣組合」に於ける敏腕で經驗の深い幹事トマス・ブロードリック Thomas Brodric 又はその資格十分と思はるゝ彼の同僚の一人が法定の公許會計審査人となる——を設置して、四十三人の會計審査人をして出來るだけ安い費用で協同組合の會計審査を行はしめてゐる所以である。かくて一九二〇年には二百五十を下らない組合が「卸賣組合」會計審査部を利用したが、その中にはリヴァプールやバーミンガムの協同組合のやうな大組合も入つてゐる。

會計審査に似たもので、組合が是非やらねばならぬ法律上の義務がないため——かゝる義務があれば組合員はこれに信頼し得るが——一層重要なのは、正確で達者な且つ非常に正直な棚卸しである。その凡ゆる各種部門で自己の棚卸しをなしつゝある「卸賣組合」は、熟達した一團の棚卸しを持つて

ゐて、これを唯だ毎日の日常と實費とを支拂ふだけで小賣組合の用ふるに任せてゐる。故に或る小さい局地組合の委員會と組合員とが賢いならば、彼等は己のが組合の在荷ストックを常規的に、その厳しい正直と専門的智識とに信頼し得る最良の獨立せる權威者によつて調べさせる。その上これらの棚卸人は、何時でもそれら組合の經驗淺き支配人の輔佐役として、或る部に於て不當に大きな在荷を持つてゐないかどうか——反物の在荷は三ヶ月に一回又雜貨の在荷は毎月一回『ひつくり返して調べ』ねばならない。又残品の始末には如何なる方法が一番よいかに就いて、無料で彼等に助言を與へて呉れるのである。約四十の組合が今や常規的に「卸賣組合」棚卸人を雇つてゐる。

擴張や修繕のため事實上絶えず自己の建築的仕事があるのと又國內各地に新しい發展をなすのに必要なので、「卸賣組合」は必然的に一の設計部アーキテクト・デパートメントを設けざるを得なかつた。そしてこの部は出来るだけ安い費用で小賣組合の利用するに任せてある。或る協同組合から何等か特種の要求がなされると、それが村組合に關すると町組合の支部に關すると將た又大組合の中央陳列所や事務所に關するとを問はず、この部が特別に調査研究して呉れる。従つてどんな小さな組合でも極めて安く本職の人の働サービスきを得るのみでなく、又非常に價値のある熟達した専門家に働いて貰ふと云ふ利益を受けることが出来るのである。若し希望とあらば「卸賣組合」の設計部は、更に凡ゆる備品や家具のプランを作り設計をも立て、呉れる。又建築部ビルディングと造作部ファニツシングとは、如何なる小さな組合でもその無經驗や弱點

につけてまないことを信じ得る請負人の働サービスきを得ることが出来、銀行部ではその事業に正當に與へらるべき凡ゆる財政的補助を得ることが出来る。

一時的難境にある協同組合の監督者の役務サービスに至つては稍々趣きを異にする。毎週二百萬ポンドからの賣上ある「卸賣組合」では必然的に、毎週の計算を規則正しく決済するて基礎の上に取り引をやつて行かなければならない。そしてたとひ二週間でも支拂の遅れた組合は、早速特別調査の對象となる。若し或る組合が、在荷過多や不意の賣上減少によると或は使込みその他の損害によるとを問はず、難境に陥つた場合には、「卸賣組合」は經營委員會の承認を経て屢々その組合の全事業を引取り、自己の經驗ある支配人をこれに配置し、最も適當な種類と量の物品を供給し、そして組合の基礎が固まつてその地方の組合員が再び安全に管理をなし得るに至る迄一般的にその事業の面倒を見るのである。今は大きくて盛んな多くの協同組合も嘗ては「卸賣組合」の斯かる監督——そのお蔭で新組合の大部分が普通出會す初期の難境を切抜けることが出来た——の時期を経て來てゐる。一九二一年の一月には九つの農業組合を包含する三十一を下らない各種組合が斯くして一時「卸賣組合」の監督下に置かれてゐたが、その殆んど總ては各五百ポンド以下の持分資本を有する小さな組合である（尤もその中の一つは一、一八三ポンドの持分資本を有し、毎週千ポンド以上の品物を賣つてゐた）。

個々の組合に對してと云ふよりも寧ろ加入小賣組合の全體に對して「卸賣組合」が行つてゐる重要な

役員は^{サイヴィス}廣告及び^{パブリシティ}公告のそれである。例外の場合は別として、無暗に新聞廣告——それは常に費用がかゝるのみでなく又實際屢々營利商人の言ひなりになる新聞から拒絶される——をすることは協同組合の傳統に反する。且つ又一つの組合が石鹼や^{プロプリエタリー}「特標品」(特有の商標の力によつて汎く世に流布する商品—譯者)の所有者たる百萬長者の向ふを張るに必要な廣告をするやうな力もない。故に「卸賣組合」は、一種異なつた然し極めて廣汎な計畫の下に協同組合生産品を廣告して居り、以て附隨的に六千五百に上る協同組合の中央並びに支店賣店の廣告をやつてゐる。これに加えて「卸賣組合」は、或は『生産者』誌(The Producersの如く)組合の經營委員や支配人に讀ませるために或は『麥東』誌の如く(二頁乃至二十頁の『局地事情』^{ローカル・マタ}を添へて無料で組合員自身に配布するため)に、自ら月刊雜誌を出してゐる。斯くしてこの『麥東』誌の定まつた發行部數は六十五萬を下らない。然し又「卸賣組合」は協同組合同盟と等しく凡ゆる方法を以て絶えず協同組合運動を世に知らしむることに努めてゐる。而して全運動のためにするこの^{パブリシティ}公告の役務は、他の所でも述べたる如く、宣傳及び^{パブリシティ}公告のための共同委員會を設けることにより現在以上に發達せしめ、以てよくその効果をあげ得るであらう。「卸賣組合」がその加入組合に供する役務の絶えなき發達に伴ひ、又その各種部門(殊に銀行部)が小組合に否實に危急の際には如何なる組合にも與へ得る助力の非常な價值に依り、「卸賣組合」と小賣組合との間の關係には今や或種の變化が生じて來たのを看取し得る。創立當時及びその後永年間に「卸賣組合」は明かに小賣組合の從僕に過ぎなかつた。これ

ら組合の經營委員や支配人が考へたやうに、單なる彼等の卸賣代理人に過ぎない「卸賣組合」の政策は、小賣組合により指揮さるべきであつたのである。然しこの卸賣代理人が、大きさと富とに於て又事業上の知識や經驗に於て、これを構成する組合よりも遙かに優れたものとなつた時、やがて勢力平均に變化を來たさざるを得なかつた。現在に於ては、自ら百萬を以て數へる賣上高をあげつゝある大組合の經營委員や支配人は、彼等の造つた「卸賣組合」なる大怪物が自己の政策を否自己の意思さへを有する事實を見て、不安を感じてゐるのである。「卸賣組合」は、小賣組合その者の組合員と取引との絶え間なき増加以外に、何等の趣旨目的を持たないし又持つことが出來ない。それは代表者會に集まる小賣組合代表者の統制の下にあり又今後も常にあらねばならない。然しこれら組合の實際經營に當つてゐる人々は、今日協同組合運動の舵を取りつゝあるは愈々多く「卸賣組合」の理事會であつて、各小賣組合の經營委員會ではないてふ感じを懷いてゐる。今や「卸賣組合」は、ロンドン、リーズ、エデンバラ、リヴァプール、プリマス、バーミンガムその他の都市の特徴たる大合同組合——「卸賣組合」の顧客として、その一千の小加入組合と同じ扱ひを受くべく餘りに大きいと自らも折々考へてゐるやうな——よりも、たとひ多少重複の犠牲は拂ふとも、寧ろそれが助力を與へ従つて多く統制し得る小協同組合の増加を好んでゐるとの疑ひ(何等根據なき疑ひだと我々は思つてゐる)が或る方面に存するの、その原因の幾分かはこの感情にあるのである。

卸賣組合の構成

兩卸賣組合の構成は個々の小賣組合のそれと全く同様である。最終決定権はこれに加入せる全協同組合からの代表者の四季集會に存する。其處には(勞働組合會議に於けると異なり)比例投票(Block vote) (各代表者の投票権がその代表する組合員(數に比例して與へらるゝ投票方法譯者)なるものがない。各組合が送り得る代表者の數は明確に定まつて居り、各代表者は唯だ一票を持つのみである。イングランド卸賣組合では、一九二一年に至る迄、組合員五百人毎に代表者一人を出すと云ふ規則であつた。スコットランド卸賣組合では、代表者數は『總會の直前三ヶ月間の』その組合の購買高に従つて決定する。⁽¹⁾一九二〇年から二一年にかけ、スコットランド卸賣組合のこの主義はイングランド卸賣組合の採用するところとなり、新規約に於ては、加入者としての一票の外各組合は前年に於ける購買高の最初の六千ポンドに對し今一票を、その後の購買高一萬二千ポンドに達する毎に更に一票を持ち得る旨を規定した。イングランドに於ては、これらの四季集會は前集會で代表者の決めた町々で八つに分れて開かれる。そして各組合は、總ての加入組合が代表者を送らんと努める一週間後のマンチェスターでの總會以外、普通自己の分會へも代表者を出すのである。スコットランドに於ては、グラスゴウかエディンバラかで唯だ一つの集會が開かれるに過ぎない。既に指摘したことがあるやうに、協同組合運動は、イングランド卸賣組合の創案になり今や既述の如く或は組合員膨脹のため或は單にそれが廣く散在せるため多くの小賣組合の採用するところとなつてゐるこれらの分會分會てふ新しい仕組を政治學に提供した。『卸賣組合』の場合には上述の原因が

二つとも存在する。即ち代表者の數は適宜な一會堂に容易く收容し得ない程多數に上るに至つたし、又マンチェスターから遠隔の地にある組合は總會へ出て來る費用と困難とに就き不平を云ふに至つたのである。故に今日では八つの分會と總會その者とが一緒になつて一つの集會を構成する。同じ決議と修正とが總ての會合で投票に問はれる、そして最後の決定は投票全體を集めた上でなされるのである。ロンドン、ニューカッスル、ミッドランド、ヨークシア、ランカシア、カンバランド、西部並びに東部ウェールズの分會が、マンチェスターに於ける總會に先だつ土曜日に開かれる。極めて譯のわかつたやり方だと思はれるが、各組合は希望があれば代表者の幾人かを集會の何れか若くは總てへ出してその意見を吐かせ得ることになつてゐる。かくて組合は集會の何れか若くは總てへ投票し得るのである。然し規定以上の代表者を出し又は總ての集會を合せて規定以上の投票をすることは出来ない。この分會の仕組によつてイングランド卸賣組合は、普通この九つの會合に於て能く三千乃至四千の代表者を集めてゐる。各會合の出席者數は、ロンドンに於ける六百人以上からウィグトン Wigton (カンバランド) に於ける僅か四十人までである。又一九二〇年のマンチェスターに於ける總會には、一千人以上の代表者が出席した。

(1) スコットランド卸賣組合の規約は次の如くであつた。各組合は卸賣組合加入者として一票を、物品購買高の最初の千五百ポンド

ドに對して今一票を、その後の物品購買高三千ポンドに達する毎に更に一票を有するものとす。各組合の代表者数は總會の直前三ヶ月間の純購買高に基いてこれを定む。』スコットランド卸賣組合の購買高標準投票主義を採用せんとする運動が一九二〇年にインケランド卸賣組合内に起つて來たのは、幾つかの比較的忠實な組合が、組合員のみ多くして購買高の割合に少ない組合の代表者選出能力に反對したのに原因する。一九二〇年七月にスコットランド卸賣組合の規則は改正され、總會の直前三ヶ月間に最大の純購買高を示した組合に五十票を與ふるを以て最高とし、他の總ての組合はこれに準じて代表者を出し得ることとなつた。

これらの代表者會は豪も株式會社の株主總會には似てゐない。「卸賣組合」の四季代表者會へ來て見る人は、平時のことなら重役と關係ある温順しい株主の小團や又恐慌時のことなら配當の無いのによぶんぶん怒つた男女の無秩序な群集の代りに、殆んど永久的な十分に選り抜いた代表者の集り——局地組合の組長や幹事や經營委員を補ふに女子ギルドその他の組合員の團體から或は平組合員の最も強情で穿鑿好きな連中から選ばれた代表者を以てしたもの——を見るのである。代表者達は何れも皆、此處へ出席してゐるのは専ら——否主としてさへ——己の個人的意見を述べんがために非ずして、數萬の消費組合員の代表者として彼等の希望と要求とを述べんがためだと信じてゐる。然し斯く代表されるものは消費者のみには止まらない。この會合の最も面白い一特徴は、局地組合の指名した代表者中に「卸賣組合」自身の主だつた使用人及び時には使用人労働組合の有給役員さへが交つてゐることで、この兩者とも自分達が加入者として物を買つてゐる所屬の小賣協同組合の代表者となつてこの會合へ出ることを非常に重要視してゐるのである。供給される報道の範圍と議事の性質も亦同様に、資本家等

の株主總會と好對照をなしてゐる。各代表者は豫め、「卸賣組合」の凡ゆる各種部門の發達を不細かい事實や數字で充たされた五十頁にも達する印刷した報告書と、議題になる約十六頁の『事業書類』とを渡される。集會は先づ司會者たる理事の入念な演述に始まつて、それが經營委員長のより詳しい説明又はその時最も重だつた部に關係ある主な役員によつて補はれる。新組合の加入承認や新財産の購入認諾などの形式的な議事は、或る組合の誠實性が疑はれるとか、國內に或る敷地を買入るゝの果して望まじきや否やとか、カナダや印度やアフリカに或る冒險的な土地購入をやることの適當なりや否や等の懷疑的質問によつて屢々賑はされる。然し代表者會の最も著しい特徴は、供給品又は各種部門の有爲な活動に對する専門的な具體的批判である。實に會合は一時、「卸賣組合」の理事や役員が品質、價格、製造並びに包裝方法、他の製造業者の代用品等に對して如何なる方針を採るべきかを公の席上で小賣組合の經營委員や支配人と相談するやうな質問應答の連続と變ずることが屢々ある。この必要な仕事報告の承認によつて終りを告げると、規則の改正や新事業の開始や理事會政策の變更等のため「卸賣組合」の理事又は加入組合から提出された議題に對して採決が行はれる。國際的な協同組合取引、政府の委員會や法定貸銀協定委員會に於ける「卸賣組合」代表者の採るべき方針、労働爭議の際に於ける理事の態度、「卸賣組合」が雇主聯盟に代表者を出し又は労働組合會議や労働黨と協力するの望まじきや否や等と云つたやうな一般的問題が次いで討議に上るのである。

これら二大卸賣組合の経営は、それ／＼の一般委員会（イングランドでは三十二人の委員、スニットランドでは十三人の委員から成る）に委ねられ、委員は全部今では有給で専らこの仕事に當つてゐる。イングランド卸賣組合では、この委員会は加入組合の経営委員会の選挙にかゝり、投票数は各組合の前年度の総購買高を標準とする。各委員の任期は二年で、その中四人は三ヶ月毎に退くのであるが、再選さるゝ能力があり殆んど常に再選を見てゐる状態である。⁽¹⁾スコットランド卸賣組合では、この委員会は代表者の四季集會で選挙する、そして投票数は各組合の購買高を標準とし、選挙運動（候補者のためにする回章、廣告、手紙及び演説を明かに包含する）は嚴禁されてゐる。

(1) 『組合は各二年の任期を以て選出されし三十二人の委員より成る一般委員会これを經營す。委員中十六人はマンチェスターデイストリクトより選出さるべくその二人は三ヶ月の終り毎に退くべし。八人はニューカッスル區より選出さるべく、その一人は三ヶ月の終り毎に退くべし。又八人はロンドン區より選出さるべく、その一人は三ヶ月の終り毎に退くべし。退きたる委員は直ちに再選さるべし。』
『卸賣組合規約』Co-operative Wholesale Society's Rules 一九二一年。『卸賣組合』の何れかの部に雇はるゝ親戚を持つ人は理事としての被選資格なしとの規則は近時廢止された。

一九一八年六月のイングランド卸賣組合代表者會で採用された七十歳に達した理事はその職を退くべき旨の規定の結果、近頃退職委員が再選のため乗出さない空位の數が殖えて來た。然し普通斯くの如き空位はマンチェスター區に於ては一年乃至二年毎に一つ、ロンドン並びにニューカッスル區に於てはそれ／＼約二年毎に一つの割合で生ずるに過ぎない。退職委員が再び乗出す以上その再選は確實である。従つて委員会に『清新の氣』を注入する機會は餘り大きくない。各組合の経営委員会が自己の組合の總購買高に従つて比例投票を投ずるのであるから、選挙は實質上各區に於ける大組合の経営委員会の左右するところとなつてゐる。

彼等の間には、組合の経営委員か支配人か幹事たるを普通とするお互ひの候補者に交るゝ投票を集中して、小組合の推薦者や獨立の候補者を排斥せんと私の相互了解が必ずあるのである。

三ヶ月毎に行はれるこれらの委員選挙は、イングランド卸賣組合の場合には、現時の協同組合界に對する非常な興味の中心となり、猛烈な競争を惹き起す。そしてこの選挙運動は、『協同組合新報』誌上の廣告と、選挙の目的で三つのグループをなしてゐる三選挙區（マンチェスター、ロンドン及びニューカッスル）内の各組合の経営委員に對する少からざる遊説とによりなされるのである。多少例外はあつたにしても、退職委員が殆んど常に再選さるゝは事實である。然し一回は一回と候補者はその攻撃力を新たにする。そして一つの空位が生ずるや、それが定年によると自發的退任によると將た又死亡によるとを問はず、各自一組合若くは數組合の推薦と後援とを受けてゐる六人餘りの候補者間に烈しい競争が始まつて、候補者の経歴と意見とを書いた政見發表の辭が廻されることになるのである。⁽¹⁾

(1) 一九二〇年十二月の選挙に當選せし一候補者の發した『自身に就いての陳述書』を次に摘録する。

『淑女並びに紳士諸君——「卸賣組合」の委員たらんと欲する男子や女子の経歴と意見とに就き多少詳かにすることは協同組合の權利たるを信じますから、私は前例を破つて自身に就いての陳述書を作らうと決心致しました。』

『協同組合に關係せし歴史——私は一八九三年、プレストン組合に加入し、二十七年以上もランカシア、ロンドン及びヨークシアに於ける協同組合運動と密接な關係を持つて來てゐます。』

『宣傳——過去二十年間、私は協同組合並びに労働組合の宣傳者として英國到る處へ参りました。そして私が協同組合主義を擁

護せんため公にした書翰や論文やリーフレットやパンフレットの數に至つては枚舉に遑がありません。

『管理』——私は曾て協同組合管理者としてシェフキールド及エクルズオール組合に居りましたが、今やその仕事の處理を私の同僚に残して來ました。數年間の市會議員としての經驗及び二年間のシェフキールド市選舉立會人としての經驗は、協同組合事業に従事する私にとり尊いものであります。

『協同組合の資本』——私は協同組合資本の蓄積を以て刻下の急務と考へます。然しその資本は労働者の正當なる貯蓄から成らねばなりません。信賴の源たる一般的能力の増進により又堅實なる宣傳により、私は労働者諸君をして協同組合を以て己が貯蓄銀行となしその金を預入るゝに至らしめ得べきを信じます。以下三項に於ては私は特にこの方面に於ける私の努力に就き申述べ度いと思ひます。

『協同組合銀行』——「卸賣組合」銀行が個人のため及び労働組合のため當座勘定を開始するの必要なるを私が始めて切言したの約十年前のこととあります。この政策は幸にして採用さるゝに至りました。私は今や出来るだけ早く各地方の大きな中心地に完備せる該銀行の支店の開設——多額の設置費を要するは常に承知の上で——を主張するものであります。

『協同組合保險』——或る共濟組合の地方支配人^{ディストリクト・マネジャー}、代理人並びに管理者としての經驗ある私は、多年(一)保險加入者及び使用者に、待遇を與へること及び(二)産業資本として用ひ得る基金を作ることの兩目的から、協同組合保險の發達を主張して参りました。私は今や示されつゝある進歩を見て喜びます、然し協同組合のやり方には尙ほ改善の餘地あるを忘るゝものではないありません。私は又幾つかの大集金會社と協同組合との合同のため努力がなされるべきだと思ひます。

『切手制度』——約八年前に私は私の組合にクラブ及び小額貯金のため切手制度を採用せんことを勧めました。暫らくの後それは採用を見ました、そして今や我が組合では切手の販賣高一年に丁度四萬ポンド以上に達してゐます。この制度は全国的に採用されねばなりません。

『政治的行動』——協同組合運動は政治にも亦掌らねばならないと私は信じてゐます。それは(イ)組合運動を保護せんがため(ロ)

その理想の實現のため、(ハ)協同的訓練ある男女の經驗の利益を社會に與へんがためです。然し政治は事業上の成績の上らないのを補ひはしないでせう。我々は成績を上げその上に政治にも掌らなければなりません。然しながら、政治上の活動は主として局地組合又は特設の委員會によつて行はるべきであります。選舉區を整理選挙競争を行ふは「卸賣組合」のなすべきことではない。然も尙ほ「卸賣組合」はこの方面に於ける協同組合運動の既定政策に同情的態度を示すべきであります。

『労働政策』——協同組合運動は労働条件に就いては相當の點まで魁をなし得且つなすべきであります。最近の經驗は失敗であつて、協同組合國に對する信用をぐらつかせてゐます。私は問題解決の最良手段として、總ての労働組合との了解を一層完全ならしめ且つこれとの提携を一層密接ならしむることを主張します。

『卸賣組合』と協同組合同盟——不幸にして協同組合のこの兩全國的機關の間に軋轢があり、衝突は愈々大きくなるやうであります。或る人は同盟が専任の理事を置くに決したため衝突は更に烈しさを加へはしないかと慮れてゐます。この決定が具體化しない前に、同盟と「卸賣組合」とが合併した方がよきはなにかに就き調査するべきであります。斯かる調査の結果に就いては私は虚心坦懐であります、その調査はこれを助け度いと思ひます。』

相提携してそして又屢々現に共同で製造や輸入や分配の諸事業——一九二〇年の總年賣上高一億三千六百萬ポンド、使用人約四萬三千人——を指揮する兩卸賣組合に於けるこれら二つの經營委員會は、英國労働者の産業自治能力の動かすべからざる證據である。蓋しそれら總ての經營委員のみでなく又一二の例外を除いてその總ての役員が、生れの點から云つても訓練の點から見ても將た又共鳴する點から考へても筋力労働者に屬するが故である。彼等が協同組合員全體の信賴を得てゐることは、これらの經營委員及びその任命する役員や使用人の在職期間の著しく長きに渉るを見て知ることが出来る。

一度び兩卸賣組合の何れかの經營委員に選ばれる、や、その人は事實上決してその後の選舉に落選すると云ふことはない。⁽²⁾ 又イングランド卸賣組合は四十年の間に唯だ二人の理事長を有したのみであり、スコットランド卸賣組合は一人の理事長を二十七年間再選し續けて來た。

- (1) 既述の如く、兩卸賣組合はその茶畑及び火災並びに生命保險事業を(共同委員會の下に)共同でやつてゐる。又ルートン・コ、ア製造所及び外國の購入代理店の大部分も兩組合の共同である。而して一般政策討論のためには兩組合委員會の年會が開かれる。
- (2) 然しながら、多數組合員の感情と意見とが「卸賣組合」の理事に全然影響を興へないと考へるのは間違ひである。彼等理事が四年目毎に再選のため乗出す時、落選の危険は殆んどないと云つてよいけれども——再舉を宣した舊委員の得票數は最高點を得た落選候補者の得票數の四倍乃至六倍なを常とする——然も再舉を宣すると否と従つて得票數に對し警戒すると否とは大きな違ひだとのことである。若し或る委員の得票がいつもの四千票から三千票へと落ちたならば、彼はそれを以て一の警戒を要することゝなすのである。

聯合機關の構成に於て、協同組合運動が斯く間接選舉の方法に出で、兩卸賣組合の理事は(やがて述べべき協同組合同盟中央委員會委員の如く)理論上組合員その者に對して、なく組合員の選ぶ經營委員に對して責任を負ふものとしてゐる點は、從來非難の的となつて來た。論ずる者は云ふ、品物の供給を受くる四百萬の平組合員はこれらの巨大なる聯合機關の經營に對し何等直接明確なる統制をなし得ざること、豪もかの大株式會社組織の『分散式小賣店』の顧客或はロンドン市民がロンドン養育院局 Metropolitan Asylums Board やロンドン港廳 Port of London Authority に對して有するところと異

ならないと。斯くの如き非難に對しては、協同組合運動の現状の下では他の選舉方法によること全然不可能なのであると答ふるを以て足りると思ふ。全國四百萬組合員全體の聲を聞くが如きは明かに無駄である。且つ組合員大多數の運動に對する冷淡を思ふと、如何にこれらの組合員を地理的な選舉區に分配して見ても好い結果が得られさうにも思はれない。但しこの理事會を以てロンドン養育院局やロンドン港廳の如き間接に選舉されし局地管理的團體に比するは正確を缺く。これらの團體は自ら完全な執行力を行使し、如何なる統制力にも服しないが、イングランド並びにスコットランド卸賣組合の理事會は直接に選舉せられた代表者會の決定に服するのであつて、彼等は三ヶ月毎にこの代表者會へ事業の報告を提出し且つ提案に對してはその承認と許可とを得なければならぬのである。これを比較せんとすれば、寧ろ内閣と議會とに比較すべきであらう。

必要缺くべからざる要件は、その取つて代らんとする資本主義的企業に比して「卸賣組合」が性質上十分民主的であることである。供給品の品質や價格に對する局地協同組合員の批判は、先づ各經營委員會に集中し、次いで四季代表者會——八つもの町や市で開かれて理事達が出席する——で傳へられる。理事が大部分、局地協同組合の主要な管理者即ち經營委員か支配人か幹事から選ばれて居り且つ理事が局地組合の經營委員と社會階級や富裕の度に於て何等の差異を持たないと云ふ事實は、彼等の間に於ける有用な接觸を容易ならしめてゐる。これらの四季集會に提出せられる事業現況に關する

報告は、株式商會社がその株主に發表することを敢えてするものよりも數等詳細なものがあり、統計亦更に明確なものがある。かくして實際、代表者を選擧する方が却つて事實上、數百萬の組合員が一堂に會した場合——そんなことが假りに出來るとして——よりも一層よく組合員全體の要求と希望とを傳へ得るといつてよい。この集會へ出る代表者は大部分、管に自ら消費者であるのみでなく、又——更に重寶なことには——組合員仲間の不平と希望とを察し且つこれが對策を見出すことに慣れてゐる老練な消費者代表でもあるのである。

我々は寧ろ他の方面に非難を向け度いと思ふ。「卸賣組合」——それは資本主義企業のも最も烈しい又屢々最も辛辣な競争に出會ふとは云へ——が新計畫を秘密にし且つ經營方法や成功せる購入や時々の損失に就き用心深く沈黙を守るを以て必要なりと認むることを非難するのは當らないであらう。然しながら、「卸賣組合」には正直な然し幾分筋の通らぬ官僚主義——穩しだてしたり、公表を嫌つたり、批評が耐えきれなかつたりすること——の弊が多少あり、又普通に云はれてゐる如く、人物採用と昇進とは幾分情實があるとの説はこれを否定すること困難である。後の點に就いては、總て主要役員を採用が最も有能な人物を得やうとの純眞な希望を以て、極めて入念な詮衡の後申分なく行はれてゐると云ふことに意見が一致してゐる。然し下の方の人々の採用は或る點まで情實で以て行はれる——即ち役員の子女が屢々優先權を持つてゐる。そして斯く公平な立場に立つ絶對的な公開競争が行はれない結果

は、必然的に人物の低下を來しつゝあるのである。我々は、學校又は大學を出たばかりの人々に對する公開競争試験の方法——最初の採用の關する限りではこれを採用した到る處に於て明かに好結果を收めてゐるもの——が、何故に「卸賣組合」役員に缺員を生じた凡ゆる場合に採用されてゐないのかを解するに苦しむものである。情實を避け、非凡の才能を引立て、常に凡ゆる空位に對して最も有能な人物を得るための昇進法を如何にすべきかは、更に困難な問題である。最も簡単な解決法は、非常に無能なことが明かとなつた人々を別としての年長順の昇進法である。「卸賣組合」役員の大部分の昇進には、この方法が普通行はれてゐるのではないかを慮れる。極めて多くの他の大設立物イスタブリッシュメントと同様に、「卸賣組合」も亦『安全を求める平凡な人間にはいゝ所』であると云はれてゐる。營利事業界に於ては成功の源たる性質の或るものが、恐らく斯かる性質の要求されも獎勵されもしない「卸賣組合」に於て適當に酬われないと云ふことは、別に「卸賣組合」の恥辱ではない。而してそれらの方面に於ける『第一流の人物』は、必ず他でその才能を發揮することにより一層多くの収入を得ることが出來るであらう。より高き種類の經營の才——新らしき效用を工夫する想像力と一定の役員を使つて最大の能率をあげる組織的能力——が「卸賣組合」に於て、昇進の幾分遅きことや下級役員の屢々不適當なことや通常の優秀性以外に認められないこと等によつて阻まれてゐるかどうかは尙ほ問題とするの餘地がある。我々の考へでは、「卸賣組合」のもつと危険な缺點は、その極めて多岐複雑な經營に尙ほ幾分曖昧

なところが残つてゐる點、即ち給料表も入費細目も公にせられず、比較統計も組合自らをして各部の相対的費用若くは成績に注意せしむる最少限度以外には公にされない點に存在する。理事達は自分等が經營を指揮し政策を決定してゐるのだと考へてゐる。そして彼等は、報告を提出する代表者會の最後の決定を全く無視することは出来ないけれども、然も實行上の諸問題否方針の問題さへもこれを決する権利は尙ほ彼等の手中にあり且つあるべきものであつて、全體で「卸賣組合」の所有者となつてゐる各加入組合員の意見はこれを無視するも可なりと主張する。我々は實際の經營に於て如何なる方法がこれに代り得るやを知らない。然し我々の結論は、この理事を援助せしむるため更に有力な調整役員を設けなければならぬと云ふにある。自ら極めて廣い部門を受持つ幹事は、全く書記的なつとめのみで十分なすべき仕事がある。各種部門の廣大多岐な事業を——殊に財政方面で——調整するを任務とする第一流の責任役員を設ける必要があるやうである。理事會の財政委員會に對して直接に責任を負ふ斯かる『財政監督』フィナンシャル・コントローラを設けることは、組合全體としての能率を高め、代表者會に一層明白な事業一覽を提出するを得しむることゝならないかと思ふ。

然し細かい點で如何なる短所があるにせよ、特にイングランド卸賣組合の理事會が他に存する如何なるものとも異なつたとして著しい長所あることが解つて來た一種の管理機關であることは否定し得ない。三十二人の理事（事實上、死亡若くは自發的退職の時まで勤める、とに角七十歳まで勤め得る）は、

その性質と職分とに於て、大株式會社の重役會と市邑會や州會との何れとも異なつてゐる。第一に、彼等は總て『專任』であつて、その全力を理事としての任務に傾倒し、これに對して資本主義的産業の將帥にとつては顧みるに足らない然し協同組合運動に於ては局地組合の理事中の最有能者を引きつけるに足る額の一定の俸給を受けるのである。⁽¹⁾第二に、彼等は殆んど常に局地協同組合（その中には數百萬ポンドに上る年賣上高と自己の大製造部とを持つものあるを忘れてはならない）の經營に——或は理事長として經營委員として又近時は屢々支配人又は幹事として——永年殊勝に勤めたことのある人だから、理事としての仕事に練れてゐる。各自何れも本質的に同じ社會階級に人となり、同じ協同の雰圍氣内に哺まれ且つ同じ仕事の經驗を持つこれら卸賣組合理事會の人々は、明かに一の極めて有能なる委員會を構成する。理事會全體としては毎週一回會合する。そして各八人乃至十二人の成員から成る二つの常設委員會が設けられてゐる。然し數百の各種工場と一層密接な接觸を保たんがためには、常に六人乃至九人の成員から成る小委員會——これは漸次特定目的のため設けられる傾向がある——が存するのみでなく、又或る場合には各工場に對しそれ／＼一人の理事があてがはれる。この理事は、熱心な活動家ならば、監督のためばかりでなく又主として逢着せる困難や採るべき政策や工場の進歩等に就き支配人（技術的専門家として往々理事よりも高給を得てゐる）と熟議懇談するため、その工場へ出掛けることを怠らない。以前は「卸賣組合」の『生産的』方面と『分配的』方面とが判

然と別たれてゐて、生産部は生産部だけで全部が一の委員會の下に置かれてゐたのは面白い。然しこれは幾分需要と供給との間の調和を缺かしむるに至る嫌あることが解つたので、今日では各種の製造部はその製品（雜貨、反物等）の分配を司る委員會に所屬する。政策の決定權は理事會の手中にあること勿論である。然し理事は通常、その信賴する支配人の事務や一々の専門的な活動には干渉しないやうである。理事と支配人との間の個人的協議は多くの報告によつて補はれる。その中で支配人は委員會へ提議したいと思ふことを述べるのである。そして又支配人は新計畫や絶えず行はれる政策變更に就き討議するため委員會の會合へ呼び出される。我々は「卸賣組合」の理事會と各種委員會とを以て一の完全な管理機關だとは云はない。或は非難して曰ふ者がある、理事中の或る者は——殊に就任後の最初の數年は——解決を要する眞の大問題には手を觸れず、自ら解し得となす特種の小問題のみに没頭し過ぎるの弊があると。斯かる非難は如何なる民衆的選出團體に對してもなし得るところである。そして又「卸賣組合」理事中の或る者がこの點に就き毫も經營上の賢明さを持たないことも事實かも知れない。理事中の或る者は、屢々肉體的若くは精神的缺陷から、その勤勉や熱心や能率が衰へて行き、然も依然としてその地位に止まつてゐる。彼等の缺點は實にその同僚によつて隠されて居り、その失敗は蓋はれてゐるのである。理事會全體から見れば、そのなすところ概ね人道的で思慮深く且つ正當であるけれども、又屢々その決定が幾分專制的で、その下に働く人々とその他の利害關係

者とを害ねてゐる。幸にして理事長に傑物を得ることが出来ればよいが、さもないと（組長はこれを年長順で決める傾向が餘りに強い）組合の管理は稍もすれば最高位の責任者の欠缺によつて惱まされる。我意の強い部門は屢々異なつた方向へ進んで行く。又往々部支配人間に規律上の缺陷のあることがあり、理事の誰もが決定を與へるの責任を避けやうとする場合には、二人の部支配人間に喧嘩さへも起ることがある。斯くの如き場合には、前に提案した新役員（財政監督）が有用であらう。然し全體から見て、これ迄發達して來てゐるものは管理機關として著しい成功を収めてゐる。「卸賣組合」の理事會には、産業の大將帥も商業界のナポレオンも將た又經營上の天才もないであらう。選舉の運で投げ上げられた理事達は、經營の才に於てのみでなく又その熱心と肉體的並びに精神的合適性が何處まで續くかに於ても各自明かに異なつてゐる。然し全體から云つて、殆んど何れも労働者階級の出身で正式の教育としては小學教育を受けたに止まるを普通とするこれらの平凡な人達は、異常な成功を収めつゝある所の事業組織——その背後には各種物品の賣上高今や一年一億ポンドを越ゆる事業に於ける繼續的成功の數十年に渉る歴史を有し、イングランドのみでなく今や十二の諸國に散在せる百餘の各種生産部を包含し、常に數十人の専門家が既製品の試験と新工夫の立案とに努めつゝある特設の調査部を持ち、總て約四萬人の使用人を雇ひつゝあるところの——を創始し、これを有効に維持することを仕遂げて來るゐるのである。その奉仕すべき大社會に供する判断や經驗や智識の外に理事達

のなす最大の貢献は、總ての工場と部門とを團結せしめ、衝突を避け、相互奉仕を確保し、政策の永續を維持するセメントたることである。

(1) 生活費が非常に高くなつたので、理事の俸給は今や(一九二〇年)一年八百五十ポンドにあげられた。

スコットランド卸賣組合

我々は今迄スコットランド卸賣組合を唯だその同盟者協同者たるイングランド卸賣組合と關聯してのみ述べて来た。然し我々は又その獨自の特徴をも注意しなければならぬ。一八六八年イングランド卸賣組合に遅るゝこと五年にして設立されたスコットランド卸賣組合は、設立の第一年には八萬一千ポンドの雜貨を約三十六のスコットランドの組合——當時存在せし組合の四分の一に當るか當らぬかである——に分配したに過ぎなかつた。賣上高百萬ポンドに達するには十三年を要し、二百萬ポンドに達するには更に八年を費したが、一八九二年に三百萬ポンドを越ゆるまでには僅か三年を要するに過ぎなかつた。この總賣上高は一九〇二年に二倍となり、一九一六年には四倍となつた。然るに一九二〇年には、物價が騰貴してゐたけれども、總賣上高は三千九百萬ポンドを越ゆるに至つた。これ實にスコットランドの全人口一人當り五ポンド以上であつて、同年に於けるイングランド卸賣組合の賣上高がイングランドとウェールズとの人口一人當り二ポンド十五シリングなると比較してその多額を見るべきである。スコットランド卸賣組合が製造事業を開始したのは漸く一八八一年のことに過

ぎない。そしてイングランド卸賣組合の方針と異なり、そは一八八七年以後の數年間は凡ゆるその生産部を一つの場所(グラスゴウのシールドホール Shieldhall) に集中せんと試みた。然しながら、該組合は又スコットランドの他の中心地でも製粉所、毛織物工場、毛布工場、蒸餾水工場、石鹼工場、魚類貯藏所、洗濯所、黃麻工場、製紙工場、バター製造所、農場その他を手に入れた。而して一九〇六年以後は海外に倉庫と土地を獲得し、遂に今日に於ては、自ら經營する四十六の製造部と六つの役務部サービス部門とで、その年賣上高の三分の一もを『生産する』に至つてゐる。この巨大な事業の經營は、一人の組長と一人の幹事とその他十人の成員から成る理事會がこれを司る。これらの人々は一八九九年迄はその出席に對して極めて僅かな手當(全日で半ギニ)——尤も後にはこれに毎年二十ポンド(幹事は三十ポンドで組長は四十ポンド)の謝禮が加えられることとなつてゐた——を受けるに過ぎなかつた。賣上高が五百萬ポンドに上り使用人が二千人に達した一八九九年に、理事は専ら組合經營の仕事に當るべき有給役員となつた。同時に報酬は一年二百ポンド(幹事は二百五十ポンドで組長は三百ポンド)に殖やされた。この俸給は物價騰貴の今日では、組長及び幹事に對しては七百五十ポンドに他の理事に對しては六百五十ポンドに上がつてゐる。理事が六十五歳に達した場合には老朽退職手當を給してその職を退かしむる制度を設けんとする提案が一九〇七年の代表者會に出たけれども否決となつた。理事會は唯だ三つの委員會即ち財政及**財産委員會**(財政と財産とでそれ)召集者を異にする)と雜貨委員會(雜

貨に關聯せる生産工場もこれに屬する」と反物及び造作委員會（反物及び造作に關聯せる生産工場もこれに屬する）とに分れ、後二者は各一人の『分配方面の』召集者と『生産方面の』召集者とを有する。イングランド卸賣組合と異なつて、スコットランド卸賣組合が、その品物を買ふ組合への配當に比例して毎年『賃銀に對するボーナス』を與へる方法により、永い間その使用人に『利潤を分配した』のは注目すべきであらう。然しこの方法は一九一五年一般の承認を得て廢せられ、當時雇はれてゐた使用人はボーナスの代りに同じ額だけその報酬が殖やされた。

協同組合の發達遅き地方にこれが進歩を促すため、スコットランド卸賣組合は、イングランド卸賣組合がこれまで控えてゐた手段（但しロンドンに於ける庶民協同組合の失敗せる經驗を除く）を採つて來てゐる。一九〇八年にそはエルデンに一の小賣支部を開設し、一九一四年にはバーンズ Burns とバッキー Buckie とにもこれを設けた。一九一五年乃至一七年には小賣支部がアバフォイル Aberfoyle、フォリス Forres、ポーターヘッド Peterhead、バンフ Banff 及びグレントナ Gretna 等に設けられたが、何れも何等著しい成功を收めたやうな風もなく、又スコットランド卸賣組合がその統制の手を引き度いと望んでゐるにも係らず、自主組合として獨立の基礎を固めたやうな様子もな⁽³⁾。

d) 自分達の家庭用品を有利な條件で買ひ得るやうにして欲しいとの卸賣組合使用人の希望は、種々の方法で満たされてゐる。イングランド卸賣組合の使用人は、一八九五年に至るまで、自分の欲しい品物を小賣組合へ卸す値段で買ふことを許されてゐた。

これに對しては小賣組合の經營委員側から抗議が出た。彼等は自己の組合の有力なる組合員や顧客が斯くして他へとられると思つたのである。卸賣組合の四季代表者會は遂に一八九五年に至つてこの慣行を禁止した。茲に於てかマンチエスタの「卸賣組合」使用人達は、その幾人か一八九二年に於けるその創設に與つたベジック協同組合と協定を遂げ、ベジック組合をして自己の名に於て使用人達の買物を「卸賣組合」からさせることとした。この使用人のための買物購入は遂にベジック組合の事業の一特別部門にまで發達し、今やそは「卸賣組合」本部近くに一の事務所を開設し、簿記方を合せて數人の書記を雇ひ、一九〇七年には一萬七千ポンドの、又一九二〇年には十三萬六千六百四十五ポンドもの年賣上高を示すに至つて居る（エス・イー・ウァリス キック著「一八九二年乃至一九〇七年のベジック協同有限責任組合の歴史」一九〇七年三四—三五頁、四二—四三頁）。

ロンドンの「卸賣組合」使用人達は自ら小賣組合（アンカ協同組合 Anchor Co-operative Society）を設けたが、これは普通の手續を経て「卸賣組合」並びに協同組合同盟の加入者となつてゐる。而してこの組合は一九一九年に二、二七七人の組合員と六六、三六二ポンドの賣上高とを有し、購買高に對して六ペンスの配當をした。一八九五年の代表者會の決議によつて同様に在來の特權を奪はれたスコットランド卸賣組合の使用人達は、この難境に處する他の方法を見出した。彼等も亦一八九五年に一の獨立せる小賣組合（進歩協同組合）を設立し、正當の手續を経てスコットランド卸賣組合と協同組合同盟とへ加入した。然し彼等は此の組合は購買高を標準とする配當を行はずしてその品物を可及的原價に近く小賣すべきだと決めたのである（ジェームズ・エイ・フラナガン著「スコットランドに於ける卸賣組合、五十年（自一八六八年至一九一八年）間努力の成果」一九二〇年、二九八—二九九頁）。一九二〇年にはこの組合の組合員は八、〇二二人に達し、各地に於ける六つの部では二六三人の男女を雇ひ、一年五十萬ポンドに近い賣上高を示してゐる。この組合は凡ゆる物をスコットランド卸賣組合から購入するを常とし、一九〇八年以後は購買の少くとも九十パーセントは同卸賣組合から買つてゐる。一七二、四七五ポンドの持分資本に對する五分の利子と十分な『鎖却金』とを含む總經費を支拂つた後の最後の餘利は積立金とされるのが常で、その積立金額は今や約一萬六千ポンドに達してゐる。非組合員も組合員と同じ値段で自由に物を購入し得る。従つてこの組合の事業は今や單に『利潤』なして資金を運かし且つ

自發的にその資本に對する五分の利子で満足する小持分主の一大團體の所有に係る普通の小賣事業に過ぎないことは注目しなければならぬ(『進歩協同組合同規約』 Rules of the Progress Co-operative Society。一九二〇年度報告並びに摘要)。

二 協同組合同盟

協同組合運動が取引上の目的で設けたとして多少長さ我々の説明を必要とした上述の聯合機關——卸賣組合——の目覺ましい不斷の發展は、讀者をして譯なく此處に協同組合運動の眞の重點があると思はせるかも知れない。然しさう思ふのは間違ひである。卸賣組合と相並んで協同組合運動には、品物の製造、輸入、販賣等を司るものとは全然別な、取引方面の聯合機關の何れよりも範圍廣く、協同組合運動の精神的方面とも稱すべきものを發見し鼓舞し集中し實行する目的の今一つの中心的聯合機關が存在する。これ即ち協同組合同盟 Co-operative Union——かの盛んな『會議週間』、年中殆んど絶えず開かれてゐる地方大會 District Conferences や區分委員會 Sectional Boards、無数の委員會や代表者派遣等を伴ひ、一番上には『中央委員會』 Central Board と『聯合委員會』 United Board との複雑な共同委員があつてこれがマンチヌエタのホリオーク館 Holyoke House 内の『協同組合本營』コイオスワイツヘッドクオオスベから英國四百萬協同組合員の渦卷上に廣く微妙な影響を與へつゝあるところの——である。三十年以前には、協同組合運動なる通俗畫に於て、殆んど總ての世の視聽を集めたのは協同組合同

盟であつた。普通の新聞讀者は大概、毎年ホキット週間 White Week(キリスト復活祭たるイースター——三月二十後の第七日曜即ちホキット・サ)に開催され全國の協同組合の代表者から成立する協同組合會議の記事から協同組合なるものを知るのを常とした。これは今尙ほ或る程度まで眞實である。然し廣く公表せられるこの會議の經過、全國各地から出て來る千人以上の熱心な協同組合主義者が一都市に集まると云ふこと、彼等の集會や示威運動、これらは常に廣告的價值あるに止まらない。この會議は、後にも述べるが如く、決して運動全體の統制的立法機關ではない。然し凡ゆる各種組合の組合員の毎年の大會合と協同組合同盟なる聯合機關——會議その者はその外面に表はれた徵證である——とを有すると否とは、これやがて各自己の目的のみを追求する一團の散在的孤立的局地組合と共同の目標を目指して進む自覺的全國的運動との間に大差異を生ぜしむる所以である。他の諸國殊に合衆國、カナダ、オーストラリアの協同組合は、斯る全國的機關なきため鼓舞獎勵の缺如に苦み、その發展を妨げられてゐるのである。

協同組合會議の召集並びに斡旋、會議に提出すべき運動の凡ゆる活動を示す詳細なる統計的報告の作成、直ちに實行に移し得るやうな會議に於ける決議の遂行、斯くの如きがこれ運動の教育的、宣傳的並びに政治的聯合機關とも看做さるべき協同組合同盟の主要事業となつてゐる。百年近くも英國には、大きさと重要さとの異なつた幾多の協同組合會議や協同組合聯合が存在した。然し一八六九年、當

時各地に存在したルースな聯合機關が合併して一の全國的團體となり、最初は中央會、一八七二年以後は協同組合同盟と呼ばれるに至つた。そしてこの團體が運動の精神的並びに智的方面の事業を司り、傍ら法律上並びに構成上の難境にある協同組合を援助し且つ政府と議會とに對して協同組合を代表して來た。局地協同組合の組合員が増し、取引その他の利害の範圍種類が殖えると共に、協同組合同盟の事業も亦追々と殖えて來た。然もその組織構成には何等著しい發達もなく、又これに伴ふ勢力や財力の増加をも見なかつたのである。かくする中に、既述の如く、二大卸賣組合が著しい發達を遂げたので、協同組合運動の聯合的活動の改造——殊に協同組合同盟と卸賣組合との關係の調整——が運動内の論争の種となつて來た。運動内の理想主義者の間には、卸賣組合の重みが加はる結果として、同盟の勢力と成績とが低下すること恰かも小賣組合に於て理事會の活動が教育委員會のそれに影響するが如くであらうとの一種の不安な感じが起つてゐる。他方に於て同盟を難する人々は、同盟の統卒者が曖昧な點、同盟が消費組合運動に相反しこれと兩立しない要素を今尙ほ包含するためその構成が徒らに複雑となり、その結果は討議の分裂や主張の過大を醸して、その結構な教育的、宣傳的並びに對議會的活動を不當に弱めつゝある點に目を注いでゐるのである。

同盟の構成

協同組合同盟の構成は（そして現在の困難の少からざる部分はこの事實に起因する）、イングリランド、スコットランド兩卸賣組合の何れよりもより廣く且つよりルースになつてゐる。同盟は、その規約によれば、消費組合のみの純粹な任意的聯合ではなくて、その執行機關により加入を「許さるべき凡ゆる産業並びに共濟組合、株式會社その他の團體」のそれである。その創立の當初に於て及びその後も永年の間——今でさへもこの混同は残つてゐるが——協同とは一體何を意味するかに就き明確な觀念が存しなかつた。自ら『協同的』なりとなす凡ゆる種類の組合に態と門戸が開放されて、それが自己の需要を充たさうとする消費者から成立つと他に賣らんがための製造を目的とする生産者により組織さるゝと、必然生ずる餘剰や利潤の組合員への分配もこれを各人の購買高に比例する割戻若くは配當としてなすものたる又は仕事の賃銀に比例するボーナスとしてなすものたると將た又投資に比例する利子若くは配當としてなすものたる、更にそれが生活必需品の費用節約のため團結せる世帯主から成立つと一部の仕事の協働により各人の企業利潤を増さんとする農業者から成立つと將た又協働の生産品の賣上高を分配せんとする製造職人から成立つとは、豪も問ふところがなかつたのである。自ら協同的なりとなすこれら凡ゆる種類の組合が最初から加入を許された、そして今尙ほ許されてゐるのである。然しその後、その餘剰を「馴染の『購買高を標準とする配當』」によつて組合員に返戻する普通の型の消費組合が、他の組合とは比較にならぬ程殖えて來て、今や同盟の加入者と年收との九十九パーセントはこれらの消費組合の出だすところとなつてゐる。

協同組合同盟の斯かる複雑な構成の中に、我々は常に各協同組合が主張する強い自治権と協同組合運動の烈しい局地主義との影響を認め得るのみでなく、又幾分統制し難い諸分子を集めて一の全国的機關を作るための苦心——探究者が途方に呉れてさ迷ひ歩くやうな、局地組合や局地大會、區分並びに中央委員會、他の團體との共同委員會等から成る眞の迷宮を作つてしまつた苦心——の跡をも認めることが出来る。同盟に加入してゐる組合は、その所在地に従つて八つの地理的區分に分屬する。⁽¹⁾そして各區分内の總ての組合の經營委員會が毎年、區分委員會なるもの、委員を選擧する。これらの區分委員會の選擧方法すら區分によつて一様でなく、各區分の組合が事實上各自の好む方法を採り得るやうになつてゐる。⁽²⁾尚ほその上の局地的自主權が、總ての組合を地方 *Unions* に分けることにより確保されてゐる。而して各地方は一の『大會團』 *Conference Association* を形成して、自ら局地委員會を選擧し、これをしてその地方の組合代表者の定期大會幹旋や宣傳事業を行はしめる。區分委員會の總ての基金及び大會團の基金の大部分は、同盟自身の負擔するところであつて、それ／＼用ふべき金額は特別の決議によつて毎年その限度が決められる。

(1) 同盟は全英國に擴がつてゐる。そしてアイルランドの諸組合は一時スコットランド區分に含まれてゐたが、今や再び集まつてアイルランド區分をなしてゐる。

(2) アイルランド、スコットランド、ミッドランド、西部、南部及び南西部の諸區分は全體としてその區分委員會を選擧する。北

部區分は七つの選舉區に分けられ、各選舉區に一つ若しくはそれ以上の『大會團』を含み且つ區分委員會の一委員を選擧する。北西區分は同じく十六の選舉區に分れ、各一人の委員を選擧する。然し又それは全體として四人の『區分代表者』^{セクション・レプレゼンテティブ}をその區分委員會へ選出する。

同盟の責任ある執行機關は中央委員會であつて、これは七つの英國區分委員會の全成員とアイルランド區分委員會選出の二人の代表者とから成つてゐる。七十六人の成員から成るこの中央委員會は、これ迄毎年の協同組合會議の直前と直後と年に二回會合するのが普通であつた。然し近年はそれより二三回多く會合を開いてゐる。

その組織が斯くの如くに煩雜なため、一般の管理事務は必然的により小さい委員會に任せざるを得ない。これらの小さい委員會の首位にあるものは聯合委員會 *United Board* と稱せられ、八つの區分委員會から異なつた割合で毎年任命される十五人の成員から成つてゐる。中央委員會の承認や取消及び協同組合會議の決議には服しなければならぬけれども、基金を統制し、役員を任免し、その俸給を決定し、その仕事を指揮し、各區分委員會の權限を確定し、出版に許可を與へ、委員會及び小委員會を任命するのは、一年約六回會合するこの聯合委員會である。委員會の一に事務委員會 *Office Committee* なるものが存在して一般事務を司る。然しこの委員會さへも八つの區分委員會全部からの代表者から成つて居り、その中マンチェスター附近に住む者は僅か一人か二人である。従つてこの委員

會も必然的に財政その他の執行小委員會に頼らざるを得ない。斯く細かい委員會組織によつて最少限度に節約されてゐる同盟の有給役員は、幹事、副幹事、教育幹事、出版主任、研究顧問、各種法律顧問及び近頃更に設けられた労働顧問等で、これに極めて僅かの下役が着いてゐる。

同盟の最高権力者は協同組合會議であつて、これは毎年一回開催し、(イ)當分のうち區分委員會の全成員、(ロ)總ての大會團の代表者及び(ハ)同盟へ加入し且つ規定額を下らざる金額の釀出を約せし總ての組合の代表者から成立する。各種『補助團體』例へば諸ギルドの如きもの、代表者亦この會議に招かれる。但しそれは投票權なく、發言權(許可を得た場合を除く)さへもない。この外尙ほ會議には労働組合會議その他の團體からの『友誼的代表者』フライング・リプレツも招かれてゐる。會議の主なる仕事は、中央委員會提出の年報告を受領し可決することである。然し又どの加入組合でも決議案や修正案を提出する權利があつて、斯かる決議案や修正案は總ての組合へ廻される。

(1) 普通の『分配組合』は組合員一人に就き一年二ペンスづゝ據金することに近頃規約で決まつた。その他の組合は中央委員會所定の額を支拂つてゐる。

同盟の事業

殆んど一週間も續きそして協同組合運動の凡ゆる才能者が出席するこの協同組合會議は、創設後の最初の二十年間は、協同組合界に非常な勢力を振つてゐた。生産の組織は無数の局地的『自治工場』

を基礎とすべきか又は消費者組合を基礎とすべきかの問題、或は『利潤分配』は協同組合信條の一たるべきか否かの問題に就いての烈しい論争は、最早會議の議題中より消え去つた。而して一部の論者はこれを以て『理想主義』凋落の徴候となすものゝ如くである。然しながら、事實は慈善家的な然し理論を好む『局外者』がなくなつたに過ぎない。今日、協同組合運動を指揮しつゝあるは如何なるタイプの人かと云へば、それは協同組合理論に關する熱狂的演説の方面では三十年前協同組合運動に大勢力を振つた才能ある素人よりも天分の少ない經驗深き組合管理者ストライク・マネジャなのである。然し協同組合同盟はこれらの死せる問題の消失により何物を失ひしにせよ、それは寧ろ得るところが多かつた。即ちそのため常に局地組合に對する實際上の奉仕が増加したのみでなく、又目下論議されつゝあるやうな一層大きな問題が——殊に過去十年間に於て——重要視されるに至つたのである。議題中にあつた利潤分配と自治工場との代りに、今や次のやうな問題が論争の種となつて來た。曰く國內政治に對する協同組合運動の態度、協同組合の代表者を下院に出すべきや否や若し出すべしとせば如何なる方法によるべきか、協同組合運動と一般労働組合運動との關係及び特にその使用人との關係、同じ仕事に對する男女同等の賃銀、協同組合運動に對する各種國稅賦課問題、戦争と平和及び歐洲改造に對する政府の方針等。會議に提出せられる中央委員會の報告は、今や細かい印刷で約五百頁以上に達し、運動の膨張と内部的發達とを統計的に一目瞭然たらしめてゐる。實に一八六九年に於ける中央會の創設と同時に出來た同盟最古の

部は法律相談部である。この部は、エドワード・ヴァンジッタート・ニール Edward Vansittart Neale の撫育的保護の下に、創業當時の難境にある局地組合の養育に孜孜として努めて来た。そして今やその勢力と活動とは著しく大きなものとなつてゐる。法律上の問題に悩んでゐる経営委員や役員の便宜のために、マンチェスタでは殆んど毎日、グラスゴウとニューカッスルでは殆んど毎週、法律顧問がこれらの人々の相談を受けて居り、ために個々の組合が免れる費用と損失とは非常に大きなものである。『この部の昨年中の主要な事業は、諸組合に（イ）規約の作成と解釋、（ロ）所得税の算定及びこれに對する要求、（ハ）使用人傷害事件、（ニ）組合員死亡の際の資本拂戻の方法、（ホ）誹議若くは讒訴事件、（ヘ）工場法シヨップス・シラックツの下に於ける問題、（ト）食料令フード・オーダーズの下に起れる問題その他一々牧擧に違なき諸種の事項等に就いて助言を與へるにあつた』とのことである。同盟には出版部があつて、絶えずリーフレットやパンフレットや書物を發行する。近頃は又、他の章でも述べるが如く、一の労働部レイバ・パートメントが設けられた。此處には専任の労働顧問が一人ゐて、使用人との交渉や仲裁々判に附する以前の手續等に就き局地組合を助けてゐる。同盟の諸委員会も亦有益な活動をなしつゝある。中央教育委員会 Central Education Committee は、盛んに一般的宣傳を試みたり夜學校や夏季學校を開いたり試験を行つたりする外に、協同組合に雇はれんとする人々のため一種の試験制度を設けてゐる。この委員会は、區分委員会と共に、協同組合はその利潤の一定割合を教育事業に割く道徳上の義務ありとの傳統を今尚ほ存続

せしむるに與つて大きな力がある。自治體の教育設備が進歩した今日では、在來組合が設けて來た圖書館や讀書室の必要は減少した。然も各組合が主として催し物や茶話會——これらは組合員の智識と教養とを高めんとすると同じ程度に組合員と取引との増加を目的としてゐるのだから營業的廣告に等しいと云ふも過言ではない——に用ふる一年十五萬ポンドの經費は十分に効果を擧げてゐないと思はれる。戦争前から同盟は凡ゆる教育事業の擴張と改善とを熱心に始めてゐた。一九一五年には一人の『研究顧問』の任命を見た。幾つかの中央教育學級がマンチェスタに設けられた。多くの協同組合が開いてゐる學級は批評と助言とによつてその質を高めた。今や毎年全國到る所に開かれる『週末學校』はその數百以上に達し、數千の協同組合學生がこれに出席する。『夏季學校』は一層長い期間の間約千人の人々を引寄せせる。五萬ポンドの經費で一の協同組合大學コイオペラライヴ・コレッジを開設せんと案は一九一八年の協同組合會議で可決され、所要の基金に對する寄附が漸次申込まれてゐる。待遇をよくして選り抜きの教授を伴つて來るこの大學の開設と共に、協同組合研究のレベルを高め、協同組合に關する諸問題に就いての統計的經濟學的研究に着手し、小賣組合教育委員會のために働く講演者及びオーガナイザを養成し、且つ協同組合出版物の質をよくし量を増すことが出來やうと思ふ。同盟の他の委員會例へば統計及び一般出版委員會 Statistics and General Publications Committee、共同宣傳委員會 Joint Propaganda Committee、共同議會委員會 Joint Parliamentary Committee 及び共同展覽會委員會 Joint

Exhibition Committee の如きも多くの細かい仕事を成し遂げて居り、その中には法律案の審査や危機にある個々の組合に與へる大助力なども入つてゐる。そのみでなく、新たに出來た協同組合黨——後章に述べる一の政治團體——の如きも名義上は協同組合の一委員會である。最後に、他でも述べるが如く、勞働爭議解決のため勞働組合員と協同組合員との聯合委員會が存在し、又一層廣汎な問題のためには勞働組合員と協同組合員との聯合諮問委員會——その成員はそれらの毎年の會議で選ばれる——が存在する。そしてこれら二つの會は、二大勞働者階級民主制——今やその組織内に多數の賃銀生活者を包擁し、確かには解らないが然し大きな範圍まで現に同じ家庭を代表するところの——間の結帯をなすもので、それが相互扶助のための一層密接な關係の端緒たらんことは人々の望むところである。然し同盟の事業中最も重要なものは、その八つの區分委員會で行はれる。即ちこれらの委員會は區分内の組合を一般的に監督し、二つの組合間の衝突を仲裁し、技術上の問題に就き協議會を開催し、組合新設の宣傳を企圖し、地方勞働時間及び賃銀委員會を組織し、病氣の際には協同組合員とその家族とに非常な助けとなる療養院及び療養基金を管理するのである。この複雑な協同組合民主制の多種多様な職分——一年中毎週開かれてゐる數十の局地的集會に於ける、その地方の組合の勞働時間や雇傭條件の決定から大藏大臣に對する協同組合側の批評に至る、又未加入者に對する宣傳的演説から柵卸し方法や『漏損』Leakage の防止や新支部の開設と本部に於ける大陳列所設置と何れが急を要するや等の問題に對する經營委員や役員の専門的討議に至る迄の職分——を一々知り且つ正當に評價するが如きは極めて困難なことである。

(1) 『會議の報告』Report to Congress 一九二〇年、一〇二頁。

(2) 協同組合同盟の出版部——一九一七年には賣上高二、三七九ポンドを示し、一九二〇年には六、〇〇〇ポンド以上に殖えてゐる——は、ブックレットやパンフレットやリーフレットを發行する外、次のやうな雜誌をも出してゐる。一九一九年の創刊で全國協同組合支配人會 National Co-operative Managers' Association 全國協同組合幹事會 National Co-operative Secretaries' Association 及び全國協同組合役員組合 National Union of Co-operative Officials と共同で發行してゐる『協同組合役員』The Co-operative Official、『協同組合同盟四季評論』The Co-operative Union Quarterly Review (今は『協同組合月報』The Co-operative Monthly)、『協同組合教育者』及び月刊の『協同組合同盟新聞』The Co-operative Union News Service 等。協同組合運動の更に主要な雜誌即ち『協同組合新報』と『麥束』とは協同組合同盟とは獨立に發行されてゐる。

協同組合同盟の各種委員會のなすべき仕事は年を追ふて多きを加え、かくして協同組合運動のためなされる、奉仕の量と種類とは絶えず増しつゝあるに係らず、この聯合機關の構成と活動とに對する不滿の潮流は、殊に最近十年間に於て、漸次大きくなつて來た。協同組合運動の進歩には著しいものがあるけれども、同盟は何等新らしく發生し來れる困難に處する途も講じなかつたし、又機會を十分捉へることもしなかつたと云ふことが、漠然ながらも感ぜられて來たらしい。各局地組合はそれらに發達を遂げて來た、尤もその膨張は、地理的に見て又は勞働者階級の買物の總額に比較して完全に近

づくことによるよりも、寧ろ人口と労働者階級収入との増加及び絶えざる物價騰貴に起因するものであるけれども。然し局地組合が刺戟と指導とを求めてゐる協同組合同盟は、その指揮者たるの本分を盡すに於て欠くるところはなかつたか。隣接組合間の重複と敵對との問題は解決を見てゐない。方々にある『協同組合の砂漠』——成功せる組合が有効に活動しつゝある地域外の空地——は未征服のままになつてゐる。『掛賣』^{クレディット}の悪弊即ち常に借りをこしらへる協同組合員の割合は目に付く程には減つてゐない。組合が年々『教育』のため費す金は總てを合すれば莫大な額に上つてゐるが、一部の批評家は、『集中と有力な指揮とが缺けてゐるために、この金も多くは無駄に費され、又同盟自身のやつてゐる教育事業も當然達すべき標準より遙かに下へ落ちてゐる』と云つてゐる。他方に於て協同組合運動の出會する困難は愈々増加の勢を示してゐる。資本主義商人の敵對は、常に獨占的合同的成立によつてのみでなく又小さい小賣商人よりも更に危険な競争者たるの慮れある『分散式小賣店』若しくは『連鎖商店』の發達により、愈々激烈になつて行き、その影響は益々多く感ぜられて來た。それのみでなく、富裕な廣告依頼者の壓迫に基くところの、資本主義新聞の消費組合運動に對する殆んど完全なボイコットの影響が、發展の障害として著しく感ぜられるやうになつて來た。對労働者の問題も新らしくそしてより統御し難い形に於て現はれて來た。と云ふのは、今や組合が折衝の相平方とすべきは、協同組合使用人の一部の部分を含む労働組合のみではなく、事實上特別の組合を組織せる協同組合

使用人全體であるからである。政治方面でも新たな問題が起つて來た。協同組合の如入を勧め協同組合員間に漸次同情を得つゝある労働黨の發達は、政黨政治に對する協同組合運動の態度てふ舊き問題を新らしき形に於て提起した。これと同時に、協同組合の代表者を下院に出すの必要は日に／＼明らかとなつて行き、議會及び政府諸省が同情なき行動に出づるの危険は益々著しくなつて來た。又他方、運動の他の聯合機關殊にイングラント卸賣組合は急激なる發展を遂げ、協同組合同盟が拋棄せしかの觀ありし運動の指揮者たる地位を占めて來たのである。

一般協同組合調査

前述の不安は一九一四年、大戰勃發の數週間前、協同組合會議をして一の『^{ゼネラル・サーヴ・エイ・コミティ}一般調査委員會』を設置せしむるに至つたが、その任務は次の決議に明かである。

『協同組合會議は、その管理的事業の能率をあげ費用を節するの極めて重要なを認め且つ協同組合運動を尙ほ著しく促進し得べきを確信するを以て、運動の主要業相たる教育、生産、分配の三方面よりその活動の全領域に對する一般的調査を行ふべきことを要求する。而して會議はこれら三者の價値の輕重を重んじ、その各に特別の活動範圍を與へ、以て運動全體に對し、それが現在極めて明かに缺いてゐる連帶心と融通性とを與へんことを期する。故に會議は、中央委員會がこの決議に就き攻究しこれが報告を提出せんことを命ずる。』

報告によるとこの決議提出の際に北區分^{セクション}の幹事は『指摘して曰く、多くの協同組合員は運動の發達